滿洲日報 夕刊 十月十二日
發行人 印刷人 編輯人 鈴木 橋本 喜代治 水村 武
發行所 大連市東公園町三十一番地 滿洲日報社

わが軍事行動は純然たる防禦的處置

日本には直接交涉の用意あり

帝國政府回答の要旨

【ジユネーヴ十一日發】支那の國際聯盟に提出せる日本軍撤退要求に對し日本政府は本日左の回答を聯盟に提出した

一、理事會の決議は十月十四日までに撤退完了を要求したるものに非ず

二、日本の軍事行動は日本軍より遙かに優勢なる支那軍が滿洲に在るため治安に對する脅威防止としての純然たる防禦的處置である

三、これ等支那軍の存在は日本が滿洲の治安維持に努めつゝある際極めて遺憾なる結果を惹起する虞れあり

四、日支兩國感情の緊張と衝突の危險漸次增大す

五、日本は時局に對する解決方法は日支直接交涉に在りと考へる、依つて責任ある支那代表あらば何時でも交涉をなす用意あり

治安上撤兵不可能

日本政府理事會に通告

【ジユネーヴ十一日發】日本政府は聯盟理事會に對し左の通り通告した

支那が在滿邦人の生命財產保護を保障し得ぬため日本軍當局は秩序維持機關の或地方を除いては一旦決定せる撤兵を當分差し控へるの餘儀なきに至つた、滿洲内多數の地方では日本人の生命財產の不安益々增大し日本軍無しには治安維持は困難である

同胞虐殺、排日は支那側の責任

重光公使特に警告

【南京十一日發】重光公使は李錦綸氏に抗議文手交後滿洲における我同胞虐殺、南支一帶の排日等黨部の指導でやつてゐるが責任は一切支那側が負ふべきものなることとこの重大の機會に特に警告するを敢行したるに李錦綸氏は國民政府に請訓し回答する旨答へ三十分

心盡しの慰問袋を配る日本勇士

南京政府は反駁回答

で會見を終つた

【上海特電十二日發】南京來電によれば特別外交委員會はわが抗議に對する支那側の態度決議のため十一日午前十時外交部に臨時會議を召集、戴天仇氏以下各委員出席覺書の要點につき意見交換したが愛國運動は日本軍の暴行に憤激して民衆が立つたものであるが日本は事態擴大を防止せずして反つて愛國運動の制止を要求するのは國際信義に悖る又國府は事件以來被占據地以外の各地では嚴重に在留日本人の生命財產を保護し不慮の事變防止に努めてゐる

さて日本の主張を論駁するに決し戴天仇、顏惠慶兩氏が案文起草に當ることになり五時散會した、回答文脫稿後更に委員會に提示の上發送、今明日中に蔣公使より日本に手交の筈

抗議書を蔣氏に手交

【南京十一日發】日本の抗議書を受取つた李錦綸氏は十一日午後一時蔣介石氏を訪ひこれを手交した

重光公使が蔣氏と意見交換

【南京十一日發】重光公使は十二日又は十三日蔣介石氏と會見し排日取締を要求すると共に時局に關して意見の交換をなし出來得れば國民政府の回答をも聞きたき意嚮

錦州事件の抗議と占據地接收の要求

南京政府公文を送達

【東京十二日發】在京中華民國公使館は南京政府の訓令に基き十一日午後一時外務省に對し左の如き二つの公文を送達した

第一公文　錦州事件に關する抗議

第二公文　日本軍の即時撤退と滿洲における支那側の統治權の回復を要求する第二次的通牒

右第一公文において襲擊によつて受けた莫大な損害に對しては即時賠償を要求すとの新抗議を提示し第二公文において占據されたる滿洲各地の即時接收を要求してゐる

解決大綱決定まで接收要求に應ぜず

わが外務當局の意嚮

【東京十二日發】國民政府は去る五日附帝國政府に對し日本政府において現地の陸軍當局に對し占據地を接收委員に即時引渡しを電訓されたい旨第一次通牒を提出し外務省は直に右に對し日本政府は今回事件解決の大綱に關して日支兩國間に公正なる諒解が出來ぬ限り接收は絕對不可能で帝國において右解決大綱を決すべき商議を開始するの用意あることを示すまで本問題の審議を差控へる旨回答したが、駐日支那公使館參事官江華本氏は十一日午前十時外務省に谷亞細亞局長を訪問し更に本問題に關し日本側の意向を質したところ谷局長は本問題に關する限り日本は飽まで事件の解決大綱の決定を待つ必要ある旨を說き會見一時間にして江氏は辭去した、右に關し江華本參事官は語る

十一日午前十時外務省に谷亞細亞局長を訪ひ滿洲占領地接收要求につき意見を交換した、その際局長に本國から幣原外相に公文を傳達の訓令に接し居るので後刻送達する、外相に手交されたしと話して歸りました、公文は午後一時特使を以て外務省に送達しました

時局後援會

實行委員選任

十一日を以て成立せる在滿日本人時局後援會は當日直に各關係者集合して實行委員會を選任し十三日午後四時より更に今後の對策に關し實行委員會を開催する事となつたがその選任されたる實行委員は左の如くである(次第不同)

岩井勘六、大内成美、村井啓太郎、松山忠二郎、實性確成、小澤太兵衛、井上輝夫、恩田熊太郎、今村貫一、高柳保太郎、山西恒郎、山崎元幹、永井準一郎、田邊敏行、古澤丈作、安田柾、築島信司、神成秀吉、田村羊三、藤田臣直、高田友吉、西一雄、武安福男、楊井勇三、津久井誠一郎、寺田虎次郎、高見三吉、山口啓三、篠崎嘉郎、瓜谷長造、福田顯四郎、榊谷仙次郎、金井章次、和田敬三、杉野耕三郎、中澤正治、桝田憲道、齋藤寬太郎、辻慶太郎、相生由太郎、奧田千之、佐藤至誠、貝瀨謹吾、村田懿麿、高垣又一郎、仙波久良、加茂貞次郎、岡野勇、吉川龔章、若月太郎、高橋猪兎喜、小島鉦太郎、雄本爲四郎、吉田親數、石本鑽太郎、小野實雄、相川米太郎、蔦井新助、野中秀次、石村誠一、脇屋次郎、小田斌、森宣次郎、松田清三郎、桂城門三郎、結城清太郎、高塚源一、淺野虎三郎

安達内相進言

【東京十二日發】安達内相は十一日午後五時三十分若槻首相を訪ひ十日櫻井木、山道、中野、永井の興黨幹部と協議したる結果を報告し滿洲事變及經濟界の問題に關し若槻首相の強腰を要望す

一、滿洲事變に關し政府が軍部にリードされつゝありとの說に對し

一、政界の一部に政變來の不安一掃に努める

等につき進言し近く黨出身閣僚さ興黨幹部の懇談會を開き聯絡を緊密にし政府の態度方針を國民一般に知らしめる方法を採ることにつき具體的協議を遂げた

大島中將首相訪問

【東京十一日發】滿洲に向ふ大島健一中將は午前八時若槻首相を訪問した

けふの市會

大連市では十二日午後二時から市會を開會、左記議案を上程するさ

一、前市長へ感謝狀贈呈並に退職給與金支給の件

一、昭和六年度大連市歲入歲出追加豫算の件

塚本關東長官けさ赴奉

塚本關東長官は軍司令部訪問並に事變後の奉天視察のため室田秘書官、滿田屬等同十二日午前八時官邸發大連に向ひ同九時發の急行で赴奉したが十四日午後八時大連着の急行で歸旅の筈、また中谷警務局長は十一日午後九時半の大連發の急行で赴奉した

人事

▲築島信司氏(國際運輸專務) 奉天、四平街、長春方面へ出張中の所十一日歸連

▲津上幸七氏(日滿通信社長) 十二日朝九時大連發急行にて赴奉

蛇角

聯盟では滿洲獨立を色目鏡で見る、買かぶられるのもつらい。

◇

米國の愛國者は利廻りを考へる滿洲問題に對してもそろそろ利廻りを考へ出した、ウルサイ。

◇

軍部は政府の一部である、一部が全部を引き摺るなんてあり得ない、興黨も聯盟も氣にするに及ばず。

◇

政變來の噂、縣議も勝つたし、安達さん、もういゝな。

◇

不幸中の幸ひ、女學生の穴うめでなくてよかつた。

◇

秋、酣、空高く澄み、馬肥え、失業者ふえ、人やせ、遂に穴埋めとなる。

我憲兵が支那兵に暴行され重傷

天津中央驛附近にて

【天津十一日發】我駐屯軍の竹内憲兵曹長が部下一名を從へ十日午後十時支那街中央停車場方面に赴けるところ、王樹常氏の衛隊三十名のため打つ蹴る踏むの大暴行を受け時計墓口は強奪され僅かに死を逸れて歸つたが、兩名とも全身に全治二ケ月を要する重傷を負つた

駐屯軍嚴重に抗議

【天津十一日發】竹内憲兵曹長重傷事件につき我駐屯軍は十一日朝支那側に嚴重抗議し次で午後四時川本參謀は支那が今後如何なる行動に出づるやも知れぬので陳謝書を携へ決死の覺悟で省政府に行き王樹常氏と會見し嚴重抗議せるところ王樹常氏は部下の非違を陳謝し圓滿解決を願出でたが我當局は事件を重大視し緊張してゐる

天津の排日激化す

天津より入港せる貴州丸にて來連の船客のもたらすところによると去る十日支那側は急に對日態度を露骨に惡化し市内各支那紙は一樣に號外をもつて目下支那側は滿洲における日軍の即時撤退を要求しその返答は十四日迄に來る事になつてゐる、もし當日にいたつて回答なく撤兵が行はれずんば宣戰布告の上一戰を交へ、まづ天津在留邦人を虐殺すべしと大々的に宣傳を開始してゐるので我が香椎駐屯軍司令官も人心の動搖を防ぐ意味で十日午後居留民有力者を集め日本の軍隊はイザとなれば當然居留民を保護し得るだけの自信があるが一層自重されたいと警告を發するところあつた

尙ほ聞するに南支より續々便衣隊が侵入して來てゐる由

平津方面は支那側官憲の彈壓よろしきを得てか表面頗る平靜であるが十二日

滿洲事件調査の委員派遣を要求

支那代表、國際聯盟に

【ジユネーヴ十一日發】國際聯盟支那代表施肇基氏は十一日正式に國際聯盟に對して滿洲の眞相調査のため委員派遣方を要求した

顧維鈞氏入京

【南京特電十二日發】顧維鈞氏は蔣介石氏の招電により十一日午後一時飛行機で入京特別外交委員會に出席後午後八時蔣介石氏に面會し對日問題につき協議する處あつたが尙顧氏は二、三日滯京後北上する模樣である

觀察者派遣交涉

國際聯盟から米國に

【ジユネーヴ十一日發】米政府と國際聯盟當局は來る十三日より日支問題に關する理事會の開催期間中米政府の同理事會における觀察者を任命する件につき目下交涉中である

この上發砲せず平和的解決希望

米代理大使ネ氏意見を述ぶ

【東京十二日發】アメリカ代理大使ネヴイル氏は十一日午後四時半幣原外相を訪問し滿蒙問題に關する國務省の意見として大要左の如く述べた

アメリカ政府は滿洲問題に關する國際聯盟の見解に對し同感を表するものである、ワシントン政府は東京政府が滿洲における事態の重大化するを防止し得る事並びに日支兩國兵間に此上發砲する事なくして平和的解決に到達し得る事を信じ且つ希望するものである

なほ之と前後してフランス大使も幣原外相を訪問した

日本軍並に歐米人暗殺陰謀暴露

奉軍が便衣隊を派遣

元東北憲兵司令部偵緝隊第二隊附大尉官漢沈氏が秘そかに語るところによれば左の如き恐るべき陰謀を

畫策してゐたことが暴露した、即ち今回の事件突發直後張學良氏は奉天にをつた支那側要人を秘そかに北平に呼び寄せ連日軍事會議を開き日本軍の後方擾亂治安破壞を畫策し殊に日本軍將卒の暗殺に力を入れ數百名の先發便衣隊を商人又は苦力に變裝せしめ奉天を中心として南滿沿線の要地に派遣したが、これらの便衣隊は遲くとも十月四日までにはそれぞれ

目的地に

到着してゐる筈である、日本軍暗殺には左の如き懸賞をかけてゐる

日本軍の將官大洋一萬元、將校三千元、兵卒一千元

以上の目的を達成するほかわが軍事機關官公署に使用されてゐる支那人を買收し日本側要人の動靜殊にその外出時間を確めこれを便衣隊に通報せしむるやう命じてゐたこの方法は單に日本軍に對するのみならず

歐米人に

對しても畫策せられ國際問題を惹き起さしめんさしてゐたものである【奉天電話】

施代表、錦州事件調査提議

【ジユネーヴ十一日發】施肇基氏は錦州事件に關し、聯盟理事會に報告すると共に十三日の理事會に出席する各國代表をして滿洲に在る各國領事、外交官をして錦州事件に關する詳報を蒐集せしめられたき旨提言した

獨領事報告

【ジユネーヴ十一日發】奉天ドイツ領事よりの日支紛爭事件に關する報告書は十一日ドイツ外務省より聯盟に移牒された

日本軍は時々憲兵隊と交替して駐營地に集合するが兵員數は變らない、日本軍は土匪や解隊支那兵討伐のため支那領土に討伐隊を派遣し居り飛行機は偵察をなし攻擊を受けた時爆彈を投下する

粵寧妥協の主要條件

【上海十一日發】陳銘樞、顧孟餘氏等は廣東より來滬、今夜南京に向つたが陳銘樞氏が當地に在る國民黨要人に語つたところによれば妥協條件の主眼點は

一、汪精衛が黨部を主宰す

二、蔣介石は國府主席、總司令を共に辭し別の名義で軍隊を總覽す

三、胡漢民を國府主席とす

四、宋子文を罷免下野せしむ

の四點で內第四が未だ決定してゐないと

東邊の治安維持

于鎭守使子息引受く

十一日東邊鎭守使于芷山氏の息子于某はわが軍司令部を訪問し、管內の治安維持に當り朝鮮人の保護を引受けたいと申出でた、目下わが軍が北大營の兵營に收容してゐる捕虜三百九十九名は十二日于某に引渡された【奉天電話】

上海邦人大會

排日解決を決議

【上海十一日發】當地在留邦人は本日午後居留民大會を開き討議の結果左の決議を滿場一致通過した

帝國政府は日支諸懸案の徹底的解決及び不法暴戾なる排日經濟絕交根絕のため速かに斷乎として強硬且つ有効なる手段を講ぜられたし右目的達成のためには我等は如何なる犧牲をも甘受するの覺悟を有す

原田男首相訪問

【東京十二日發】西園寺公秘書原田熊雄男は今朝九時若槻首相を官邸に訪ひ滿洲事變その後の狀勢並に聯盟對策等を聽取し同三十分辭去した

民政黨慰問使けふ午後來奉

滿洲軍並に在留民慰問のため派遣された民政黨代議士四名は十二日朝安東着、午前六時四十分安東發午後一時奉天着の豫定にて滿鐵本社からは一行案內のため土肥總務部庶務課長が十一日午前九時半發列車で安東に向つた

政局不安風說一掃策懇談

【東京十二日發】江木鐵相は十二日午前九時二十分又小泉遞相は同十時それぞれ若槻首相を官邸に訪ひ滿洲事變の經過を聽取の上昨今政局不安の風說一掃策につき懇談した

東亞の謎 (18)

國枝史郞 作
伊藤順三 插畫

沙漠の古城(一)

「伯爵様!」

と小夜子は云つた。

心の中で云つたのである。

鷲が頭上を啼いて通つた。

眼の下の廣場では兵士の一隊がなほ行つたり來たりしてゐた。

(まだ上海においでなさるのだらうか?)

自分がこんな沙漠の中の城に、捕へられてゐるといふことは、人伯には夢にも知らず、莫を探しておいでなさるかもしれない。

「伯爵様!」

と小夜子は叫んだ。

心の中で叫んだのである。

(それにしても何といふ變つた所へ、變つた境遇で來たのだらう)

ダットと武村とに連れられて、先づ上海から大連へ行き、大連から滿鐵で四平街へ行き、そこで汽車を乗り換へて、荒涼とした蒙古の野を、滿洲里へ近びた驛り、そこで汽車を乗りすてゝ了ひ、自動車で幾日か沙漠を驛り、思ひもしなかつたこんな所の、こんな城中へ連れて來られた。

さういふ彼女の今の境遇は何うか?

王女であり籠姫であつた。

何んと、城中の人々が、小夜子を尊敬し大事にし、恭しく傅くことだらう!

小夜子の肌にある刺青が、蒙古靑年國民黨の、いや喀爾喀蒙古人の、いや蒙古全體の、擧格に關する程重大なものだ!さういふ重大な祕意の刺靑を、小夜子が肌に持つてゐるがために、さう待遇されるのであつた。

光榮でもあれば幸福でもあるさう云はなければならないだらうが、一面から云ふ時は、彼女の今の身の上は、擄はれの王女そのものであつた。

自由が束縛されてゐる。美衣美食に充たされてはゐるが、それさへ此方から要求しての、美衣美食では無いのであつた。

故國日本へは歸れさうもない、戀しい伯爵にも逢ふことが出來ない。

見える風景の殺風景のことよ!してゐる生活の異樣のことよ!彼女は將來さうなることか、それを思へば眼の先あたりが、暗くなるやうに思はれるのであつた

その時背後に從いてゐた、侍女の一人が恭しく云つた。

「小夜子様、お部屋へお歸り遊ばせ」

「お風邪など召しては不可ませぬ」

背後には三人の侍女がゐた。蒙古靑年國民黨は、その兵制その文化施設、さういふものをサンタン以來―蒙古靑年國民黨の、最初のリーダーたるヤポン、サンタン以來、日本に則つてゐたところから、今日も一切を日本に則り、

この城中にも日本の軍人―豫備になつてゐる將校が、教官として幾人か居り、支那浪人といふやうなさういふ人間も數人居り、從つて日本の女もゐた。その女の中の三人が、小夜子附きの侍女として、彼女が此處へ來て以來、世話を見ることになつてゐた。

お雪、お濤、お島の三人が。

「さうね、それではお部屋へ行きませう」

小夜子は三人の侍女を連れて、望樓から城内へ姿を消した。

と、この時沙漠の遠くから、喇叭の音が聞えて來た。

と、それに答へるやうに、少し手近の所から、喇叭の音が吹き起こり、直に手近の所から、喇叭の音が吹き起こり、直に斜線をなして響いて來る。と、その沙漠の俄然奔驚を、傳令らしい騎馬の兵士が、城の方へ走つて來るのが見えた。

ITO

新築中の大建築物 責任者に嚴重警告
羽衣女學校崩壞事件に鑑みて けふ大連署に招致

新築中の羽衣女學校の崩壞事件は大連工業界未曾有の不祥事件として各方面に多大のショックを與へてゐるが、慘事の根本原因が不可抗力に基くものでなく工事上重大な缺陷があつたといふ點に關しては專門家も司法當局でも見解を同じうしてをり更に右慘事の據つて來るところの遠因は被請負者が監督などで工事を急がせることゝ、結氷期を控へて施工主が工事を急ぐこと、請負工事費節減のため工事の手を省き粗惡な材料を使用したり或は技術劣等な苦力等を多く使用することと、日本人監督者が支那人職人の監督不行屆き等が擧げられてゐる、近來一般土建界に於ても右の如き傾向顯著なるものがあるので大連署保安係では十二日午前十一時目下新築中の大連女子商業、大汽、中央館、演藝館、帝國館等の大衆を收容する大建築物の施工主及び設計監督者を本署に招致し嚴重警告を與へたが、同時に大連署建築係では右工事に對し監督の眼を光らすことゝなつた

崩壞の現場を檢證
關東廳土木課技師が來連鑑定 關係者取調べも續行

池內檢察官は長瀨書記を帶同十二日午前十一時から羽衣女學校崩壞現場に於て奉天より急遽歸連せる工事請負責任者今井行平氏を訊問し、關東廳土木課臼井技師が來て鑑定を行つてゐる、午後も引續き檢證と關係者の取調がある筈【寫眞は羽衣女學校崩壞後の實地檢證(右)池內檢察官(中央)三浦小崗子警察署長(左)猪股司法主任】

舊校舍を手入し冬期の授業
羽衣女學校と大連語學校の理事團で善後策協議

羽衣高等女學校及び大連語學校の理事團では、同校々舍崩壞に伴ふ善後措置に關し、十一日午後緊急理事會を開き、生徒の授業に關しては冬期を控へて舊校舍羽衣町跡の假校舍の暖房設備としてトタン屋根の張替へ、障子の修理改善案を行つて、更に新校舍落成まで現在の狀態のまゝで授業を續けることゝしたが、新校舍落成を期して來年四月の新入學期に大々的生徒募集を爲す手筈であつたがこれはこの度の不慮の災厄によつて豫定通りの擴張募集が出來ぬ模樣である

地下室にまだ生埋
引續き發掘中

羽衣女學校の崩壞現場はその後引き續き和業土組合その他工事關係者によつて徹宵死體發掘、復舊作業を行つて居るが何分大建築物のことゝて作業進まず、十二日正午までに漸く崩壞箇所の約三分の二を終り計十四名の壓死者を掘り出したがなほ地下室には數名居殘つてゐる筈であるので引續き作業員を督勵し發掘に從事してゐる

今夜は御會式

十日現在の各鐵道運轉狀況

十月十日現在における滿鐵社外線の旅客列車運轉狀況は左の如くで一部運轉回數を減らした鐵道はあるが目下不定期運轉の打通線を除いては大體平穩に運轉をつゞけてゐる
▲中東線三、四、十一、十二列車▲瀋海、吉海兩線(吉林營盤間)三、四列車▲吉長線一、二、三、四、五、六列車▲吉敦線一、二列車▲四洮線(四平街洮南間)一、二、三、四列車(鄭家屯通遼間)五、六、七、八列車▲洮昂線一、二、十一、十二列車▲北寧線(北平奉天間直通列車)百一、百二、百五、百六列車▲打通線不明

哈市吉林への通話取扱ひ
昨日細目協定をなし けふから開始し申込み殺到

日本の電話と支那側主要都市の通話中繼問題は通話料金が長春、ハルビン間の料金を奉天、ハルビン間の料金へまた長春、吉林間の料金を奉天、吉林間の料金として安くせよと支那側が支那方を要求してゐた爲今日までその實現の運びに至らなかつたが、馬淵長春郵便局長が李長春郵政總長(電話課長兼任)との間に交渉の結果、最近大體の成案を得、更に十一日櫻井遞信局長と李總長と會見の結果、その細目協定を行ひ午前八時決定、十二日午前八時よりハルビン、吉林等の市外通話の取扱ひを開始することになつた、右に關し櫻井遞信局長は語る

今回の交渉は馬淵郵便局長に殆んど全部やつてもらつた、自分は昨日初めて支那側と會見した位だ、これは久しい間の懸案であつたがこれが解決するとなると吉林、ハルビンは勿論在滿邦人は非常に喜ぶであらう、通話呼出料金は當分の間支那側の制度でやるつもりだ

因に十二日午前八時から開通した市外電話は非常に申込みが殺到して長春、ハルビン間の如きは一時間に二十八通を受付ける程であつた、通話は日支兩語とも許されることになつてゐるので今後特に親まれるであらう、なほ中繼線は長春電話局內に引込まれ今後長春ハルビン間の通話はこれによらざれば絕對不可能となつた【長春電話】

天龍を頭目としてまた營口襲擊計畫
我軍に敵對の馬賊團

盤山に居住する軍人出身で馬賊と深い關係のある李少白は去る一日張學良氏からの密使に接し三日天津方面に潜行したが、その用件は目下營口、盤山、牛莊、海城附近に地盤を有して橫行する馬賊團約千名を正規兵に改編し第十九旅の別働隊として日本軍攻擊の任につかしめるためであると、營口、盤山、海城、牛莊附近の馬賊團は何れも銃器彈藥を有する有力なるものでこれに十九旅の敗兵を加へると二千名を下らずその頭目は天龍と稱し事變直後前記各地を掠奪、放火、殺戮、暴行の暴虐の限りをつくしたものでこの中には公安隊の敗殘者も參加してゐる、過日行はれた牛莊港襲擊の被害は金塊十七斤、銀塊麻袋三袋、現大洋二箱、毛皮類馬車十臺、自動車七臺であるなほこれらの馬賊團は支那側で討伐せざる限り張學良氏の使嗾も加はつて被害も擴大する模樣で現に彼等は營口市街を攻擊すべく數名の便衣隊を潛入せしめ日本軍の守備狀態を窺つてゐる【奉天電話】

巡邏中の我兵に便衣隊發砲
下士一名が貫通銃創

十一日夜十一時獨立第二中隊の下士伊藤三作氏は兵卒一名を連れて營口市內巡邏中暗闇から數名の便衣隊から突然發砲され大腿部に貫通銃創を受け直に應戰追跡したが便衣隊は逃走した【奉天電話】

佐藤氏慰靈は未發表で研究

滿鐵の殉職社員追悼會は來る二十日午前十時より協和會館滿鐵殉職者記念堂庭內において擧行することになつたは既報の如くであるが過般寬城子で支那敗殘兵に慘殺された哈爾濱事務所員佐藤忠氏は屍體發見されざるため未だ公式に殉職を發表するに至らず二十日の追悼會で慰靈するか否か今日のところ決定せず目下人事課で研究中であると

また汽船徵發
芝罘の劉珍年

芝罘において劉珍年軍がこの二三日來動きかけて居る事は既報の如くだが公和號の徵發に引續き十一日惠通行所有瀛亭號も同じく徵發メリケン粉らしきものを盛んに積込み龍口に向け出帆したと十二日入港福壽丸船長は語つてゐた

郷里仙臺に戰死者遺骨着く
二輛の砲車で原隊へ

【仙臺十二日發】滿洲事變名譽の戰死者熊川少尉以下三十一名の遺骨は十一日午後四時三十八分仙臺着待ち受けた司令部附安田少將湯澤知事以下遺族市民等の默禱裡に二輛の砲車に乘せ原隊に歸還將校集會所に安置當夜は多數戰友の通夜が行はれた

仙石貢氏小康

【鎌倉十二日發】去る四日以來片瀨の別莊において腦病のため昏睡狀態にあつた仙石貢氏は十一日朝覺醒し容態小康を呈するに至つた

漁夫泥醉して出刄庖丁で兇行
履物の行違ひから口論し漁船の油差を刺す

十一日午後七時ごろ市內乃木町一四番地濱崎仁太郎方漁夫山下佐一(三)は強か酩酊して同町の鮮人金昌錫方に至り勝手に暴言を吐いて引揚げる際、同宿人菊榮丸油差金仁吉(三〇)の履物と穿き違へて行かんとしたので金が注意を與へたことから口論となり逆上した山下は隣家の吉村信夫方から出刄庖丁を持ち出し、金仁吉の左肩に二ケ所突き刺しなほも暴れ狂ふのを驅つけた北公園派出所德田巡查に取押へられた、被害者は直に堀江病院に收容したが全治十日間の傷害である

帝展第二部二百點入選

【東京十二日發】帝展第二部洋畫の鑑別は十一日午後五時終了した搬入四千二百十二點中入選二百點(新入選五十八點)昨年の入選二百五十九點に比し五十九點減と云ふ大減少振りである

坐礁した老虎丸の作業開始

北樺太士威海岸に坐礁中の老虎丸より十二日當地本店への無電によればその後風浪靜まり離礁に好都合となつたので目下乘組員一同で離礁作業中一方救出作業依賴中だつた帝國サルベージの來島丸が十一日午後十二時現場に到着十二日滿潮時をもつて作業を開始すると

誤解から斬り付く
苦力が洗面中

十二日午前五時市內千代田町三〇番地埠頭苦力張岐髮(三〇)は同業の陶光耀(四)が洗面中背後から菜切庖丁で後頭部目がけて斬りつけ瀕死の重傷を負はせたが加害者は現場で千代田町派出所田平巡查に逮捕された
兇行原因は加害者張は顏面に吹出物があり同僚間で張と仕事するのを嫌ふ傾向があるので苦力頭朱福源が十一日附解雇したこれを加害者の張が日頃仲の惡い被害者が中傷したものと誤解し恨の太刀を浴びせた旨を自白してゐる

六十二名に退學を申し渡す
士官學校支那留學生

【東京十二日發】滿洲事變以來士官學校留學中の支那學生は種々不穩の行動をなしてゐたが第二十四期生七十一名中六十二名に對し退學を申し渡した處彼等は歸國を決意し十二日午前陸軍省に出頭し貸與された銃劍軍刀等を返上した學生等は先日の紛擾に引き替へ至極穩かな中にもキビキビした軍人態度で事を運び立會將校等も彼等の前途を思ひ遣つてゐる

青聯代表歸滿

靑年聯盟第二回派遣代表一行は內地各地に於ける輿論統一のため大いに活躍し、全員關門に集合し最後の氣勢をあげ十二日門司出帆のうらる丸にて歸滿の途に就いた

蛇島に怯えて苦力が駄々
燈臺建設の金州丸が 双島灣で薪炭を補給中に

當地海務局では頃日來西中島燈臺建設に努力をつゞけてゐたが、去る十日完了したので第二期工事として所謂蛇島の名をとつた小龍山島燈臺建設に取掛る事となり十一日作業船金州丸を小龍山島に廻航せしめ途中双島灣にて薪炭の補給をなさんとして入港したところ作業苦力約三十名は同灣に上陸したまゝ「蛇島に行くのは嫌だ祟りが恐ろしい」と駄々をこね出したので江原港務課長が驅けつけるやらの大騷ぎとなり結局鎭撫して同日午後漸く納得せしめ小龍山島に向つたと、なほ海務局としては學界その他研究家等に懇望されてゐる際とて燈臺建設箇所のみの極く一小部分を燒き拂ふだけで學者連の意見を尊重すると云つてゐる

機械體臺設置

日本機械體操の第一人者本間茂雄氏の來連に刺戟され滿鐵社員間に機械體操具の設置を希望するものあり滿鐵體育係では右希望にそひ體育獎勵を兼ねて社員俱樂部橫に機械體操具を一臺設置した

南洋長官逝去
橫田郷助氏

【東京十二日發】豫てパラオにて重態を傳へられてゐた橫田南洋長官は今朝八時逝去した、後任は同廳書記官堀口滿貞氏を起用し追つて拓務省廢止後生駒管理局長を長官に任命することゝなつた【寫眞は逝去した橫田長官】

慈善草書展

九十三歲の高齡を以て社會慈善事業のため活動してゐる書家揚草仙翁は十五日から三日間文化協會にて慈善草書展覽會を開催しその純益は奉天において窮民救濟のために活動してゐる日華佛教聯盟に寄附すると

やつと落着いて避難支那人減る
朝來埠頭は平日通り

奧地より避難して來た支那人や市中に流布された流言蜚語に惑はされた市中在住の無智な支那人は匆々として行李を纏め船によつて山東或ひは南支方面に避難せんとしこの數日來大連港における支那各港向船舶は押しあひへし合ひの光景を呈しその數は既に一萬近くと云はれてゐるが、十一日以來今朝にかけて急激に減少し既に平日に復した形で取締官憲もホツとしてゐるが、減少の原因は右流言は全く根も葉もない事で問題とされてゐた双十節も何の事もなく過ぎたのと我官憲の鎭壓が效を奏したものと見られてゐる

出所して脅迫

十一日午後六時四十分ごろ市內西通百十五番地デワーハウスこと大野秀夫方へ三十歲位の黑詰襟洋服を着た男が訪れ「昨日旅順刑務所を出所した者だが宿料がないから貸して吳れ」と脅迫して立去つた目下大連署で嚴探中

轉宅中に盜む 市內沙河口黃金町一三六苦力潘鳳乾(二九)は十一日午前十一時ごろ市內聖德街五丁目土木建築請負業岡田末吉方の轉宅に雇はれ從事中家人の隙を窺ひ現金三百三十圓を竊取し腹痛と稱して歸宅し布團の中に隱匿して居るのを沙河口署々員に發見逮捕された

駿臺クラブ 明治大學々友會關東州支部では十三日正午より敷島町靑年會食堂に於て駿臺クラブ例會を開催することゝなつたが當番幹事は高木猶一(電二〇一三一三九)保科喜代次である

四年續いて帝展入選
福田義之助氏

發表された帝展第二部に滿洲洋畫研究會の指導者福田義之助氏作品の「カレニユの風景」が入選した福田氏は本年で連續四回入選の名譽を得特選候補に擧げられることになつたが福田氏は廣島洋畫研究所の出身で大正七年第八回文展に處女入選をなし大正二年來滿その後佛蘭西に遊學し昨年までの帝展入選作は全部佛蘭西より送つたものである、昨年六月歸連し現在の連鎖街丸金アパートに滿洲洋畫研究會を開いたもので滿洲洋畫研究會では今回の福田氏の入選を記念すべく來る十七日より三日間大每館に於て會員の第一回研究發表會を催する

天氣豫報 十三日 南の風(晴)

各地溫度

	十二日午前十一時	十一日最高
大連	一七、六	一六、五
旅順	一八、四	一七、七
奉天	一七・四	一五、七
長春	一六、五	一五、七

滿潮(午前十一時五分 午後十一時廿五分)
干潮(午前五時五分 午後五時十分)

けふの小洋相場(正午) 金百圓は二三六圓九五錢

暗流阿修羅館 (213)

生田蝶介

挿畫 藤井耕達

月夜の夢（五）

「まあ」

目隠しの女はびつくりして聲をあげた。

が、一方の女は、それにも係はらず言葉をつづけた。

「目をつぶつて、田沼の云ふまゝに、成すまゝに任せた。地獄の針の筵に坐つてゐる樣な思ひで、美しい、そしてきたない寢床の中に横つてゐた。きつさ。きつさ、義兄上さ姉上の敵を討つて見せるさうです、ちがひましたか」

「いゝえ」

目隠しの女は、消え入るやうに云ふさ、つゞいて泣きはじめた。はじめは啜り泣きであつたが、だんだん聲がたかくなつた。しまひにはつッぷしてしまつた。一人の方の女は、膝で、その女の方にすり寄つて行つて肩に手をかけて、

「泣くことはありません」

靜かに背をさすつた。

「よく、あなたのお心もちは私にわかります。口惜しいでせう」

「しかし、私は、いまは、私自身の心もちがわからなくなつてしまつてゐるのです」

目隠しの女は幽かに云つた。

「それほどにしてゐた決心が、だんだん鈍つてくる。その心もちもよくわかります。そしてそれが、すべて女の優しさ、弱さから來るのです。わけてもあなたは人並より優しいお心をもつておいでゞすから」

「でも、さうした中で、幾度、今宵こそ討ち果さうさ試みたのですが、それはたゞ、何ものかに濟まないさいふ詫び心で、形式だけでしてゐるやうにしか思はれないのです。そして、この頃では、もうたゞ女らしい女さして、殿樣につかへてゐるだけの無氣力な、あるがまゝのものとなつてしまひました。このやうになつた自分の心が不思議でなりません」

「でも、あなたは、時々、さうなつたご自分を責めておいでゝせう」

「一人でゐる時はよく泣いて居ります」

「それで、田沼の殿は、そのことについて、あなたのお心の中はなんにも氣取つては居られないのですか」

「安心し切つてゐる樣です。私のすることを何でも、子供のやうに喜んでおいでゝすから……それに安心する譯があります。さいふのは、あの私の母さ云つてゐるお良久さいふ女を私の本當の母さおもつてゐるからです。そして、佐野の姉さ腹違ひださ信じてゐるのです」

「すると、あのお良久さいふお方は？」

「あれは、私の乳母でした」

「だれでも本當の母上樣だとおもつてゐるやうです」

「敵を討つためには、さう信じさせておくことが一番都合がよいので、さうしておいたのです」

「それでは、私が、お力ぞへをして、この敵を討つてあげませう」

「え」

「それで、話は別ですが、あなたのところで丸八の蚊遣香を焚きましたか」

「はい、毎日のやうに焚きました」

「それは、殿の方からさゞけて來たのですか」

「丸八から屆けて來たのです」

「それで、線香を焚いて、何とも なかつたのですか」

「？」

目隠しの女の口のあたりの表情には、相手の心を讀み切れないもどかしさがあつた。

「別に、氣分が惡くなるやうなことはなかつたですか」

「いゝえ、なんとも……」

それは何の意味するかわからぬので、訝りながら答へた。

鳴呼中村大尉に 白熱的人氣集る

大入滿員續の大日活

全市の白熱的人氣を集中した本社主催の大日活に於ける「鳴呼中村大尉」映畫會はいよいよ盛況を呈し十、十一日の土曜日から日曜日にかけて滿場感激の觀衆で埋まり愛國心を燃つて拍手喝采の大好評を博してゐる、會期は最初今十二日までの豫定であつたが、初日以來大入滿員續きのため來る十四日まで更に二日間日延べしたから、この機を逸せず本紙刷込の讀者割引券を利用して觀覽されたい

清元喜代見太夫稽古開始

避暑旅行の目的で來連し鹿ケ浦觀月に滯在中だつた清元喜代見太夫は此程市内信濃町木村アパートの二階三號室に稽古場を設け十三日から稽古を開始するとになり既に新舗の大檢番妓十數名が入門した

日活新入社

日活現代劇部に田村道美、平山清夫の兩君が新入社した、既に田村道美君は目下村田實監督撮影中である大佛次郎氏原作になる「白い姉」の主役中田正夫に扮してゐる田村君は往年市村座を本據に劇界の大御所と謳はれた田村成義氏の孫にあたり、昭和二年に慶應義塾商學部を卒業した本年三十歳の青年である、身長五尺六寸、なほ入社に際して文壇の大御所菊池寛、久米正雄兩氏の推薦によつて入社したものである、また平山清夫君は大衆文藝陣の將平山蘆江氏の息であり、明治四十三年五月二十九日東京市牛込區に生れ私立開成中學校を卒業後、法政大學豫科を昭和六年三月卒業、昭和六年九月日活現代劇部に入社したものである、身長五尺五寸一分、趣味は舞踏、嗜好甘いもの、なほ學生時代は觀泳競漕部にあつて活躍した【寫眞は田村平山兩君】

けふから寶館で「一太郎やあい」を上映、在郷軍人會後援で氣勢をあげる▲十三、四日の兩夜本社講堂で滿鐵弘報係撮影の滿洲事變映畫を映寫するが▲滿洲最初のザアイスの耐光スクリーンを使用することなり、テストの結果は好成績だつた▲時局柄鳴りを鎭めてゐるのだと思つたら北村席の勘奈津師匠は健康すぐれず病臥靜養中だと藤間舞踊師匠の花形美いちやんが放送

ペーブメント

連鎖街に對抗して大連のカフエーが續々改築し、櫻カフエーが麗人會館となつて大連カフエー界草分けの名も時代と共に消えて行つたその昔華やかに謳はれたリリーカフエーもユニオンビールとタイアップの宣傳からユニオンと改名し、いよいよ古いものが忘れられる時が來た、改築したうちで案外大きくなつたのはロンドン、幾松が改築して、目先の變つたサービスガールの名を列記して宣傳に努めてゐる、夏子といふものは岡田嘉子の一座にゐた大林夏子だと宣傳してゐるが、一層のことダイリンカシで宣傳しないのか、嘉子と一座してゐたのが實物になるのなら、ミス・ダイレンに秋子がゐる、小川席の百合香もマキノ、東亞出身だと名乘つてサービスガールに轉替したらよからう。

冬木心中スナップ　額田六福の名戯曲「冬木心中」を片岡千惠藏主演で日活から辻吉郎監督が應援して映畫化した、寫眞はそのスナップで右から辻吉郎監督と許嫁お菊の山田五十鈴さん、登龍平太郎の片岡千惠藏

日支衝突事變で滿洲幣制今後どうなる？（中）

◇―統制なき雑然たる幣制

人生朝露の如く朝に號令するもの夕に亡命の客となり、馬賊の隊長も一朝風雲に乗ずれば緑林を出て東三省に號令するに至る。盛衰興亡常なきものは支那の地方軍閥であつて彼等の多くは戰ひに勝つて財政に敗れるのを常とする、その結果幣制は紊れて麻の如く、絶えず有爲轉變の憂目を嘗るべく餘儀なくされるのは紙幣制度である、滿洲に於ける主要通貨たる奉天票や官帖なども亦斯うした運命に逢着し目眩しい幾多の波瀾曲折を經て今では殆ど廢紙に近い慘落を示し正に壊滅の悲運に瀕してゐる。

◇……

現在滿洲における支那側の通貨は雑然として歸一するところなくその種類は多岐に亘り各貨幣の流通區域もまた自ら限定されてゐる例へば遼寧省では主として奉天票と現大洋が使用されてゐるが一歩吉林省に入れば此等の通貨は殆ど影を沒し一切の商取引が吉林官帖によつて行はれ特殊の場合でなければ他の通貨を授受しない。更にハルビンに行けば吉林官帖は通用せず哈大洋を本位貨として總ての取引が行はれその勢力侮るべからざるものがある、殊に近來支那商民側に可成り廣く利用され吉林及黒龍江省鐵道沿線各都市にまで普及するに至つた、然し黒龍江省の奥地に於ては哈大洋票もその勢遠く黒龍江官帖に及ばない。黒龍江官帖は吉林官帖と同様に銅本位の不換紙幣であるが二十數年間の歴史を有し農民は固執的にこれを使用して居る、是等は各地方の代表的通貨でその内發行高の最も多いのは奉天票と吉林官帖であつて大洋票、黒龍江官帖が之に次いで居る。而して此等通貨の流通高乃至發行高は果して幾何に上るか？その正確な數字を得ることは殆ど不可能と云つて差支へない。然し各地に於ける相當信ずべき方面の調査を綜合して見ると昨年三月末現在の推定高は大約左表の如く現大洋に換算して總額大凡二億元内外と計せられて居る。

種類	流通見込高
黒龍江官帖	一百億吊文
吉林官帖	八十億吊文
奉天票	二十五億五千萬元
哈大洋	四千六百九十萬元
現大洋票	三千萬元
吉大洋	一千萬元
廣信大洋	一千萬元
現大洋	一千萬元
小洋錢	五百五十萬元
過爐銀支票	五百萬兩
鎮平銀	二百五十萬兩

◇……

滿蒙の地には前記の如く多種多様な通貨が雑然と流通して居るがこの外支那側の紙幣發行銀行で準備銀として保有して居るものや、民間の貯藏銀貨を合すれば現大洋（大洋銀貨）は數千萬元に達するであらう、更に北滿地方には財産として元寶銀の貯藏されて居るものが相當多額に上つて居るが此等は通貨としての職能を果して居ないものであつて市場通貨としての存在を有して居るものは大凡前表の數字に近いものと見られて居る尤も奉天票や吉林官帖等の如き不換紙幣は昨春來張學良の北平進出の爲め臨分濫發されて居るから奉天票のみに就いて見ても恐らくその發行高は大約三十億元に達するものと觀測される。この外支那人間には昔から私帖なるものが流通してゐる、之は一種の信用手形で屯帖、街帖、商帖、憑帖、憑條等と稱し、地方の巨商連又は商務會、農會等の發行に係るものであつて之等が地方通貨の不足を補つてゐたものであるが支那當局は私帖の弊害甚だしきと幣制統一を阻害するものだと云ふので民國六年十月各縣に對し私帖收銷に關する取締規程を發布し同時にその發行を禁止して以來年々漸減の歩調を辿り禁止前の私帖發行推定額は現大洋に換算して一千四百餘萬元に達して居たものが大正十年五月には僅か三百三十餘萬元に過ぎざるに至つた、随つて現在私帖並に之に類似のものは通貨全體から見たら極めて少額に過ぎないのである。

株界は氣迷ひ商状

前週における各市況

前週の各市況を見るに週初日銀利上げに依つて株界大波紋を畫き崩落、反撥こもごも至り、さらに七日はフーヴアー氏の不況打開提案を入れて紐育株式は大暴騰し、週末には日支事件の再險惡、米國準備銀行の利上げ等多様な材料を入れて株界は一般に氣迷ひ商状を呈し、標金は低落を辿つた、前週の各市況を示せば左の通りである

五日 海外銀塊は倫敦、紐育とも軟りを傳へ上海標金も漸落して二十兩安さへ報じたので當市は昂騰した△内地株は悲觀人氣から賣り偏傾となつてゐたので急反撥し東京短期東新は九十三圓臺から九十九圓臺と五圓方急騰した

六日 日銀利上げに依り株界大波瀾を呈し前場は人氣悪化し諸株崩落、東京短期の東新は百圓五十錢から九十三圓十錢と一氣に七圓四十錢安に激落したが引際は四圓方反撥した△海外銀塊は倫敦紐育とも八分の七高、孟買二留比四分の一高の昂騰を入れたるも上海標金弱保合で結局當市は弱保合であつた

七日 海外銀塊は倫敦、紐育、孟買とも小反落を傳へたるも上海標金は軟化當市軟り商状△フーヴアー氏の不況打開提案を入れ紐育株式は大暴騰し、内地株は之れに金輸出禁止見越し政府の豫算編成難を加へ小高く東京短期の東新は一圓高に寄つたが引は二圓臺と軟化した△米棉は株式強調と反動狙ひ買埋めに依り現物三十五ポイント高に急反撥した

八日 海外銀塊は倫敦同事、紐育高、孟買安と區々を入れ、上海標金は却つて強保合を入れたので當市初め保合あと急落八圓臺を割つた

九日 海外銀塊は倫敦近物十六分の七高、紐育八分の一高、孟買二分の一高と一齊に軟りを傳へ上海標金も六兩八安の六九七兩に寄り六八八兩まで漸落したので當市は急騰四十九圓臺となつた、標金安は大手筋の賣りと紐育準備銀行の金利引上のためである△日支事件の再險惡、米國準備銀行の利上げ等多様な壓迫材料を受け内地株は氣迷閑散市況で東京短期の東新は一圓摺み安となつた

十日 海外銀塊は一齊小高く殊に紐育は八分の三高△内地諸株は強保合東京短期東新は一圓四十錢高に寄つたが引は十錢高と引締つた

【註】倫敦紐育孟買銀塊、スチール、英米米日米支爲替は入報日付、標金後場引値、大阪綿糸は十一月限前場引、東新は東京短期前場引、横濱生糸は十一月限後二節に依る

	五日	六日	七日	八日	九日	十日
倫敦銀塊	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同先物	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
紐育銀塊	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
孟買銀塊	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
スチール	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
英米クロス	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
米日爲替	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
米支爲替	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滙申	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
標金	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
米棉現物	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大阪綿糸	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
横濱生糸	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

奉天支那金融機關

復活と關係筋の意見

東三省官銀號は奉天に於ける日支金融會議の結果、管理辦法を設け來る十五日より開業に決定し同時に邊業銀行も同時に開業の運びとなつたが中國、交通兩銀行の開業のみを以てしては到底金融の圓滑を期し難く、速かに金融の方途解決が要望せられて居つた際だけに關係方面ではこれによつて愁眉を開き輸出入共に落着くべきものとして多大の賛意を表して居る、當地主なる關係筋の意見左の如し

これにより輸出入貿易落ちつこう

津久井三井支店長談

時局の混沌たる今日、金融の圓滑を圖ることは焦眉の急であつた、日支金融會議の結果、東三省官銀號が管理辦法により愈々十五日から開業することになつたのは何よりも喜ばしいと思ふ殊に預金の拂出、貸出にも相當の制限を附し、總辦には前副總辦を以て充てることになつてゐるようだから營業も大丈夫だらうと思ふ、中國、交通兩銀行だけではこゝ二週間もすれば閉鎖の已むなきに至るであらうなどと取沙汰されてゐたのであるから官銀號が至急開業の運びに至つたことは何より時宜を得たものでこれによつて輸出にせよ輸入にせよ相當落着いてくるものと信ぜられる

果して圓滑にゆくか

寺田三菱支店長談

東三省官銀號が開業の運びに至つたことは何より喜ばしいことには相違ないが、管理辦法によつてみるに預金の支拂ひには五千元未滿は全額を拂ひ出すが、五千元以上、一萬元未滿は六千元を拂出すと更に一萬元を増す毎に拂ひ出し金一千元を増加するとか種々制限が附してあるようで果してどの程度まで圓滑に行くものかについては判然としない、又どの程度の準備金があるかも明らかでないから鮮銀なり、正金に對して尋ねたいと思つてゐる所で、その點がはつきりしなければ滿足とはいへないのではなからうか、何れにせよ開業そのものが危ぶまれた官銀號が急速に開かれるといふのだから輸出入貿易には多大の好影響があらう

内容論議は無理

田村豆信専務談

愈々東三省官銀號が開業することゝなりましたれ、何はともあれ開業することが先決問題ですからね、今更内容如何を論議したからとて仕方がないと思ひますれ、幾年の間不合理な經營が行はれたものを兎角論議するのは無理だと思ひます、それよりも先づ開業して幾分たりとも金融の圓滑を圖り質實を確實にすることが緊要なのです

官銀號附屬の奉天城内外質屋

十一日朝から開業　押すな〜の繁昌

十、十一兩日の日支金融會議の結果東三省官銀號及び邊業銀行は十五日より開業するに決せることは既報の如くであるが一般細民唯一の金融機關たる官銀號附屬の城内外十戸の質屋はこれに先だち十一日朝八時より開業した、このこと一……

騰貴十四品　低落二十二品

平均三厘の下落振り

九月中の大連市卸賣物價

大連商工會議所調査により九月中平均の大連市卸賣物價は左の如く調査品目七十八種中前月に比し騰貴十四品、低落二十二品、保合四十二品にして平均三厘の低落となり大體大勢順應を現はしてゐるが之を前年同月に比するに一割六分八厘の低落となり、更に同所基準昭和五年一月に比較すれば二割七分四厘の低落となる、卽ち前月に比し騰落品種左の如し

▲騰貴　白米（滿洲一等）、大豆、小豆、高粱、粟、麥粉（日本粉）、鰹節、澤庵（州内品）、昆布、鶏卵、木材（紅松）、木炭、豆油、豆粕

▲低落　白米（滿洲特等）、押麥、砂糖（ＹＲＯ、ＹＰ）、醤油（内地物）、清酒（地物）、干瓢、豚肉、煉乳、鮮魚（カレイ）、綿糸、綿布、晒木綿、モスリン、ネル、毛糸、木材（白松）、丸鋼、銑鐵、牛紙、洋紙

▲保合　白米（朝鮮特等）、麥粉（米國粉）、馬鈴薯、味噌、醤油（地物）、食鹽、清酒（内地物）、麥酒、煙草、茶、梅干、澤庵（東京）、椎茸、筍、牛肉、鶏肉、ハム、牛乳、鹽鮭、羅紗、蒲團綿、木綿糸、セメント、石灰、煉瓦、瓦、板硝子、亞鉛引平板、洋釘、疊表、塗料、石炭、コークス、薪、石油、ガソリン、燐寸、酒精、石炭酸、苛性曹達、麻紙、麻袋

更に類別による騰落を示せば左の如くである（對比一〇〇）

類別	前月對比	前年同月對比
穀殺及蔬菜類（十一品）	一〇一、三	八六、四
調味及嗜好品（十三品）	九九、一	八〇、八
雑食料品（七品）	一〇〇、四	九〇、八
肉類及魚類（九品）	九九、八	八〇、六
衣料品（九品）	九九、〇	八六、〇
建築材料（十四品）	九九、〇	八六、三
燃料（七品）	一〇一、一	八二、〇
雑品（九品）	一〇〇、五	八四、一
總平均	九九、七	八三、二

社外貨物激増し

連絡扱ひでは東支線が増加

十月上旬の滿鐵貨物總發送噸數

十月上旬（自一日至十日）における滿鐵々道部貨物總發送噸數は三十六萬八百廿八噸、卽ち一日平均三萬六千八十三噸でこれを前年同期の一日平均發送噸數三萬四千四百六十六噸に比すると一日平均約一千六百噸の増加を示してゐる、

更に この總發送噸數を社内と社外兩貨物に別けて見ると社内貨物の一日平均は二萬三千八百廿七噸で前年の一日平均二萬六千二百五十七噸に比し二千四百餘噸の減少であるが、社外貨物は一日平均一萬二千二百五十八噸で前年同期の一日平均八千二百九噸に比し實に四千餘噸激増を示してなり、また社線内外貨物の持込噸數は一日平均九千五十九噸で前年同期の一日平均七千二百六十八噸に比しこれまた約一千八百噸の増加である、この社外諸貨物發送噸數激増の主要な

原因 は本年度特産物の出廻りが前年に比し約一ヶ月早かつたことで、社内貨物の減少は石炭運賃の收入激減と極度の事業緊縮による一般滿鐵工事材料の輸送減少に起因するものである、尚ほ上記の十月上旬における社外發送貨物を社線および社外線の兩方に別けて見ると社線扱ひは一日平均八千六百三十六噸で前年同期一日平均六千八百八十八噸に比し一千八百餘噸の増加を示し、卽ち連絡貨物扱ひについて見れば時局の影響を受けて四洮線は殆ど休業の状態であり吉長線は僅に増加を示し唯中東線（東支線）のみはいちぢるしい

増加 である、左にその一日平均の比較を示せば

四洮線、本年七十八噸（前年百廿五噸）▲中東線、本年三千九十六噸（前年七百十九噸）▲吉長線、本年三百二噸（前年二百八十九噸）▲吉[illegible]線、本年〇・二噸（前年卅九噸）

この事實は決して業界の好轉を物語るものではなく、本年度特産物の極度の不振から北滿における特産物の在荷が前年に比し更に増加したゝめ新豆出廻り期を前にして北滿の各特産商が歐洲市場の不況をも省みず値段を問題にせず一氣に賣急いだことに起因するものである、卽ち前年九月末の北滿特産物の

在荷 は約十五萬噸（滿豆は殆ど出揃ふ）であつたが本年九月末の在荷は約廿一萬噸であり更に本年は僅約五萬六千噸の新豆を殘してゐる、因に十月上旬社外貨物發送噸數のうち大豆の一日平均發送高は六千三百廿一噸で前年同期一日平均は僅一千六百十七噸に過ぎ……

大連民政署管内の果樹作況

◇―九月末現在調査

九月末現在大連民政署地方課調査の管内果樹作況左の如し

▲生育状況　前月同様枝條の發育花芽の着生良好なるも各月における降雪多きに失し稍徒長の傾がある

▲結實状況　九月末における暴風雨により各種苹果共多少の被害を蒙り苹果各種を通じ平均五分程度の被害を蒙つた、結實中の苹果中紅玉は目下採集中なるも前年同月に比し着色一週間乃至十日遅れ從て採集も多少遅延を示してゐる梨桃は本月下旬にて大體收穫を了つたが品質概して良好である葡萄も本月下旬にて大體收穫を終つたが果實の着生粗にして結果不整一なりし嫌がある

▲病虫害發生状況　藥劑撒布の徹底せる園にありては病虫害の被害僅小なるも之が徹底せざる園にありては苹果特に紅玉に姫心喰虫、大心喰虫などの被害前年同期に比し稍多い傾向がある、桃は（上海水蜜桃）は特に袋掛を行はざる園は心喰虫の被害多し

▲販賣状況　紅玉は九月中旬より信濃町驛市場へ出初めたるも出荷當初は色澤香味共に不良なりしため最高金二十五錢程度に取引された、九月中旬乃至下旬に至り出荷激增し品質色澤共に優良なるもの出荷あるも奥地や南方々面共時局の影響に禍せられ出荷不能に陥り市場に荷閊多く依然市價廉にして上等品一貫目金三十錢、中等品二十錢乃至二十五錢の安價に取引されてゐる洋梨は九月初旬より中旬の出盛期は極めて安價に上等品一貫三十錢にて取引されたるも九月下旬に至り出廻減少と共に高騰し一貫七八十錢に取引された、これを前年同期に比較すると尚四割程度安價である、桃は主として上海水蜜桃の出荷多く袋掛品は他に比し一般に高價に取引されてゐる、葡萄は前年同期に比し優良品の出荷少く價格一貫目四五十錢にして前年同期に比し一割程度安價である

……國銀行から百萬元融通の筈で新任總辦臧沢氏は張作霖時代北京政府の財政總長たり現在奉天で大中銀行を經營してゐる反張學良系の人である【奉天電話】

物價調べ

菜野　胡瓜、茄子、インゲン豆の入荷は激減し薩摩芋、シンギクその他総菜類は激増を示してゐる、薩摩芋の如きは本日入荷一千三百八十貫で昨日に比し約二百貫を増加し、この傾向はしばらく續くべく價格も下押すると見られる、大根は大部分地物で先行は漸増豫想

支庫

◇…時局關係で休業中の東三省官銀號と邊業銀行もいよ〜管理辦法が出來て十五日から開業することになり首腦者の決定をみるに至つた。

◇…張家を背景とする嶋的機關たる兩行の存在は全く厄介な存在であるが現在流通してゐる紙幣の發行銀行として兩行をその儘に放任して置くことも出來まい

◇…そこで暫定的辦法を設けて再開させることになつたもので財界安定を計る機宜の措置といふべきだ。

◇…兌換準備のある現大洋票が大洋銀貨に對し二割安であることは兩行の内容に就いて危懼を抱いて居るためであつて兌換準備さへ確立して居たら自然に復歸するであらう。

◇…今度の管理辦法はこの點に留意し財界の不安を除くにあるが根本的安定を計るのには金融制度並に幣制の立直しまで行かれば駄目だ。

◇…この管理辦法も新政權が樹立され兩行の整理が出來ると同時に效力を失ふことになつてゐるから新制度の具體化に至る第一階梯とみるべきであらう。

市場電報

市況（十二日）

大豆強調　外商の買戻しで

商品　麻袋強氣配　綿糸も強調

●麻袋　産地情報は青十六分の九高、鈔八分の一高爲替同事と昂騰を傳へ銀塊一ポイント高鈔票保合に當市の華商筋は頃日來多少投げ物ありたるも官銀號の開業で人氣は幾分落着き強氣配となつた

●綿糸　米棉現物十五ポイント高

錢鈔　材料區々　當市小緩む

滿洲日報

發行人 鈴木昇　編輯人 橋本喜代治　印刷人 本村武盛
發行所 大連市東公園町卅一番地 株式會社滿洲日報社
定價 一ケ月 金一圓二十錢　郵税 金十五錢　一部 金五錢
廣告料 普通一行 金一圓三十錢　特別一行 金二圓六十錢　場所指定 二割以上加算

支那自ら排日により事態を擴大さす
滿洲の情勢は何等發展せず
聯盟第二次通告に 帝國政府回答

【東京特電十二日發】十月九日附の聯盟理事會議長レルー氏の第二次通告に對し帝國政府は在ジュネーヴの芳澤大使を經て十月十二日附で左の通り回答全文を發した

一、滿洲事件に際し帝國政府は當初より事態を擴大せしめざるに努め附屬地外に出動せる軍隊は南滿洲鐵道の安全及び同地方における帝國臣民の生命財産の安固にして確保せらるゝにおいては之を附屬地內に復歸せしめる方針を一貫せしめると共に、今次事件の圓滿解決は日華兩國の直接交渉の外無きを信じ右趣旨を以て聯盟理事會議長の通告に回答し且理事會最終開催の決議に參加した

二、今や滿洲における軍事行動は大體一段落を告げ事態は特に異常の發展あるを認めず或は日本軍が滿鐵沿線附近で中國兵匪の暴虐的襲撃の渦中より多數鮮人を救援せんがため一時出動して之を保護收容し直ちに原地に復歸せる事實の如き、或は最近錦州にて敗殘軍隊を糾合して滿鐵沿線の治安を攪亂するの策動ありとの報に接し、之が偵察に赴きたる日本軍飛行機が中國軍隊の狙撃を受けたる結果之に對抗して爆撃を行ひたる事實の如きは徒めに新らたなる事態を現出したるものとする觀測もなきに非ざるべしと雖も、右鮮人が現實に危害に暴露せられたる場合に就ては人道上日本軍が默過し得ざる事言を俟たず、錦州事件も亦現地の狀勢を諒解すれば直ちに首肯し得らるべし、即ち曩に日本軍が在滿中國軍隊の徵發を受け自衛的反擊を加へたる以來、現狀の昂奮せる事態は未だ何等緩和せられたるものなく、素より戰爭狀態に非ざるは明瞭なるも、日本軍としては前記中國軍隊の行動に對し偵察を遂げ凡ゆる警戒を加へざるを得ず、此現狀において錦州事件の發生を見るに至れるものである、斯くの如き正適事實を以て直ちに事態を擴大する性質を有するものと認むるは眞相を誤れるものと思考す

三、日本軍艦が長江方面に出動せるため事態を擴大しつゝありとの報道に關しては、事實は全くこれに反し、却つて最近中國自ら其各地における排日運動により事態を擴大せしめつゝあるに對し、日本は絕えず隱忍自省の態度を持し、若干の危險地方にありては、既に領事館員及び在留邦人の引き揚げを實行した、今次の排日運動につき支那政府に抗議せると前後して、軍艦を上海方面に派遣したるも之全く在留邦人の生命財産の脅威に對する不安を除去し、萬一の場合之が保護に任ぜんがために外ならずして、列國が同樣の場合に處すべき慣例の範圍を出です

四、先般の聯盟理事會における討議の模樣並びに決議に徵するに現に滿鐵附屬地外に出動する日本軍隊の撤兵とともに速かに中國官憲が之に代りて治安維持に當り得るもの、如く考ふるものありと雖も、現在の狀況は上述の通りにして、地方治安の維持は事實上斯くの如く簡單に確保得らるべき事態に非ざるのみならず、最近においては今次の衝突事件發生の現地と距りたる中國各地方においてさへ邦人の生命財産に對する脅威は益々加はり、新に軍艦増派等の必要も生じつゝあるに鑑みれば、右現地において日本軍隊の滿鐵附屬地內に全部歸還する方針の實行が如何に困難なるかを察し得べし

五、帝國政府の所見を以てすれば目下最先の急務は日華双方協力して國民的感情の緩和を圖るにあり、之がためには速かに兩國間において平常關係確立の基礎たるべき數點の大綱を協定する事を要す、右の大綱の協定を了し從つて國民的感情の緩和を見るに至らば、日本軍隊は茲に安んじて全部滿鐵附屬地內に歸還する事を得べし、帝國政府は前揭根本的大綱の協定につき責任ある中國代表者と直ちに會商を開始するの用意を有す

日支關係靜觀を要求
日本を信賴せねば反省を促す
聯盟理事會と我態度

【東京十二日發】支那側の誇大なる宣傳により聯盟各國は漸次日本に不利な空氣に支配されつゝあり、十三日の理事會も樂觀出來ぬので帝國政府は聯盟第三國が善意の第三者として日支關係の推移を靜觀すべき事を要求する事となつた、然し聯盟が支那の宣傳に引きずられる事あらば帝國政府は多年聯盟の支持者にして聯盟規約の忠實なる遵奉者たる日本の誠意に信賴せず支那の一方的愬へにより日本の正當なる希望を無視する態度を示すは帝國政府の眞に遺憾とする處で帝國の聲明に信賴し靜觀せられたいとの趣旨を以て逆襲し反對投票をなして反省を促すに努力する筈

聯盟への通牒
陸軍首腦部承認

【東京十二日發】陸軍では十二日午前十一時より陸相官邸において南陸相、杉山次官、小磯軍務局長二宮參謀次長その他首腦部參集十三日開會の聯盟理事會に通達すべき政府の第二次聲明書の原案が外務省より廻附されたるに對し軍部側としての態度決定のため意見交換の結果大體外務省案を容認することに決し正午過ぎ散會した

民の保護に在り、錦州爆破も約十萬の支那兵が奉天攻撃のため動員されたとの報道のため已むを得ざるに出た處置である

蔣駐日公使
幣原外相と懇談

【東京特電十二日發】駐日公使蔣作賓氏は十二日午後五時外務省に幣原外相を訪問三時間に亘つて撤兵問題を中心に支那側の抗議、日本の回答などに就き懇談したが右會見後幣原外相は若槻首相を訪問報告協議した

米政府聯盟を激勵
日支の行動制御を希望

【ワシントン十一日發】アメリカ國務省は日支紛爭に關し九日聯盟に對し激勵通牒を送つたがその要旨左の如し(十一日公表)

聯盟が益々警戒を緩めず且つ適切な壓力を以て日支の行動を制御せん事はアメリカ政府の希望する處である、アメリカは此點につき飽く迄聯盟を支援せんとするもので且つアメリカは不戰條約及び九ケ國條約における係爭者の義務について決して忘れてはゐない、從つて今後若し必要さなれば右二條約を適用し得るであらう

日本の態度を闡明
出淵大使が米國に對し

【ワシントン十一日發】日支紛爭に關し誇大に報道されてゐる憾みあるため出淵大使は十二日日本の態度を左の如く宣明した

日本の行動は支那の紊亂狀態に起因せるもので合法的處置である、日本の希望する處は日本臣…

滿洲事變經過奏上

【東京十二日發】南陸相は今朝十時四十分宮中に參內、天皇陛下に拜謁仰つけられ滿洲事變の經過を奏上十一時十分退下した

滿洲事變に關し中外に聲明す (二)
滿鐵社員會發表

支那は日本に對して如何なる態度を採つたか

然るに蔣介石立ちて張學良と提攜するや、その歷史と現實とを無視し、善隣の好誼と條約の明文を蹂躪し、我國民が正當に保留する權利を根底より覆へさんとするに至つた、吾人は深き考察が次の事實に向けられんことを望む

一、吾人が最も寒心に堪へざるは支那政府の編纂に係る國民教科書が、排外記事に依つて充滿せる事實である、吾人の蒐集する所によれば支那教科書中の排外記事五百章、英米佛日各國の侵略を記述し特に其半以上を割いて排日思想の涵養に努めてゐる支那が斯る教材を以て無垢の青少年を教育するは列強並に日本に對する露骨なる敵意を示し將來に於ける東洋の危機を釀成するものでなくて何か、人道を蔑如し人類を荼毒し國際信義を蹂躪するものでなくて何か、他日我頭に加ふべき刃を磨く隣人を有して我等は果して晏如たり得るか

二、特に人類の向上幸福の上より見て吾人の遺憾に堪えざるは滿蒙の地に於ける純粹なる科學的研究、即ち地質學、考古學、土俗學等の學術的探査、純一なる人道的動機に出づる學校圖書館等の教育施設、病院の設立、防疫、施療(如何に此の地の居住者が衛生觀念に乏しく支那自身の手によるそれらの施設の貧弱幼稚なるかを想像せよ)等の公衆衛生的助力を以てし、教育者に文化的侵略を以てし、彼等は目する地方官憲に對し竊かに訓令を發して或は學校を閉鎖し或は學生の通學を禁止し、或は學術的探査を阻止防碍せしむる等非人道的行動の目に餘るものあることである、此れは決して日本のみが現に味ひつゝある不幸なる經驗には非ずして曾つて英米佛等の文化的活動もまた同樣に恩に報ゆるに恨を以てせられたるの事實は記憶に新たなる所であるる隣邦の識者は口を開けば科學の王國には國境なしといふ、然も彼等は自ら此の世界にまで國境を築いてゐるのである、此れは獨り支那民衆のみの損失ばかりとして冷然拱手傍觀すべく餘りに重大なる人道問題である

三、吾人の憤慨に堪えざるは蔣主席、王外交部長其他要路の者が公會の席上に打倒日本を叫び我國に向つて侮辱的言辭を…

國民的感情を緩和
大綱協定が急務
帝國政府の對支回答

【東京特電十二日發】支那側の滿洲地方撤兵に關する第一次通牒に對する帝國政府の九日附回答は本日外務省から公表された

書輸を以て啓上致し候陳者本年十月五日附貴翰を以て御申越しの趣き閱筆致し候然るところ右貴翰前段中日本政府代表は國際聯盟で、現在各地に占據する總ての日本軍隊は速かに撤退して九月十八日以前の狀態を回復すべきことを正式に聲明し、理事會の最終決議を以ても亦今月十四日會議再開前にて日本軍は將に悉く撤退すべしと主張せりとの趣旨記述しあるところ、日本軍附屬地復歸が我鐵道の安全及び滿洲における帝國臣民の生命財産の安固確保を前提とするものなること、聯盟における帝國代表の屢々聲明したるところに有之、又九月三十日理事會決議中には前記の如く本月十四日理事會再開以前に日本軍を撤退すべき事を定め居らざる場合に有之候、將又貴翰後段期日の事項に關聯し帝國政府の所見左の通り再示致し候條御諒承相成度く候

一、今直ちに中國軍隊が武裝して日本軍の占據各地に集結するは日本軍隊をして重大な事件當初と同樣の行爲を感ぜざるを得ず無抵抗主義を標榜せる中國軍は隨所に抵抗を試み日本軍に死傷者を出した

二、目下の急務は國民的感情の緩和を圖るにあり之が爲め先づ根本的大綱を協定する必要が先決問題だ之が爲め中國代表者と會同する用意を有す

支那側の第二次抗議に回答必要を認めず
わが外務當局の意嚮

【東京十二日發】十一日蔣公使が幣原外相に手交した國民政府第二次通牒に對しては外務當局は九日附對支抗議文により日本の眞意は十分諒解が附く筈だから更に回答を發する要なしとの意嚮を持してゐる

支那の第二次通牒要旨

【東京十二日發】蔣作賓公使が十一日幣原外相に手交した第二次通牒要旨は左の如くである

國民政府は滿洲治安再建の責任を執るため張作相、王樹翰を接收委員に任命する旨通告せるも何等回答なし本公使は事態急迫…

一、日本は今週中に支那の引繼ぐべき地方を速報ありたい
二、出動軍長官に電命し接收打ち合せ方開始されたい
の二項の通牒を日本政府に對し傳達すべき旨の訓令に接した

日本への回答保留
國民政府申合せ

【南京十二日發】日本の抗議を受けた國民政府は十一日夜臨時外交委員會を開き協會の結果わが抗議に對しては當分回答を保留し十三日開會の聯盟理事會の形勢を見た上態度を決定する事を申合せた

山本清浦兩伯に報告

【東京十二日發】若槻首相は滿洲事變の波紋が國際的に重大視されつゝあるに鑑み十二日午後三時山本權兵衛伯、清浦奎吾伯をそれぞれ自邸に訪問時局の經過並に政府の態度方針につき詳細報告諒解を…

陸相內府訪問

【東京十一日發】南陸相は十一日午前十時牧野內府を官舍に訪問し滿洲事變殊に錦州事件その他につき詳細報告諒解を求めた

重臣會議を開くか

【東京十二日發】既報若槻首相が滿洲問題につき元老を訪問し諒解を求めたが重臣中には時局の推移につき大いに憂慮し清浦伯の如き本日牧野內府を私邸に訪問し何事か協議せる事實あり、若槻首相の重臣訪問の結果として近く前總理たりし者、倉富樞相、牧野內府等を交へた重臣會議が開かれるかも知れぬと見られてゐる

干涉を排除して一意邁進を要す
在鄕軍人會から具申

【東京十二日發】在鄕軍人會長鈴木莊六大將は本日午後四時若槻首相を官邸に訪び三百萬會員を代表して左記要旨の具申書を提出した

一、現下滿蒙の實狀に鑑み目的を達成するまで少なくも現在の兵力を撤し苟しくもこれが妨害する軍憲兵匪は徹底的に掃蕩し諸懸案を根本的に解決し我權益を確保するを要す
二、全支の排日侮日行爲に對し居留民保護のため斷乎必要なる實力を行使し將來の禍根を一掃するを要す
三、この重大局面打開に當つては確乎不拔の國策を遂行し中途に挫折するを許さず、これがためには第三者の容喙干涉を排除して一意邁進するを要す

時局狀勢を重臣に夫々報告
兩伯訪問後 若槻首相語る

【東京十二日發】山本權兵衛、清浦奎吾兩伯を訪問後若槻首相は…

經過方針を聽取
首相と會見後 清浦伯語る

湯玉麟氏日本と一戰すると揚言
熱河軍を錦州方面に集中し

熱河の湯玉麟氏は十三日の國際聯盟理事會の結果依然支那を支持せざるときは已むを得ず日本軍と一戰すると敦聞き熱河一帶の軍隊を大虎山、大凌河に集中すると揚言してゐる【奉天電話】

宜昌事件の犯人處罰要求

【宜昌十二日發】既報當地日本海軍下士集會所が暴徒に襲撃され一部燒失した事につき我官憲は即時支那側に
一、犯人の檢擧嚴罰
二、責任者處罰
三、支那當局が日本側の滿足するに足るべき表示をなす事
四、損害賠償要求の權利を保留する
との抗議を提出した

萬福麟氏の辭意
最近萬國賓氏に打電

北平の萬福麟氏はチチハルの萬國賓氏に對し最近左の要旨の打電をなした

今回の滿洲事件が突發して遼省(黑龍江省)は謠言により全く攪亂せられたと聞く、余は北平において張學良氏との間は昨今全く氷の如き關係となつてしまつた、老父子は今や中途において已むに至る誠に慚愧の至りである自分は北平において辭職の意を表明す汝省內一般の民衆殊に黨部の要人に余の衷情を傳へよ=寫眞は萬氏=【奉天電話】

萬氏辭職通告

齊々哈爾占領は茲數日中か
張海鵬軍北進を開始

江橋方面で衝突說

張作相氏子熙氏と妥協

張學良氏の捨鉢的行動

移轉要請・張學良氏不承認
錦州政府

哈市邦人新聞壓迫に抗議

講武堂學生報復決意
續々錦州へ向ふ

萬氏手兵の給與に窮す

『第二の反抗』休載

社說

國聯理事會と事實の認識

日支關係來歷　支那兵の素質

十三日國際聯盟理事會が開かれる。去月三十日以後に於ける日支兩國の葛藤は、解決の方向に向はずして反つて紛擾を增さんとする傾向がある。故に十四日の豫定を待たずして、十三日に開催さるゝ事になつたのである。國際聯盟の立場からすれば聯盟國中に於て、東亞の二大國が今日の如き狀態にあるは、放任すべからざる大問題として、其解決に焦慮するは當然で、吾人も其苦衷を承認せざるを得ないが併し、聯盟としては其職分を超ゆる事の出來ない事も亦指摘せざるを得ない。吾人が屢々說きたる如く聯盟は規約の埒外に出でゝ干涉する事は出來ない強ひて行へば、それを聯盟の行動とは見做す事が出來ないから當事國はそれに服する義務を持たぬ。今日の場合に於て聯盟の爲し得る所は、好意的勸告の範圍内に於て、出來得る限りの調停をなし、直接交涉の端緒を作る事である。此際吾人が各委員に要望する所は、各方面に關する事情の認識を完全に保持せん事である。日支關係の實情並に支那内部の事實の認識を明白にせずして、只漠然たる概念だけを根據としては、今度の事件に對する適當な判斷は下し得ない事を吾人は恐れて居る。

◇

此事件の起りは、支那兵が滿鐵線路を破壞し、且つ我守備軍を襲擊した事にある。之れが若し土匪馬賊の行爲に止まるならば、我軍は單に之を擊破するに止め、其責任を支那政府に問へばよい、それ以上に行動する必要がない。よしそれが官兵の行爲であつたにしても、一時的の惡戲が感情の激發に過ぎないならば、之亦相當の程度に止めて然るべきであつた。併し當時の狀勢を察すれば、支那側にありては、官民共に既に早くから日本に對する敵對の意思を表明して居るのだ。支那の黨部は政府の上に立つものである。他國の政黨に比す可きものではない。其黨部及黨部の指導下にある反日會並に學生會が日本を敵國と呼び、日貨を敵貨と稱したのは決して今日に始まつたのではなく、既に數年以前からの事である。打倒日本を標語となす所の排日運動は、過去數年に渉つて不斷に實行されて來た。其の日貨排斥は、單純な國貨獎勵運動ではなく、日本を永久に滅ぼさんとする所の計畫的運動である事は、其證跡を擧ぐるに困難でない。尙政府要路の蔣國府主席及び王外交部長は、日本を敵國と目做したる言論を吐露して居る。卽ち支那は既に早くから對日宣戰を事實に於て布告して居るのだ。之れを日本政府では、支那の國情を察して取り上げずして、自重隱忍して來たに過ぎない。而して引續きての侮日行爲に對して、隱忍に隱忍を重ねて居た際、官兵の鐵路破壞が起つたのだ。事件が重大化せざるを得ないのは當然である。聯盟理事會の委員は篤と此の歷史的事實を認識せねばならぬ。

◇

聯盟理事會は、日本の撤兵を期待して居る。同時に支那の日本人に對する保護を要望して居る。之れによりて兩國の直接交涉の端緒を得んとするのだ。併しながら若しも聯盟が、此要望を以て、容易に實現し得るものと思ふなら、支那の實際に對する認識不足を暴露するものである。抑も支那兵の素質は如何なるものであるか。訓練なく道德なく、土匪馬賊と少しも異なる所がない。掠奪虐殺至らざる所なきは、周知の事實である。支那の良民が既に彼等を恐るゝ事虎狼に過ぎて居る。反日熱の鼓吹極點に達した今日、此種の軍隊に無防禦の日本國民を曝す事が出來るものかは、三尺の童子と雖も判斷が出來る。中村事件の如きでも、虐殺者は官兵であつた。六月三日に起つた英國の一少年ソーパーン事件でも、其虐殺者は支那の軍警である。極めての最近、十月十一日にも天津に於て、我竹内憲兵曹長及び部下一名が、王樹常氏の衛隊三十名の爲めに、全治二ケ月を要する重傷を全身に受けて居る。斯くの如き例は枚擧に遑がない。

◇

國聯に於ける支那の代表施肇基氏が、日本人の保護を如何に誓約しても、口頭の誓約があてにならぬ事は、支那兵の實質が之れを示す。若し理事會が、支那側の誓約を信ずるならば、驚くべき認識不足と云はねばならぬ。日本が支那に口頭の誓約以外、的確な保障を得ない限り、日本人の保護を支那政府に一任されないのは當然であつて、隨つて撤兵せんと欲するも出來ないわけである。

◇

理事會委員が、若し上述の認識に於て缺くる所ありて、其不足な認識の上に如何なる議論を重ねても、其の努力は無駄である。如何なる決議も無効である。吾人は斷言する。吾人は、呉れぐも理事會委員が、其討議に際して、實情の認識を確實にせん事を望まざるを得ない。若し之れによりて日本が撤兵し得る良法を發見するを得ば幸である。その發見が出來なければ、聯盟は暫時成行を靜觀して時機を待つより外はあるまい。米國々務長官スチムソン氏が、十月十一日聯盟事務總長ドラモンド氏に宛てたメッセージの中に「聯盟は飽くまで其權限内に於ける一切の壓力と權威とを固守して滿洲事變の解決に努む可きである」の文句がある。吾人固より同感である。但し一切の壓力と權威とは、日支兩國に對して公平に保たれねばならない。事實の認識不足は不公平になる。不公平な處置は、事變の解決に役立たぬ事を、吾人は特に指摘しておかねばならぬ。

哈大洋暴落し官銀號支拂を停止

東支鐵支那幹部は避難を準備

【ハルビン十二日發】齊々哈爾領事館及警察署員家族は十二日夜十一時チ、ハル發哈爾濱に避難した一方哈爾濱大洋票は立會を停止するまでに慘落し黑龍江官銀號は十二日一切の支拂を停止するに至つた、このまゝ推移すれば或は暴動が起りはしないかと懸念されてゐる、なほ東支鐵一部支那側幹部は四、五ケ月分の俸給の前借を始めたが右は不安のため萬一の場合の避難準備ではないかと見られてる

奉天財政廳復活

けふ代表會議で協議

東三省官銀號の開業に次ぎ當然起つて來る問題は財政廳の改革と事務開始であるが本問題も去る十、十一兩日の日支金融會議に於て實行に決し十三日具體案議定のため市政公所、地方維持委員會代表にて財政廳復活の會議開催のことゝなつた、右により先づ地方税の徵收より關税、捐税その他諸税徵收等の重要案件に入つて行く筈【奉天電話】

倉本少佐の後任

【東京十二日發】曩に南嶺にて戰死を遂げた倉本茂少佐の後任は十二日左の如く發表された

歩兵第一聯隊中隊長　歩兵大尉　不賀　又男

補獨立守備隊第一大隊中隊長　近衛歩兵第一聯隊附　歩兵中尉　淺井猪一郎

補獨立守備隊第一大隊附

楊常兩氏の復讐畫策

遺族等が活躍

支那側消息によれば二年前張學良氏のために暗殺された楊宇霆氏の弟と常蔭槐氏の實兄相圖り此機に一旗擧げ亡兄弟の怨みを晴らすべく畫策し目下日本留學中の楊氏の長子楊德氏の歸奉を待ち實行に着手すべく手配中だと【奉天電話】

四鄕自治局の佈告

瀋陽縣鄕團總監臨時辦法として地方維持委員會は十日地方維持委員會と拮抗狀態にあつた四民維持會を解散し專ら瀋陽四鄕自治局に力を注いでゐるが十二日「鄕土のことは鄕土の者がせよ」とのスローガンを揭げた佈告を發し、左の如き意味で縣内四鄕の父老に訴へてゐる

事變後鄕土の保甲、公安隊逃亡し土匪の横行に委す有樣である此際各自の生命財產の保護は亂に乘じ昇進を圖る官僚輩には委して置けぬ、各自の鄕土は各自で護らればならぬ、貧富、隣村互に協力し治安維持に當られば ならぬ、何事でも相談事ならば本局に申出でられよ、御相談に應ずるであらう【奉天電話】

日蒙貿易協會代表渡滿

【東京特電十二日發】日蒙貿易協會理事長石塚忠氏は十七日旅順における全滿邦人代表大會に出席のため十三日午後七時十分東京驛發渡滿する、石塚氏は語る

今回の大會に出席する用務は内地の輿論を傳へるのと、一方通常議會に對する組織的運動について在滿有志と充分協議するためで、尙自分は一たん歸京してから改めて軍隊慰問をなすつもりです

遼寧縣長更迭

臨時辦法として地方維持委員會、遼寧省政を司る同委員會では各縣長の交迭を行ふこととなり既に瀋陽、撫順、本溪縣長の任免を見たが引續き他縣長の人選中である【奉天電話】

九月中の對支貿易

【東京十二日發】九月中の貿易(關東州、香港を含む)は

輸出	一二、九九三
輸入	一四、三一〇
出超	八、六八三

昨年同期に比すれば輸出千二百二十一萬九千圓の減となり輸入は九十二萬五千圓の增となる、一月以降の出超額は三千六百五十五萬一千圓となり昨年の七千百十九萬三千圓に比し三千四百六十四萬二千圓の出超減である

失業公債發行

五六千萬圓見當

【東京十二日發】行政整理案の骨拔きにより明年度豫算編成暗澹となりしため井上藏相は財政整理だけは原案通りに實現したい、整理案がうまく行かなければ共倒れとなる外ない此邊は閣僚も諒解して呉れやう、とこぼしてゐる、陸軍省の如き二千七百萬圓の節約要求に對し容認額は一千三、四百萬圓に過ぎず明年度歳入歳出のバランスは辻褄が合はず失業公債增發の外なく既に各省の失業公債計畫は内務省六千萬圓、農林省二千五百萬圓等あり結局歳入缺陷補塡のための失業公債は五、六千萬圓を下る事はないだらうと見られてゐる

行政整理原案可決

きのふ審議會において

【東京十二日發】本日の行財政整理審議會は本日午前十時半開會、行政整理案につき委員と井上藏相との質問應答あり富田氏の左の如き意思表示あり滿場一致原案と共に可決し午後二時三十五分散會した

行政制度整理案は行政整理上不徹底なるも時局重大なるに鑑み根本論議を避け應急の處置として之を承認す

すべく更に財政整理は明年度豫算編成上緊要のことであるから各委員は各省にそれぐ\諒解を求め圓滿解決に努めることを申合せた、なほ今日決定の行政整理案は十三日の閣議に附議決定の上官制改正案を作成し速かに樞府諮詢の手續を取り十一月一日これより遲れるとしても年内に實施することゝなつた

人員整理は愼重に解決

整理後始末協議

【東京十二日發】行財政審議會散會後安達、井上兩相、川崎翰長、武内法制局長官、富田、頼母木氏等首相官邸にて行政整理の後始末並に財政整理につき意見を交換したが、行政整理については殘された人員整理は重大問題で人心動搖

府縣議當選數

【東京十二日發】府縣議選擧十一日現在狀況左の如し

民政黨	七九三	政友會	六二四
社民黨	三	全勞大	一三
地方無	三	中立	四一
計			一四七七

南洋長官任命

【東京十二日發】本日の持ち廻り閣議で左の如く決定した

任南洋廳長官(一等)　南洋廳書記官　堀口　滿貞

單なる視察

川島浪速氏赴奉

川島浪速氏は肅親王の愛娘顯子嬢(芳子夫人の姪)を同伴十一日來奉ヤマトホテルに投宿したが氏は語る

たゞ視察に來たのだ、近ごろ滿洲獨立論を聞くがそれは我輩が二十年前に唱へたところだ、復辟運動の話は知らぬ、憲立は駄目だ、むしろ連組親王(第三十代目の王)の方がましだ、恭親王が宣統帝をかつぎ出す?さアどうかれ……【奉天電話】

瀋海線の運轉復活

來る十五日から

既報の如く瀋海線はいよく\來る十五日より開通することに決定した、卽ち瀋海線は今回の事件發生と同時に鐵路當局閉鎖、幹部逃亡した爲め列車の運行絕え旅客の不便は勿論、特產出廻りを控へ一般庶民の被る迷惑は一方ならず同鐵道株主、從業員、鐵道保護巡警等は相計つて鐵道保安維持會を設立し一切軍事政治に關與せず公平無私に專ら鐵道本來の目的を全ふするため市政公所に之が經營方を請願した、土肥原市長もこれを容れ十五日より役員を任命し新陣容の下に營業を開始するとになつたものである尙今後は關係筋の殘ご無料一般庶民の高率輸送の矛盾を一掃し公平に取扱ふと【奉天電話】

聲明

滿洲及全支那に於ける日支兩國並に居住日支人間の狀勢に鑑み下名在滿言論機關は左記の共同聲明をなす

一、速かに日支兩國間に於ける一切の懸案を解決し日支共存共榮の實現を期す

二、滿洲事變後に於ける支那敗殘兵匪、土匪等の横行跳梁に依る内外各國居住民の被害恐怖に鑑み之が萬全の保護を期す

三、全支に亘る排日狀勢を根絕し日支兩國々交激化の原因除去を期す

四、滿蒙に於ける日支兩國間の條約、權益及び現狀を中外に闡明し一切の誤解、曲說、誹謗の一掃を期す

五、對支外交に關する國論一致を期す

昭和六年十月十三日

哈爾賓日日新聞社	哈爾賓通信社	日滿通信社
奉天毎日新聞社	奉天新聞社	奉天日日新聞社
奉天公報社	奉天電報通信社	北滿日報社
東省日報社	長春實業新聞社	遼鞍毎日新聞社
遼東タイムス社	關東報社	開原新報社
開原實業時報社	大連新聞社	泰東日報社
大北新報社	滿洲日報社	滿洲報社
マンチユリヤデーリーニユウス社	滿洲通信社	撫順新報社
國境毎日新聞社	鐵嶺時報社	安東新報社
安奉毎日新聞社	松江新聞社	四洮新聞社
盛京時報社		

(イロハ順)

大滿洲鐵道會社出現

一青年職工の大發明

滿洲未來記　P.A.P.　高山謹一　(8)

思ふに中國が常に三つ巴となつて政變を繰返す毎に其中間地方は忽ち兵火の見舞はるゝ處となり農民及一般職工は安んじて耕作或は事業に從事することを得ず、所謂塗炭の苦中に呻吟せる折から東北四省は何のゆらぎもなく過ぎ來れることは奉天將軍の御威光ばかりでなく、其陰に日本の何物かゞつき添ふてゐたことは爭はれぬ事實であつた。併し恩に馴れた省民は、却て反日の態度を持すに至つ

たので、終に日本は後記のやうに刀の鞘に音をさせて見た。一方日本のお陰による通貨の統一、もう反古紙のやうな通幣も無くなつた有難さに、一般民衆の頭の中にも日本はさいつた風に何やら深く浸み込んでしまつたので、其處に黙然として世事の推移を洞察せる賢明な考慮が滿洲の上下の人の頭をこしらへたことも此合併進捗の速度を進めた一原因ともなつた。

◇

此合併は世界の隅々迄へも響いて評論の好題目となつた。そして或者は賢者と賞し、或者は愚昧と笑つた。殊に銀の鑄貨バケツの出現せんとする時代に銀資本となせる總裁の方寸より此合併を以て無智無謀と罵る人も決して尠少でなく、銀建資本化後銀の上向も一時的人氣と稱してゐた。

併し萬難を排して其所信に猛進せる滿鐵總裁の決心は「成功」の二字を以て其構想を掩ふばかりで

あつたが、當時の苦心慘憺たる光景と其作動は、實に千頁の大著に記されても猶盡きぬものであつた

資本金一百億銀弗の大滿洲鐵道株式會社の看板を揭げた大なる建築物は奉天驛の地頭に現した

そして東北四省の主腦奉天將軍は之れが總裁となり元滿鐵總裁及東支並に烏蘇里兩鐵道主席理事は皆共に副總裁となり、理事其他に就て公平なる割當て裁斷されてしまつた。

最も滿鐵會社は製鐵事業其他直接運輸に關係なき諸事業は獨立せしめ、たゞ炭坑及製油は之を大滿鐵道の事業一部に入れてしまつた併し元滿鐵社員は元滿鐵線の經營を分擔し江上副總裁は南滿線部長として之を總覽した。之れに準じ支那側社員は元支那側鐵道を擔任し、東支、烏蘇里共夫々其任に就いた。たゞ此合併に依る大效果は競爭を避け、舊四線は自由に列車を運轉せしめ得ることであつた此合併の氣運を釀成した事は、沙河口工場の一青年職工が前代未聞の大發明をなせしことが導火線となつたのであつた。それは何であらう。

◇

地圖の上では鐵道線路が大連から歐洲まで續いてゐても、長春ではどうしても乘替せねばならなかつた。それは滿鐵と東支との二つの支配下に置かれた運輸系統といふばかりでなく、軌道の幅の相違は、米國から加奈陀の國境を越えても其列車が眞直に行けるのとは事違ふて、何時かの幅員の相違は一方から一方へ乘り込むことは出來ないのであつた。

レールには狹軌と廣軌との二つの軌道があつても、露國の帝政時代にシベリア線を敷く時に、自國獨特の廣軌道としてしまつた。それ故例へ運輸系統を更新せんとしても長春!チヤンチユン!と驛夫がホームで呼び知らすれば、いやが應でも車はそれから先へは行かぬ、滿鐵線として永久のストップであつた。

何と不便な事じやないか、とかう思ふたのは小學校時代から子供科學雜誌を三度の食事よりも喜んで讀んでゐた嘗て小學校を振り出しの滿洲ッ兒!旅順の工科大學を出たばかりで、自らハンマーを振ひながら沈思默考、或時はストーブの傍で考へ込んだまゝ夜をあかし、或時は歸宅の電車を乘り越してまでも考へ拔いた明晰な頭腦の持主なる田中有夫青年の考案になつたものが世界をして驚異の目を見開かしめた「轉換車臺」である

鮮人たちを救へ

S　生

◇今回の事變に際し支那敗兵の暴虐なる行動の爲め父母を失ひ兄弟と別れ妻子を見捨てた氣の毒な避難朝鮮人が多數當滿洲の一角に存在する事を在滿内地人否全内地人は忘れてゐるのではなからうか、忘れてはゐなくとも少くとも冷淡の樣に見受けられる◇いゝ加減ひどい目にあはされてゐる支那人には擊を大にして永害救濟等と騷ぎ、最も目前にこれらの人々に對ずる救濟運動が社會の表面に現はれぬのはどうしたことか、彼等の困憊窮迫はよく判明してゐるにも拘らず、日々の新聞紙上多々見受けられ一般に冷淡なのは實に不思議に思はれる。

◇一部僅少な思想鮮人或は生活資獲得の爲のエセ思想鮮人の妄動の爲に吾人は今回の被害者達を見捨てゝ好い譯はない、新聞紙或は公共機關がこの問題に未だ殆ご觸れることをしないのは實に訝しい次第だ。

◇先般支那より受領を拒絕された水害慰問品等を差當りこの方面に使用することに何故社會の公器たる新聞紙は叫ばないのか、困窮せる陛下の赤子、捨て置いてよい譯はないではないか、それともこの問題は差迫つた緊急な問題でないと云ふのか。

◇吾國現今の内治方面にありて内鮮融和は對外的にもその他あらゆる方面にも重要なる一問題であることは敢て縷々紐述する要もあるまいと思ふ、ここに私はこの救濟運動をなして朝鮮人の歡心を買ひ、内鮮融和の動具に使はうと云ふ心ではないが、少くとも窮迫せる同胞の爲に溫かい同情と救濟の熱心があつてもよいと思ふものである、敢てこの問題を社會に問ふ。

◇お答へ　避難鮮人の救濟については目下二、三の團體によつて高唱され運動が始められてゐます、本社でもこれらの運動には出來るだけ助力するやうに努めてゐます(本社事業部)

投書歡迎　五十行以内　中傷はさらす

瓦斯事業取締廳令

關東廳で立案

滿洲における瓦斯事業取締に就ては從來關東廳にも簡單なる規則があるだけで同事業最近の發達に對しては種々不完全なる點が多くなつたし旁々關東廳では斯の如き重要事業にして整備された法規がなくては不便といふので過般來内務局地方課に於て廳令の立案中であつたが近くいよく\審議會に附せらるゝことゝなつた

塚本長官張宴

塚本長官は十二日十五時半着列車で來奉ヤマトホテルに入り、軍司令官訪問後午後六時より各方面代表をホテルに招じ懇親宴を張つた【奉天電話】

うらる丸の船客

【門司特電十二日發】十四日大連入港豫定のうらる丸主な船客諸氏　小山勝清、村上三千穗、鹿餘三山本政雄、籔内謙平

大觀小觀

擧國一致が世界の流行だとあつて日本にもまたく擧國一致内閣說擡頭▲絕對多數黨を擁しては居るが若槻内閣は餘りに無力▲さりとて野黨は政友未だ國民の信望恢復せず、無產は無論物にならず▲政友如何に笛を吹けども國民は到底躍りさうにもない▲そこでそれ、擧國一致内閣說の擡頭する所以だとある▲ところが我が日本の擧國一致内閣說たるや實は官僚内閣若くば特權内閣の復辟運動なんだから笑はせる▲こんなことしたら例の憲政常道とやらは一體何うなる▲「迷ひ子の迷ひ子の憲政常道やーい!」てなことにならう——が今更そんな時代でもあるまいて▲「わくら葉の吹き上げられる楠かな——邪道句子」▲赤襷を數百本作つて出征軍人に贈つた女性がある▲贈られた軍人さん感激して謳ふらく「赤い心の强者共は、赤い襷を斜に掛けて、赤い血潮で曠野を染める!」▲邪道句子も亦謳ふ「高粱葉赤唐がらし秋陽の爛れ」▲「侮日、排貨、强奪掠奪、凡る暴虐は挑戰行爲なり」といふ我抗議に對し▲支那側愧然として「愛國心の發露は抑止出來ない!」▲その厚顏無恥、どこまでも度し難し▲「野良猫の燥けし餌や野分吹く——邪道句子」

市況(十二日)

株式

當市保合

内地ボンヤリ

内地主力株の大引ボンヤリを入れて當市の東新は三五十錢安とダレ地場株は保合つた

◇延取引(單位十錢)　後場

銘柄	寄付	高値	安値	大引
五品	六六	六六	六六	六六
新豆	一一六	一二七	一一六	一二七
錢鈔	一一七	一二〇	一一七	一二〇
大新	—	—	—	—
東新	一〇〇三	一〇〇三	九九八	一〇〇〇
鐘新	五九三	五九三	五九三	五九三

特產

一齊軟調

人氣引立たず

後場の定期は人氣引立たず大豆豆粕豆油高粱共一齊に軟調を辿り場面も閑散であつた

◇定期後場(單位)

▲大豆(軟調)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十月末	三三七〇	三三七〇	三三三〇	三三三〇
十一月末	三三三〇	三三三〇	三三一〇	三三三〇
十二月限	三二九〇	三三〇〇	三二八〇	三二八〇
一月末	三二九〇	三二九〇	三二六〇	三二六〇
二月末	三三〇〇	三三一〇	三二九〇	三二九〇

出來高　百七十八車

▲豆粕(稍保合)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十月限	一七三〇	一七三〇	一七三〇	一七三〇
十一月限	一七九〇	一七九〇	一七九〇	一七九〇
十二月限	一七九五	一七九五	一七九五	一七九五
一月限	一七九五	一七九五	一七九五	一七九五

◇現物後場(銀建)

	寄付	大引
混保大豆(袋込)	五二四〇	五二二〇
大豆(裸物)	—	—
出來高	二十車	
普通大豆(袋物)	五一五〇	五一二〇
出來	高十車	
豆粕	一七五〇	一七五〇
出來高	一萬枚	
豆油	一二五〇	一三四〇
出來高	六百箱	
高粱	出來不申	
包米	出來不申	

錢鈔

當市續落

標金强調

上海標金の强保合を眺めて當市更に引緩んだ

◇定期取引(單位錢)

期	寄付	高値	安値	大引
近期	四八金	四九〇	四八金	四八金
遠期	—	—	—	—

出來高(近期/遠期)二百四十八萬圓

◇現物取引(單位錢)

一時半　銀對金　四八金　銀對洋　二六〇　金對洋　三元二五

商品

麻袋見送り　綿糸も閑散

綿糸　大阪三品大引は前日に比し三四十錢安とボンヤリ當市は氣迷ひ見送つた

麻袋　(出來不申)

市場電報

東京株式、大阪株式、大阪期米、神戶期米、東京期米、大阪綿糸、橫濱生糸、神戶特產 [illegible]

家庭

秋の襟巻に窺ふ 現代女性の嗜好
デザインは斷然派手で大膽です お値段は……一割半方安い

秋風の ひえびえさうなじにつめたいこのごろ、ふつくりさあたゝかい襟巻が戀しいではありませんか、さいつて毛皮の襟巻ではちさ早ぼつたくていやだし秋口には多少華やかなあたゝかい布地のものか、薄手の毛編程度の輕快なショールが好ましいぢやありませんか

この秋 の新らしいショールを眺めて、その生地の變つたのとデザインの斬新さが先づ目を惹きます、レーヨンや正絹の變り生地に、さも生地のはぎ合はせやアップリケイション（布おき刺繍）の巧な配色で俄然すばらしい縞や模樣を生かしてゐるのがわけても目につきます、全體の形は別に變つてゐませんが、昨年の手編の丸いふちはすたつて、れり糸の房ぶちが七割、あさの三割はまるでふちがなくなりました、最も新らしい傾向は以前は中年以上の年配にしか迎へられなかつた

黑地や 鼠地が思ひつきり大膽なデザインさ配色で若い人たちの好みにしつくりさ合つて來ました。さいつてもまだ大多數の若い方たちにはグリーン、オレンヂ、フォーン、白などが無難でせう、今一つの新らしい傾向は金糸、銀糸、金泥、ビーズなどの加工が著るしく殖えたことです、理智さ聰明さを求める現代女性の嗜好が、金屬性の明るく冷たい感觸の上にその一致點を見出したさいふわけでせうか、さまれデザインは斷然派手に大膽になつて來ました

一部に 友禪の捺染模樣もありますが友禪物にしてもごく大膽な洋畫風の圖案が全盛です、かうして日本趣味の優美な模樣はショールから全然姿をかくしましたが、反對に洋裝の襟元に巻く縮紗のショールは日本式の美しい草花模樣がますます有勢であるさいふのも面白い傾向ではありませんか、値段は昨年よりなほ一割五分方の下落でレーヨンや友禪物なら四圓位から、シルクさウールの交織の斷然すばらしいもので二十圓前後まで

洋服用 のショールは二圓五十錢から四圓どまりです、ショールにふさはしい薄手のセーム地や正絹の手袋もフランス物で今年は一圓から二圓五十錢位までの安値で手に入ります、手袋は洋裝の時のキットの手袋に倣つて一般に手口がひろがつて止め金がなくなりました、かざりは同色の濃淡の配色がお上品ですが、若向にはリボンアートやフランス刺繍の派手なものもよろこばれてゐます、折返しだけに變つたリボンをつけたり同色の稍濃い目の毛皮をさり合せたりしたのもごく

新しい 傾向です、シイクな洋裝のマダムならきものにキットの革毛袋もわるくありますまい、値段は三圓五十錢から七圓どまりです。一般に内地製の手袋はフランス物より一二割方やすいのですが、フランス物に比してごうも揃や全體の恰好が垢拔がされてゐないやうです（浪華洋行調）

毛や絹の靴下 洗ひ方が大切
これなら間違ひない

秋から冬にかけての靴下さしては毛が一等ですが、毛の靴下は洗ひ方を心得ませんさひどく縮んで用に立たなくなつたりすぐに破れたり、毛がバサ／＼に肌ざはりは勿論非常に不體裁になつたりいたします、これを上手に洗ふには微温湯一升にアムモニア水盃半杯、グリスリン四五滴を混ぜた液に十分間浸して置きます、この場合湯が熱かつたりするさひどく縮んでしまひますから必ずぬるま湯を用ひねばなりません、十分間たつたらよく揉み洗ひをして後マルセル石鹸を盃三杯を加へ更によく揉み洗ひをします、後を微温湯で一二回濯ぎ、そのあさを清水で充分濯ぎ上げて最後の濯ぎ水にリスリン四五滴さ食酢四五滴さを混ぜてその中に十分間浸して水を切つて乾かします

◇

婦人方には今でも絹の靴下を用ひる方が多いやうですがこれも洗ひ方がわるければたつた一度ですつかり艶がなくなつたり破れ易くなつたりします、すべてアルカリ分の多い石鹸は禁物で、マルセル石鹸かラックスのやうなアルカリの弱い良質の石鹸を選ばねばなりません、先づ右のやうな石鹸を微温湯に溶かした中に靴下をしばらく浸しておき洗濯板や手でもんだりしないで摘み洗ひにするか平な板の上で叩くか、それでも落ちない場合は輕くブラシをかけて汚れを除きます、汚れが落ちたら毛の靴下さ同樣によく濯ぎ最後の濯ぎ水に醋酸又は食酢を四五滴落してその中に十五分ほど浸しよく濯いで押へしぼりにして乾かします

うまいサンドウイッチ 發明者は英國の貴族です
名前をその儘取つた發明品色々

何 か一つの斬新な發明品が世に出た時その發明品に對して發明者の名前を冠した名稱をつける事は我國ではあまり聞かないやうですが歐米諸國ではかなり昔から行はれてゐます、今その例をさつて見ますさ皆さんのよく御承知のツエッペリンはドイツのフエルヂナンド・フォン・ツエッペリン伯爵が發明した航空船であり今ではほさんご航空船全體を代表するほど人口に膾炙した名稱さなつてゐます

お 花見に、海水浴に、秋の山登りに皆さんによろこばれるあのサンドウイッチはイギリスの貴族であつたサンドウイッチ卿がポーカーに熱心なあまりに賭博しながらほゝばれるやうに案出したものでこれが世間に廣く用ひられるやうになつてから卿の名がこの食品の上に冠せられたのださいひます、有名なクルップ砲はベルタークルップさいふ人の發明したものであり今日では立派な固有名詞さなつてゐます、この他大砲で有名なマキシムやビーカス又その特別に偉力の大きいのを以て

誰 にも知られてゐるブローニング銃なども皆その發明者の名前がその發明品の名稱さなつてゐます、其他コルト・モーゼル・ウキンチエスターさいふやうな拳銃もみなその發明者を表して居ります、これ等は何れも別に發明者自身が故意に命名したのではなく、世人が何時の間にか便宜上發明者の名を冠してその發明品をよぶやうになつたのです、しかし一口にこれを以て歐米に於ける習慣的な名稱のつけ方であるさは斷言することが出來ません

あ の幾百はおろか千にも餘る澤山の發明をなじたエヂソンの發明品にエヂソンさいふ名稱が一つもないのを見てもこれがわかりませう、たゞ一つエヂソンの場合ではエヂソンが拵へた書き取り機械にエヂフォーンさいふものがありますがこれは矢張り發明者の名をその發明品に冠したものさ見なければなりますまい、この他さんによく知られたものではベンソリー・ベセマー氏のベセマー鎔鑛爐がありませう、ブンセン・バーナーはR・W、ブンセンの發明品さして有名でありデービー燈がハンフリ・デービッドの發明であることも世間周知の事實です

醫 學界に其他に大きな貢獻をしてゐるレントゲン・レイはWKレントゲン教授の發見したもので恐らく永久につたへられる名稱でせう、ルドルフ・ディーゼル博士によつて發明されたディーゼルエンヂンやジョン・ルードン・マカダムによつて創案されたマカダム道路なども末永くその人の名を記念するでせう、フランス革命以來もつさもおそろしいもの、一つに數へられるギローチンが千七百年代の昔ジョセフ・ギローチン博士の發明したものである事もあまりに知られた居りヂョーヂ・エル・プルマンの發明品であるプルマン・カーも既に有名であります、これほご澤山の

例 を擧げて見ましたが日本の實例ではその發明者の氏名が直にその發明品の名稱さなり一般の人々に膾炙されるさいふ樣な例はごく稀であの高峰博士のタカヂアスターゼ以外には一寸見當らぬやうです、しかし發明者の恩惠を受けるこの極めて大きいものに對して發明者の名譽のためにその氏名を發明品の上に冠するさいふのは誠に結構な事でこの點外國に學びたいものではありませんか

漏斗替りに 洋封筒

强硫酸を一つの瓶から他の瓶に移しかへやうさする時だの、或はモビールをタンクの中に入れやうさする時だの漏斗が無いために困る場合がありませう、この時最も簡單な臨機の處置さして、普通の洋封筒がありましたらその一隅をちよつさちぎつて穴を開け封筒の入口から液體を注ぎますさ結構漏斗代りになります、封筒がなければ稍厚手の洋紙を縱横二つ折りにして折り目の角を少しちぎり、これを瓶の口にさし込んで上をひろげて漏斗代りにしても立派に用を足すことが出來ます

教育漫談……(3)
大貫正

これがよい例として或縣下に提灯學校さ言はれる小學校がありました、その學校の先生は皆提灯を用意して出勤するのです、これは日の暮れるまで學校の仕事をせねばならなかつたからです、必要でもない帳簿類を矢鱈に作つたり、算術や國語を無理遣りに押し込んだりして一日を過ごしてしまふのであります、しかし形式的には實に整理されたものでありました、またその頃は縣視學さか、郡視學さかいふ方が時々學校に來ては算術、國語等の考査をするのでありますが、そしてその成績順位を發表して學校を督勵し、受持訓導の優劣を決めるさいふやうな傾向があつたのでありました

それでこの學校等は皮相な名譽心等に囚はれては日の暮れるまで生徒を殘しておいたのであります、こんな非教育的な方法をさつても其の結果だけは卽ち成績の順位に於ては常に一、二等の優秀な地位を占めてゐたのであります、形式も整ひ、生活の學力もよいさいふのですから、この提灯學校の評判は一時縣下の初等教育を風靡して偉いものでありました、所が何さいふ皮肉でせう、この學校に學んだ生徒が徴兵檢査を受けるやうになりました時に、郡内五十四校の中で二十七番目の成績なのでありました、實は縣下に於ても一、二等を爭つてをりました彼等が、そしてもつさ意外なのはこの學校に學んだ生徒が成長して村會議員等になつて村治に關係する頃になりました所がこの提灯學校長は他に轉出せねばならなくなつたのであります、罪の何れにあるかはしばらく論外さいたしまして、この事實に何を私達に物語るのでございませうか

◆

夜までかゝつて作つた帳簿の效果は、無理遣りに押し込んだ其の智識は？これ等は勿論特殊の例ではありませうが、見せるがための教育の末路が如何に悲しいものであるかを如實に物語るものであります、もしもこれだけの力を合理的な教育の基礎の上に立て兒童を中心さして注いだならば名實共に天下の模範校さなることが出來たのでありましたらうに、惜いかな薄つぺらな功名心に焦慮つた教育者の破産はあまりにその代價の悲慘なことを痛感せずにはをられないのであります、日が暮れて家へ歸る、日曜も休日も出勤して帳簿の整理や、特別の業をなすこの獻身的奮鬪には私達は無限の感謝さ敬意さを表するものでありますがその覘ひ所の誤つてゐたことはかへす／＼も遺憾に思ふ所であります、以上述べた樣なことは特殊の例でありまして、我が滿洲教育界のやうに生氣充滿、各々眞使命に向つて獻身的の努力をなしてゐる人達には想像も及ばぬ所でありますが他山の石さも考へまして書いたのに過ぎないのであります

◆

それから話を前に戻しまして渡邊先生のことで、もう一つ述べて見たいのであります、それは渡邊先生の部下の一教師が隣村の坂本村の小學校長さして赴任する時のことでありました、その送別の言葉さして只一語「部下の教師が修養し、勉強して檢定試驗等を受けて偉くなることが少しでも快よく感ずることが出來ない時はもう校長の資格はないのだ、部下の教師達が相互に集つたり或は往復するさいふやうなことを見て氣にかゝり出したならば、校長をやめて歸つて來い」この言葉をわきで聞いてゐた私達はいたく感動いたしました、そして未だに忘れないのであります、教育の仕事は結局人の問題であります、教育者その人の人格に歸納されるのであります、校長を中心さして多くの教師が同心一體卽ち家庭的の雰圍氣中に包まれてゐる時に初めて眞の教育をなすことが出來るのであります、然るを反目、嫉妬、猜疑、誹謗、讒誣等が教師間に釀されるやうなことがありましたならば、全く教育の破滅であります、學校の良いか、否かを判定いたします

その基準は校舍の美でもありません、生徒數の多いのでもありません、唯其の校舍内に働く教師の人格によるのであります、迎合主義、阿諛主義、宣傳主義、鄕都主義、便利主義こんな心が微塵でもあつて、この尊い教育のことが行はれたさしたならば、たさひ一時的には評判がよくても提灯學校の二の舞を踏むことは明かであります、今や國民は思想問題に、經濟問題に脅威を感じながら、生活戰線の迷路に立つてゐるのであります、この時に當りまして一世を指導し國民生活の根本を救ふものは教育の力をおいて他に何物も無いのであります、よろしく天下の教育者は眼前の小利や意味無き名譽心等に惑はされず、自己の天職を眞に自覺して、燃ゆるやうな愛さ、誠さ、正義さをもつて健實なる歩みを續けられん事を切望して止まないのであります（をはり）

婦人病の話
牧野千代藏述

私は公衆衛生を基礎さし家庭の圓滿を計るを目的さし御婦人方の永い間御苦みになつて居られます婦人病の事を御土産話しに貼して置きたいさ思ひまして本紙の紙面を本社に御願ひして茲に聊か述べたいさ思ひまして御婦人方に於かれても御困りの御方は家庭醫の御方さ御相談の上本療法を試みられたいさ思ひます、本療法をなされますさ根本的に極めて速かに御治りになります

子宮內膜炎

本病の病原體は九十%迄は「ゴノーコッケン」でありまして此「ゴノーコッケン」を化學的に滅殺し本菌のために冒された病的變化の部分を治癒せしむれば完全に治ります幾年さなく御苦みの御婦人方が夜の明た樣に御成りになります、下腹部の痛み、出血、白帶下、腰の痛み、頭重、頭痛、全身倦怠、精神不快、體量が減じて衰弱が加はり、不眠症、ヒステリー症等數多き症狀が僅かの期間で治ります

其治療法

を御話申しますから家庭醫の御方さ御相談の上早速御治療なさいませ、永年の御苦るしみが一ケ月足らずで全治致します、其治療法は沃度を無害にして多量に靜脈注入を致します、沃度は「ゴノーコッケン」を化學的に速かに滅殺します、此「ゴノーコッケン」は膣内粘膜、子宮內膜の表面計りに繁殖する者ではありません、卽ち粘膜內層、甚だしきは組織內に潜入し其繁殖をなす者なれば掻把手術位では全治せぬ者が多いのであります、此無害沃度を多量に靜脈注入致しますさ、膣粘膜、子宮內膜は勿論粘膜下層及組織內に潜入して居ります「ゴノーコッケン」を悉く征伐する事が出來ます、之れでなくては全治不可能です、又沃度を體內に注入しますさ直に新陳代謝機能が旺盛さなり粘膜及び組織も新生機能旺盛さなるにより完全に治癒致します、其藥劑は第三マキヨヂンの靜脈注入を致します、其分量は體量五十基瓦に付四百五十瓦の割合にて靜脈管內注入を致します、其回數は毎日一回づつ行ひまして二十回內外の靜脈注入にて全治致します、又獨り本病が治る許りでなく之れに伴ふ總ての御不快な症狀が忽ち去ります

子宮實質炎

子宮實質炎は婦人病中最も急性にして病害の猛烈なる症であります主なる病狀は下腹部の劇痛、發熱、出血、出血性白帶下、膿性白帶下等の症狀ありて病者の衰弱頓に加はり苦惱甚だしきを常とす、本病の病原體は「ゴノーコッケン」葡萄狀球菌、連鎖狀球菌の混合傳染菌の作用に基因するものにして突發性のものは殆ど稀にして子宮內膜炎に併發するものであります卽ち子宮內膜炎に罹り「ゴノーコッケン」の爲めに冒された粘膜の糜爛面に葡萄狀球菌及び連鎖狀球菌が浸入し混合傳染菌となりて此二菌又は三菌が働くのでありまして最も猛烈なる炎性作用をなすものであります

其治療法

子宮實質炎は極めて猛烈なる症狀を以て突發する事が多いのでありますが、本原因たる「ゴノーコッケン」葡萄狀球菌、連鎖狀球菌を化學的に滅殺する方法を取りますさ速かに其苦惱を去る事が出來ます、本病の場合は家庭醫の御方さ御相談になりまして其御醫者に治療を乞はるゝさ直治ります、本病の病原體三種の菌を速かに滅殺し加之同時に消炎吸收の目的を達せしむる藥物は無害の沃度を多量に靜脈注入をなす外に途はありません、私は第三マキヨヂンの靜脈注入を致します、其分量は體量五十基瓦に付第三マキヨヂン四百五十瓦の割合にて靜脈注射を毎日一回づゝ致します、然るときは三回乃至五回にて頓挫的に諸症狀が消散致します、尚出血性帶下又は膿樣白帶下が全く無くなる迄第三マキヨヂンの靜脈注入を續行致します、其回數は二十回內外で白帶下も無くなります、又本病突然前の永い間の子宮內膜炎も其他の全身症狀も悉く全治する者であります

喇叭管炎 卵巢炎

喇叭管炎及卵巢炎も上述さ大同小異で其治療法も亦同一であります本二病は子宮內膜炎の合併症でありますから、以上の治療法で速かに治します

産褥熱

産褥熱は御産後に突發する極めて危險なる疾患でありまして、不幸の轉歸を取られる方が澤山あります故に皆さんの御參考にならうさ思ひまして今日茲に御述べして置きます、産褥熱の病原菌は葡萄狀球菌、連鎖狀球菌の混合傳染が主なる者でありまして、御産直後に於て陰門及膣口、子宮內の創面が治らない內に上述の黴菌が浸入して發病する者でありまして、化膿性炎のために高熱を發し次で全身病狀を續發する者であります、此病原菌を速かに滅殺し加之御産後の創面の治癒を促進する方法を講ぜなくてはなりません、其化學的療法に應用する藥物は無害の沃度を多量に體內に注入するを最良さします、沃度は化學的に此二菌を速かに滅殺し加之創面を速かに治します、私は第三マキヨヂンの靜脈注入を致します、其分量は體量五十基瓦に付五百瓦の割合にて靜脈注入を行ひます、然るときは病勢頓に挫折し數時間の後に於て輕快致します、本病には毎日一回づゝ靜脈注入をなし二三回にて治ります

姙娠中に起る疾病

姙娠中に起る病氣は多種ありますが姙娠中の御病氣に就ても御苦みの御方が澤山ありますから、聊か述べて御參考に致します

姙娠惡阻

姙娠なされますさ生理的の變調が參ります、故に健康の不平均を取りますから姙婦の御方は種々症狀が突發致します、其主なる者は惡心嘔吐、全身倦怠、頭重頭痛、不眠不安、憂鬱症、體量の減量、甚だしきは衰弱極度に加はり重態さなることもあります、此場合は新陳代謝機の變調でありますから御姙婦をなされましたら豫防法さしては毎朝「マキサムト」の內服其分量は一回二錠づゝ御內服なされますさ健康の平均を保ちますから豫防されます、諸症狀が發病の後は第三マキヨヂンの靜脈注入を致します其分量は少量で宜しいのです毎日一回百五十瓦づゝ靜脈注入をなされますさ直治ります

姙娠脚氣

姙娠脚氣は所謂生理的變調でありまして健康の平均さへ取れば治ります、私は此場合には血壓、體量の平均を取らしめます然るときはすぐ治ります、藥物は第三マキヨヂンの靜脈注入を致します其分量は體量五十基瓦に付五百五十瓦の割合にて靜脈注入致します

ヒステリー

ヒステリー症は御婦人方の生殖器病が其原因をなす事が多いのであります、又月經閉止の前後に最も起る者でありまして此場合は上述の方法により生殖器の疾患を治し且血壓さ體量の平均を失ふて居られますさきは牧野式健康法により血壓、體量の平均を取られますれば婦人ヒステリー症は直に治ります

梅毒の話

梅毒の病原體は「スペロヘータ」卽ち螺旋狀菌であります、本病原體は人から人に傳染致します、梅毒に第一期、第二期、第三期の別がありまして第一期外傷期には外科的治療で創面は治癒致しますが九十%は第二期に入り第三期に移行しまして全身梅毒に變遷し不幸の轉歸を取る事が多いのであります、第二第三期に起る症狀を列擧しますれば、發疹、橫痃、關節痛、脊髓炎、腦膜腫、骨膜炎、網膜炎、角膜潰瘍、血管や腦炎、麻痺狂、梅毒性癡忘症、梅毒性腦溢血、內臟梅毒、腦梅毒、脊髓癆等であります、其治療法は山の如くありますが未だ完全無缺の治療法はありません、就中六〇六號の靜脈注入ありさ雖も砒素梅毒には有效なるも第三期梅毒には無效です、患者は第一期、第二期、第三期、古へより沃度は第三期梅毒に必ず有效の藥物を御紹介致しますが此沃度なる者は梅毒の病原體「スペロヘータ」を化學的に滅殺し加之梅毒の創面「ゴム腫」血管「アテローマ」變性、皮膚發疹の如き者を悉く吸收し去る者であります、故に第一期、第二期、第三期、梅毒に向つて速かに全治の效を奏する者であります、夫故に無害の沃度を多量に靜脈注入をなすのであります、患者は第三マキヨヂンの多量注射を致します其分量體量五十基瓦に付五百瓦の靜脈注射を致します、然るときは如何なる梅毒も全治致します

淋病の話

淋病は其病原體「ゴノーコッケン」でありまして婦人の子宮內膜炎の病原菌さ同一であります、此淋病は公衆衛生上充分なる注意を要する者でありまして人から人に傳染致します、本病を有する方も澤山ありまして幾年さなく御苦るしみになつて居らるゝ方が澤山あり、此淋病の藥は山なす程にありますが要するに根治回癒の藥さなさねばなりません、患者は此淋病に向ふて根治方法を御紹介致します、何故に淋病が根治せぬかさ申しますさ此病原體「ゴノーコッケン」は尿道粘膜にのみ附着して生存して居る者ではありません、尿道粘膜の下層に潜入して生存して居りますから尿道洗滌をしても治りません、內服藥位では「ゴノーコッケン」を悉く滅殺する多量の藥物を內服することは困難であります、要するに此奧地に潜入して城壁を築いて居る敵に向ふては强彈を以て潜城を爆破し敵を殲滅せねばなりません、患者は多量の無害なる沃度を靜脈管內に注射致します然るときは「ゴノーコッケン」は悉く殲滅せられます、此「ゴノーコッケン」の征伐方法は之れより他に取るべき方法はありません、其藥劑は第三マキヨヂンの靜脈注入を致します其分量は體量五十基瓦に付五百瓦の多量靜脈注入を致します、本病は御家庭不和の一大原因をなす忌むべき疾患でありますから特に御注意になりまして家庭醫の御方さ御相談の下御治しなさいませ又公衆衛生上にも極めて恐しい疾病であります

急性、慢性、盲腸炎の話

盲腸炎には急性症、慢性症の二種あり、急性の盲腸炎、慢性の盲腸炎も最も迅速に治す方法を御紹介致します

急性盲腸炎

急性盲腸炎は其病原體葡萄狀球菌、連鎖狀球菌の混合傳染が最も多くあります、局部症狀さして右腸骨窩に腫瘍を生じ疼痛劇烈にして間には此一兩日毎に本病を起す事あり、高度の熱發あり患者は甚だ反側して苦悶甚だし、本病の化學的療法は病原體を迅速に滅殺し消炎吸收直に治す方法を取るを第一急務です、患者は化學的殺菌藥兼備の消炎吸收藥さして無害沃度の多量を靜脈注入をなすのであります、其藥物は第三マキヨヂンの靜脈注入を行ふ其分量は體量五十基瓦に付第三マキヨヂン五百瓦の割合なり、毎日一回靜脈注入をなすさきは二日乃至五日間で全治すべし、疼痛の如きは靜脈注射後僅か數時間にて去り次で體溫下降し腫瘍速かに減退します、幾日を出ずして其跡を止め全治致します

慢性盲腸炎

慢性盲腸炎は急性盲腸炎より轉症せしものあり又慢性症さして現はるゝものあり、結核性に移行し或は結核性さして發病する者あり、幾年さなく陰見出沒苦痛を治して居られます、本病の治療法を御紹介致します、急性症より移行し慢性に轉じたる慢性盲腸炎も單に慢性盲腸炎さして發病したる者も同一の治療法にて速かに全治致します、其方法は無害沃度の靜脈注入を致します、患者は第三マキヨヂンの靜脈注入を行ふ其分量は體量五十基瓦に付第三マキヨヂン四百五十瓦の割合にて毎日一回靜脈注射を施しますさきは一ケ月前後にて彼の慢性症が全治致します、此沃度は潜伏しつゝある結核菌に對せよ、結核菌の如き桿菌族に對せよ化學的に滅殺致します加之沃度は其作用により血管擴張を起し血管の新生、消炎、病的組織の吸收を速かにし速かに全治するものであります

以上數種の疾患に就て大體の御注意を致して在滿同胞諸君諸姉の御參考に供し併せて御注意を促し諸種の疾病に御惱みの御方の御安さ御健康の快復を祈る次第であります、何卒家庭醫の御方さ御相談の上御罹病の方は一日も速かに全治せられまして國家の今日に於て內外相呼應して國家の爲めに盡せられん事切に希望して止まざる所なり（終り）

滿日各地版

宗法制度を基礎に 撫順に人民自治制
十月十一日より實施

【撫順】積年軍閥の搾取壓制から遁れるべく撫順に於ける歴史的革命たる軍事獨裁機の地方制度たる縣政を廢止し中國社會の傳統たる宗法制度を基調とする「人民自治制」を布き地方政務を民國廿年十月十一日より執行することゝなつた、而して十一日正午を期し從來の撫順縣署舖頭高く多年軍閥の鐵鎖から解放される喜悦を表徴する如く「撫順縣人民自治會」と墨痕鮮かに大書したる黄色旗は颯々の秋空に飜へる縣下幾十萬大衆の理想郷は茲に現出されたのである而して數千の民衆は同日午後右自治會創設の宣言ビラを撒布支那街一帶を遊行した、右自治會創立宣言の布告次の如し

布告

撫順縣人民自治會は民衆の痛苦を救ひ人民の生存權を確保するため茲に本日軍事獨裁機の地方制度たる縣政を廢止し新に中國社會の傳統たる宗族制度を基礎とする人民自治制を布き地方政府を執行す右布告す

中華民國二十年十月十一日
撫順人民自治會委員長夏宣

次に同自治會創立と共に委員互選の結果左の如く決定す

△委員長夏宣△副委員長劉漢卿△執行委員劉漢卿、賀錫琢、孫振魁△執行委員唐秩明△顧問山口文雄、辻馨

尚自治會章程次の如し

章程

一、精神　平等博愛
二、目的　合理組織を創設して人類の爲公平安定の生活を圖る
三、方針　人民本位地方單位の人民自治會を自發的に組織し各地に於て人民の生存權を行使す
四、綱領　1人民各自の生存權の保有及生存權の相互承認、2信教言論の自由及人類全體の責任保有、3人民の自治參政權平等保有、4人民は即日縣政府惡勢力と關係を斷つべし、5人民は中國の宗族的社會傳統を承認すべし
五、組織　1本會設置地域內在住人民を以て是を組織す(細則省略)
六、自治政綱民國以來の軍事的壓制度を廢し中國の傳統的宗族制度を復興す
七、機關　1縣自治會に執行委員會を設く、2縣執行委員會に自治局及び人民自治軍を設く
八、執行委員の責務　1大會の決定原則に從ひ生存權に關する一切の任務を行使す、2自治軍の統制、3臨時に縣政府行政財政司法保安を代行す、4大會の召集事務
九、縣自治局　1縣自治局は執行委員會に隷屬す、2縣自治局は臨時に一切縣政務事項を執行す3縣自治局は臨時に一切縣政務事項を執行す、4縣自治局の組織執務章程は執行委員是を定む5自治局に行政部、財政部、司法部、教育部、警務部、總務部監察部を置く

なす
(イ)從來軍閥が民衆より搾取したる一切の税を廢す
(ロ)舊制地方賦課税を標準として自治税及自衛費を新設す
(ハ)税捐廢止の範圍は外國との條約に抵觸せざること
一、自治制の設定は救民革命たることを宣傳せしむること

遼寧省自治會 宣言を發表
委員の一部を變更

【鐵嶺】去る九日突如として從來の鐵嶺縣政府を廢して遼寧省自治會の看板を掲げたる鐵嶺では即時城內官民有力者を召集し自治會機關組織に着手すると共に左の如き宣言文を發表した

宣言

本自治會は民衆福祉の爲めに舊軍閥の統制機關たる縣政府を廢止し中國傳統の自治制を復活するを旨とし茲に宣言す

十月九日　遼寧省自治會

而して既報の自治會委員一部を變更し左の顏觸れを選任した

委員長　榮厚(前縣長副委員長)張鏡隆(前公安局長)委員于沖漢(前農會副會長)石吉魁(前農會副會長)常郊棟(前商務會長)鄭祿(前教育局長)林樹枝(前外交秘書)傅文華(福寧醫院長)曾慶臣(有力者)吳佳(前電話局長)石之璞(有力者)魏來閣(商務會委員)王者賢(有力者)楊喧(前財政局長)胡世興(前教養所長)郭士仁(教育會委員)方佐卿(商務會委員)王玉衡(同)張旭東(同)楊春霖(教育局委員)鄭士張(有力者)曾昭田(同)黃恩厚(同)吳常安(同)

め日本側より顧問を招聘すべく諮議の結果紀藤義也(商議會)頭西尾信(民會長)末廣榮二(滿鐵地方委員會副議長)山田林藏(商議副會頭)佐藤爾次郎(特產商)の五氏を推薦滿場一致可決し新政府の政策として先づ善政を普及すべく左記各項を決議した

一、自治局の職制其他は臨時舊職制により無用の課局を廢合すること
一、自治軍の募集は在鐵幹部として奔走せしむ
一、自治軍章程を近く定む
一、警察補助機關として在鐵壯丁を徵發して保衛隊を組織す
一、村落に對して自治設定の通告を發すること
一、臨時執行委員會は左の決議を

而して右二十四名中より執行委員長榮厚、委員張鏡隆、常郊棟、于沖漢、鄭祿、林樹枝、傅文華、石之璞、楊喧、胡世興、郭士仁、吳常安の十二名を舉げ愈々新政府樹立に着手した

新政策決議

【鐵嶺】遼寧省自治會執行委員會は十一日午後一時より會議を開き自治會の政務遂行の圓滑を圖る爲

鐵嶺城內は 俄かに活況

【鐵嶺】鐵嶺獨立新政府組織に就て城內各階級の意見を綜合するに支那側では何れも從來東北軍閥の爲めに虐げられ特に最近は金融硬塞に苦しみ…

縣長に誠意なく 遼陽に不安漲る
要人の家族北平に避難

【遼陽】楊遼陽縣長は時局以來我官憲に數十回足を運び叩頭百拜身を以て誠意の限りを盡す故武裝解除や保障占領を見合して呉れと哀訴歎願せる爲め我官憲に於ても彼の立場と惡意なき農商民に同情を寄せ今日に及んで表面事なきを得て居るもの、昨今縣長の態度に頗る疑惑の點を發見するに至つた、即ち其の直屬部下たる趙公安局長は時局以來匪賊討伐と稱して隊員百餘名を率ゐて城西劉二堡に出張し同地駐剳軍隊と協同動作をなしつゝありて今尚歸還せず公安隊が日毎に懐まされた頭目三勝も部下八十餘名を數日前解散して腹心の部下數名と共に遠く黑山縣に逃走したとの情報あり今や附近は殆ど平靜に歸し居るとの事實がある、また王稅捐局長と汪檢察官長は家族と共に家財は一兩日前北平に送致したと云はれて居る

縣長の聲明する

公翰と徵收せる稅金は全

王以哲負傷
部下に擔がれて歩く
目擊した避難邦人談

【開原】開原西方に敗殘兵集結するや其の生死を氣遣はれてゐた藻河縣興隆臺居住邦人土井市次郎氏は一昨日飄然と來開即日奉天へ向け出發したが同氏は語る

滿洲事變勃發以來興隆臺附近に王以哲の部下が續々集結し、廿六日午前六時頃には約六百名に達した、自分は萬一を慮つて乞食に扮裝して晝間は附近の山中に避難し夜は自宅に歸り、十日間程こんな生活を續けた、王以哲の部下は同地に於て盛んに掠奪暴行を敢行するので掏鹿騎兵團長靑某(同氏の母親は日本人にして從つて同氏も親日派である)が敗殘兵の收容に來たが敗殘兵が之に應ぜぬため遂に八名を射殺した、廿七日は我軍の飛行機が飛來したので敗殘兵は逃走したが王以哲は負傷してゐるもの、如く部下十二、三名に擔がれて行動を共にしてゐた、其の他負傷兵約四、五十名は馬車で隊と共に移動してゐた、全部黃腕に王と記してあるので一見して分る自分は其後掏鹿迄晝夜兼行で辿り着き今日漸く此處迄來たが當分奉天に避難するつもりだ

本溪縣にも 安維持會

【本溪湖】事變突發以來地方に於ける形勢は大體平靜して來てゐるが東北政府のため金融機關は全然活動せず、又各種行政方面も一向に行はれず…

復縣に自治制

【瓦房店】復縣政府は…

安東治安維持

【安東】安東支那街は時局以來日本軍の處置宜しきを得たる爲め治安の維持については最も良好なる成績を納めて居り他地に見られざる平穩の狀態を續けて居り殊に公安局員も新局長就任以來日本軍部と一體となり治安の維持について全力をつくして居る等の關係から最早何等憂ふるが如き事態もなくなつたので愈々必要限度の銃器を公安局に還附する事となり九日擧銃四十四挺、長銃二十挺に彈丸を添へ還附した

安東治安維持 會成立

【安東】安東支那街に於ける治安維持會成立に就いては連日協議が進められて居たが十日午前十時より最終の會議を開催し午後に至つて愈々成立を見るに至つた

步哨に抵抗した 便衣將校を射殺
我軍狀偵察中の汪某

【奉天】去る七日午後八時半頃城內鮮銀附近に於て擧動怪しい一人の支那人が步哨の附近を徘徊してゐたのを步哨が發見直に取押へ身體檢査をなさんとするや彼は突然步哨の銃を奪はんとし我步哨は奪はれまいと茲に大爭鬪となつたが他の步哨が應援に來り銃劍で突き刺さんとするや彼は必死となりて逃れんとした、二名の步哨は直に之を追跡し七十米突に近づき遂に射殺した憲兵隊から憲兵現場に赴き立合の上身體檢査をすると該支那人は上の便衣一枚とる下には古い將校の服とズボンに短靴を穿いてゐた所持品には懐中金時…

便衣隊を射殺

【長春】南嶺の激戰跡を視察する向は日を逐ふて增加したが九日夕方便衣隊が潛入わが戰利品の武器を盜み出さんとしたのを發見逮捕され取調べの結果銃殺された

守備隊出動

【開原】十日朝滿井西方約一邦里吳家屯に於て匪賊約五十名朝食中…

八十名の敗走兵 驛の倉庫を襲ふ
六百餘圓のものを掠奪

巡警を射つ

匪賊團の暴虐

現大洋票の 受領を拒否

競馬の純益を 慰問金に充當

軍隊に慰問袋

病死兵告別式

【開原】去月十九日鐵嶺衛戍病院において病死した故陸軍步兵上等兵佐藤小太郎氏の告別式は九日午前十時から開原守備隊に於て執行されたが參列者小學生及び官民約二百名に達し定刻に到るや飯田守備隊長開式を告げ、續いて僧侶の讀經の後田所第五大隊長(代理於保少佐)飯田守備隊長、市瀨在鄉軍人分會長、前田警察署長、佐藤原神職市村地方委員代表千々和區長代表、米隊長遺族代理として挨拶を爲し同十一時式を終つた

繃帶の傳達式

倉本少佐遺骨

鮮農被害調查

塚本長官日程

警察官の異動

沿線往來

◆ニセ藥に御注意

近來本地方各地に於て…

羽衣女學校工事は仕樣書と違はぬか
南滿工專の岡教授に鑑定さす
檢察官再檢證の結果

羽衣高女校舎崩壞に絡んで當局の疑惑の目は工事が契約通りに爲されたものなりや否やの點に對して注がれ、十二日午後四時第二回の檢證を了つた池內檢察官は、南滿工專教授岡大路氏を鑑定人に命じ

一、校舎は最初の契約通りの仕樣書に基いて建築されてゐるか、否か

二、校舎建築に使用したコンクリート、セメント、モルタル其他の諸材料は果して仕樣書通りに使用されてゐるか、否か

三、校舎崩壞の直接原因と認められるのは何か

等、犯罪成立上最も重要な點と認められる事實に關し、同教授の專門的な鑑定を求めることゝなつたが、この鑑定の結果は非常に重大な結果を惹き起すべく注目されてゐる

今井氏を召喚取調

十二日午後三時校舎崩壞現場の再檢證を終へて歸廳した池內首席檢察官は午後五時に至り校舎建築請負者にして崩壞の直接責任者たる市內霧島町四六土木建築請負業今井組主今井行平氏を檢察局に召喚詳密な取調べを行ひ午後七時頃一先づ歸宅を許した、今井氏取調べの成行は注目されてゐる

青聯第四回議會
日程及び出席者決定

滿洲青年聯盟の最高決議機關である青年議會は既に第一回を大連に、第二回を奉天に、第三回を長春に開催したが來る十七日その第四回を撫順にて開催することになつた今回は特に滿洲事變後の滿蒙根本解決策に重點を置いて論議討究の筈、因に日程及各支部選出議員等は左の如くである

▲十六日午後六時　交涉委員會開會、於撫順實業協會樓上

▲十七日午前九時　議會開會午後五時閉會、於撫順女學校講堂、午後六時半第二回派遣代表報告並時局演說會、於撫順公會堂

▲十八日午前十時　懇親會開會、午前十一時五十分撫順發一同奉天行、午後二時より時局に關する軍部の意見及事變の眞相聽取、午後六時より奉天支部主催にて代表報告並時局演說會

▲各支部選出議員氏名

△旅順支部　中川壽雄、松崎秀態、萬代啓吉、奥村莊五郎△大連支部　仙波清、高須祐三、黑橋一晴、安藤武、藤森圓郷、中尾優、保科喜代治、齋藤新太郎、甲斐文雄、山崎藤作△沙河口支部　新井勝作、牛島芳松、畑茂、山路德松、月吳正平、海老光二、庄垣內正一、月輪太次郎、石川傳、久保田廣治、梅川留次郎△金州支部　兒玉資一、高見成一△瓦房店支部　高橋能克、松尾新藏△營口支部　伊藤興次、鈴木宗雄　加藤正雄△鞍山支部　紫屋田醇一、藤津直一、池尻牛太郎△撫順支部　紀伊一、西川清兵、岡田登三治、川村芳男、瀨田修逸、月野一齊、竹內善太郎、岩根元三、馬場駒雄、安田勇造△奉天支部　鯉沼志、小川萬次郎、谷戶通滋、大沼幹三郎、久田明、福本貞雄、工藤敏雄、尾形幸吉、加藤光雄、石原貫、荒川海太郎△四平街支部　高附榮次郎、千代野甚五郎、富田開助、上野市郎△公主嶺支部　望月正人△長春支部　小澤開策、汽崎實芳、藤田勝助、河西忠香、竹下國雄、南部法傳△安東支部　伊藤辰藏、清水義雄、永江亮二、綿貫秀藏、吉岡正隆△鷄冠山支部　西村幸七、谷口彌平△本溪湖支部　野原正一、河野正一、後藤森三郎、小原良介

聖上陛下御稻刈

【東京十二日發】天皇陛下には十二日午後二時吹上御苑に於て御耕作中の信州早稻六十餘坪の稻刈を遊ばされ農民の勞苦を御體驗遊ばされた

塔灣の鮮人部落を敗殘兵千名が襲擊
奉天の軍隊警官出動

十二日午後一時奉天西北方一里半の塔灣の鮮人部落を約一千名の敗殘兵襲擊せりとの情報に接し、我軍では直に一個小隊の兵を派しまた領事館警察よりも倉迫警部補巡查十名を引具して現地へ急行した【奉天電話】

張家屯をも襲擊か
部落民續々避難

十二日早朝公太堡より勸業公司への鳩便によれば約二百名の敗殘兵大民屯の北方八支里に集結十二日夜あたり張家屯を襲擊の模樣で部落民續々避難中また勸業事務所も襲擊の虞ありとのことで軍部では飛行機を出し擊退の筈【奉天電話】

樺甸縣に敗殘兵の大集團

吉林軍敗殘兵の行方搜查に就いては我飛行機によつて努力を續けられてゐるが十一日樺甸附近にゐた一千五百餘の集團は十二日飛行偵察により發見されざるも移動した模樣なく多分人家に入り込んだものと見られてゐる【長春電話】

鹽廠地方にも敗慘兵

煙臺作業の爲小龍山島まで出張中だつた家務局警務課之江原龍三氏は十二日歸任したが語る

何だか本局の金州丸が西中島で海賊に會つたなんて事が噂に上つてゐるが、あれは海賊でも何でもなく本船の苦力が食料を購入の爲鹽廠まで行つたときその邊の部落に營口から逃げて來たらしい約六十名許りの敗殘兵らしきものが一泊して居るのを見つけて騷ぎ出したもので一向被害らしきものは無かつたさうだそれに一同は十日支那漁船で何れにか姿をかくしたが、この樣にポツ〳〵敗殘兵が流れ込んだらしいのであの邊一帶は相當警戒されてゐる

戰死の地に標識

南嶺戰鬪において戰死したわが將卒の戰死場所たる血染の地上に然しては第四聯隊も獨立守備隊もそれ〴〵何々戰死の地といふ標識を建てつゝあつたが、第四聯隊では十日を以て終了、戰跡視察者は各自線香持參で墓標に香を焚き附近の野趣に富んだ草花をたむけ鮮ろに弔ひ戰死墓標廻りをして、禮拜地下の靈を慰めてゐる、殊に倉本少佐を中心として五名のかたまつた墓標及び曲射砲隊の陣地に敵の巨彈が落下全滅した五勇士の墓標等には見る人の淚を誘はぬ者はない程である【長春電話】

小學校體育大會
全市十四校の兒童が參加
けふ大連運動場で

大連獎學會主催の大連全市小學校聯合體育大會は十三日午前九時より大連運動場にて擧行するが既報の如く參加選手全市十四校千六十四名の大多數で各校とも三年以上の男女兒童が應援に出かけることであるからさだめし盛觀を呈することであらうと豫想されて居る

同胞被害判明せる

【東京特電十二日發】軍部調查、滿洲奥地各地で支那兵のため被害を受けた同胞の目下判明せる處左の通り

九月末二十二、三日頃通遼附近で十一名虐殺さる、二十八日張士屯（奉天西方）で四名拉致行方不明、二十九日西豐縣下約百名虐殺、二十九日頃鐵嶺東方部落で二名慘殺さる、三十日通遼堡で三名重傷、開原縣下七名虐殺さる、十月二日までに撫順附近で二十八名、大甸子三十名、八家子三十名、孤家子二十五名鷄冠山十四名、何れも虐殺さる十月二日田庄臺十八名拉致され七名釋放さる、十月五日まで昭皮屯李家臺附近で約六百名慘殺さる

上海の支那紙排日を煽る

滿洲事變に關連して南支方面における排日は益々强烈となり各新聞紙は連日日本攻擊の記事を揭げ何れも主戰論を高調してゐるが、去る六日からは上海の齊天舞臺において滿洲事變の眞相と題し日本兵が無辜の住民を掠奪暴行する樣を劇として上演し排日思想を煽つてゐる

宜昌邦人引揚

【宜昌十一日發】事態惡化し在留民は十一日十名引揚げ殘る四十三名は次回便船で引揚げるに決定

全滿文化サービス
來る十五日から十一月十日迄
『改造社』の半價提供

雜誌「改造」の發行所として將又わが出版界に彗星のやうに光輝ある歷史を持つ「改造社」では、全滿洲に於ける會社出版物の愛讀者への奉仕として滿洲書籍聯合會並に本社の後援の下に、來る十五日から十一月十日迄の間全滿一齊に「全滿洲文化サービス」を行ひ、會社出版に係る單行本、全集物定價の約一半價提供を行ふことゝなつた、現代日本の讀書界における雜誌「改造」の文化的役割、その指導的、啓蒙的な

立場 は暫くこれを問はずこの月刊雜誌を通じて全世界に散在する百萬讀書子との智識的なつながりをもつ「改造社」は、出版界に進出して以來、既に十餘年間を閲しその發行に係る各部門に亘る單行本は孰も我國の現段階における文化過程においていろ〳〵に重要な役割を果し、それ〴〵の讀書子に絶讚を浴びたことは既にその歷史に光輝を與へてゐる、殊に我國における最近出版界の主流を作つた所謂「圓本」は實に改造社の創意に係り、良書のチーフエディションとして、その選擇の嚴選さ

廉價 なことにおいて破天荒の壯擧として廣く一般の驚異となつたものである、改造社が今回「全滿文化サービス」を行つて、全滿讀書界へ貢獻せんとする所謂會社が雜誌「改造」及び會社の出版物によつて直接、間接の關係を有する全滿の讀書子に、更に一層親み深く呼びかけスローガンとして高く揭げる「良書を安價に！」の趣旨を一層實現化させ、以て各層の大衆に浸潤してゐる讀書慾を更に擴大化し、決定的な廉價によつて讀者層を潤さんとする文化奉仕の意圖によつてなされるものでサービス期間中に販賣される書籍は研究、趣味、娛樂のあらゆる

種類 を網羅し、一本、一冊いづれも皆出版界を震撼し驚異せしめた名篇、珠玉のみばかりで選擇を要せず、定價の半額を斷行するのであるが、中秋涼爽の讀書シーズンに際してこの劃期的な催しは必ずや全滿讀書界の嗜好に投じ、その推獎を博することゝ大いに期待されてゐる

觀菊御宴延期

【東京十二日發】宮中恒例の觀菊會は十一月二十五、六日頃に延期と決定した

六大學リーグ戰
5—3 立教再勝
對明大二回戰

【東京十二日發】明立野球第二回戰午後二時半立教先攻で開始結局五對三で立教再勝、閉戰同四時四十三分

バッテリー立教菊谷、辻、百瀨　明大八十川、赤木、井野川

回數	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
立教	3	1	0	0	0	1	0	0	0	5
明大	2	0	0	0	0	0	0	0	1	3

滿洲事變映畫會の期日と會場變更
十九日夜協和會館で

滿洲事變映畫及び講演會は十三、四日の兩夜滿日講堂で開催の豫定であつたが、都合により十九日午後六時半から協和會館に延期變更いたします

主催　滿洲日報社

神宮體育大會選手出發期

滿洲體育協會では來る二十七日から擧行する明治神宮體育大會に繩井、柴田、伊藤、淺坂、濱田の五陸上選手並に關谷、吉丸組、大谷高山組、臼木、安住組の六庭球選手を派遣することに決定したことは既報の如くであるが更に彌生高女坂田政代孃を砲丸投げに出場せしむることに內定した、庭球選手は十六日出帆のうらる丸で濱田選手を缺く四陸上選手及び坂田孃は林田體協主事引率の下に十九日出帆のほんこん丸で濱田選手は一般學生對抗競技に出場せざる關係上他選手に遲れて二十二日出帆のばいかる丸でそれぞれ遠征の途に就くことゝなつた

天理教美談

乾蟲のやうに恐れられた兇暴無類の大親分が、一念懺悔、遂に殉教の救世主となつた感激物語、富士十一月號で非常な評判です

東京で活躍した滿洲青年聯盟代表（九日午後一時東京驛着西下）

前市長の退職金一萬五千圓可決
きのふの大連市會

第五十九回大連市會は十二日午後二時三十分議員二十七名出席開會大內議長缺席のため田中副議長代つて議長席に着く、先づ鈴木市吏員より大連市戶別割規則の認可報告あり、質問通告により

高塚議員　市長後任問題に關し市長詮衡委員は前後數回に亘つて詮衡されたが未だ決定を見ない模樣である案ずるに委員の詮衡方法は既に盡されたかの觀あるからこの際潔く辭されて他の方法により市長を決定したいと思ふ、參考のため委員は之までの詮衡經過を報告して貰ひたい

田中副議長　詮衡委員の一人としてお答へするがその內容はまだ報告する迄に纏つてゐない、もう一度詮衡委員會を開く事になつてゐるから市長の決るのも遠くはあるまい

質問はこれで打切直に日程に入る第二十三號議案につき

永井市長代理　前田中市長は昭和五年二月二十一日就任以來一年八ケ月間市政の發達に努力せられその功績尠くないので感謝狀を贈呈し併して退職給與金一萬五千圓を支給したい

高塚議員　一萬五千圓といふ數字を出した基準に就いて說明を承りたい

永井市長代理　一期四年間を勤めて四萬圓を支給した前例がある前市長は在職期間一年八ケ月で之を前例に依つて割出す時は一萬六千六百餘圓になるが一千六百餘圓を切り棄てゝ一萬五千圓とした

この時田中副議長「異議なければ原案で確定したい」と諮れば滿場異議なく可決し更に第十四號議案に移る

永井市長代理　本年二月十五日一部燒失した山縣通市場建物を復舊すべく之が工事費として金六千四百三十五圓を六年度豫算に追加せんとするものでその財源として雜收入中に既に收入濟の該市場建物に對する火災保險契約に係る損害補塡金を充當せんとするものである

と說明、之も讀會を省略し異議なく可決確定し同二時五十分閉會した

田中前市長へ感謝狀

右市會の決議により大連市より前市長田中千吉氏に贈呈すべき感謝狀は左の通りである

貴下昭和五年二月大連市長の任に就かれ爾來一年八ケ月市政の發展充實に努力せられたるは本市の深く感謝する所なり仍て茲に市會の議決を經感謝の意を表す

昭和六年月日

大連市長代理助役　永井準一郎

田中千吉殿

市長詮衡最後の委員會

産みの惱みを續けてゐる後任市長の詮衡委員は十三日午後二時から市役所議員控室にて第四回詮衡委員會を開き四度蒸し返す事となつたが委員會は當日の協議で意見が一致してもしなくても之を最後として解散しその經過を市會協議會へ報告する事にすると

帝展の日本畫入選發表

【東京十二日發】帝展第一部日本畫の入選は十二日夜發表されたが總數二千三點中入選は三百三十七點（內新入選七十九點）である

露汽船入港
船員の行動警戒

極東におけるソ聯邦艦船の活躍は最近特に目覺ましいものがあるが十一日午後パラレスチークラシン號が釜山經由入港した、同船は木材を滿載の上釜山並に大連に陸揚げするものであるが當局においては時節柄同船乘組員の行動に對しては警戒の目を放たず萬一を慮つてゐるが、船舶では既に木材…

安樂椅子

滿鐵の十河理事何しろ年額七百萬噸からの撫順炭を地元海外內地とそれ〴〵の市場に捌いて行くといふ大滿鐵の米櫃を預かる仕事だから銀安だの滿洲における通貨の變動、各地の排日貨運動等々相踵いで起る不良材料に一時はすつかり氣を腐らしてゐたが

◇

此頃は「靜かなること林の如し」と納まり返つてゐるのでさては何か前途に非常な樂觀材料でも發見、自信ができたのかとお伺ひを立てると

◇

ナアニ、君、俺の所ばかりぢやない、不景氣は世界的なんだから、時節の惡いのはちつとも辛抱してゐるより仕方がない、丁度熱い湯に入つたやうな氣持で、動くとなほ更熱くなるし、飛び出すと風邪をひいたりするので、詐り「不景氣は熱い湯の如し」つて譯さ

本門佛立教會

市內若狹町の本門佛立教會滿洲支部では本年が日蓮聖人の六百五十年忌に相當するので十一日法要を營み十二日夜は信者が集つて萬燈行列をなした

騙取して入質

市內小崗子新起街冷德春方同居人牛華亭（二七）は冷の妻が天津に居る夫を尋ね天津に行かんとしたのを奇貨とし九日埠頭まで來て乘船間際、同人の荷物を騙取、これを入質して大金を取りになり十日出帆唐山丸にて逃亡せんとするところを水上署員これを逮捕した目下取調中

支那人の泥棒

山東省萊州府生れ市內常盤町五六居住無職楊鳳慶（二七）は猛烈な阿片中毒者であるが最近にいたり阿片代に窮した揚句各方面にて窃盜を働き十一日市內磐城町森田屋洋服店にて婦人洋服約百圓のものを窃取酒色に費してゐるのを當地水上署員に發見され目下餘罪取調中

小崗子遊廓火事

十二日午後六時十五分市內小崗子遊廓宮城樓こと平松ナツ方浴室から發火し、天井を燒き拔いて二階座敷の一部を燒き六時五十分鎭火した、原因は煙突の不完全と見られてゐるが、詳細は小崗子署で取調中である

盜んでは遊興

市內菖蒲町七六昌光硝子會社販賣係員鎌田可一郎（二五）は去る二十九日午後三時ごろ市內沙河口巴町八九下宿屋廣島館に止宿中の藤原爲男の友人と稱し同人の不在中爲男所有のトンビ、銘仙その他衣類三點（價格五十圓）を窃盜した外一日午前八時ごろ市內聖德街四丁目仁田勝一夫方より現金二十圓を窃取しカフエーその他で遊興に費消して居るのを沙河口署員が探知し十一日午前十一時ごろ逮捕し目下餘罪について取調べ中

我長春飛行隊冬籠りの仕度

長春飛行隊では最近氣候が甚る冷下したため飛行機の格納庫を建築すべく十日より約五百名餘の苦力を入れ格納庫建築場の土木工事及び材木の搬入を開始したが、これに關聯して事務室、休憩室、銃器倉庫その他も完備される模樣である【長春電話】

…を安値にて賣捌きに來たものであるとのみ稱してゐる

曙の鐘（77）

倉田潮　河野想多畫

大都會の暗黑面（七）

春木正雄は赤坂見附の前で立ち止つた。

彼は今朝大山の屋敷の門前で大勢の男を對手に格鬪して、たえ子を逃がしてやつたのであるが、そのたえ子の行方をたづねて見ても何處にも見つからないのだつた。淺草のOKチヤリネにも行つて見たが、よもぎがねぼけ眼で出て來て春木の話に驚いて聞きふけるだけだつた。たえ子の實家では春木がたえ子を救ひ出した話をすると寧ろ不快な色を浮べた。母親はたえ子が壯三と結婚するとを非常に希望してゐて、そこに多少の無理があつても不服には思はない肚らしかつた。春木の下宿には眞先にかけつけたのだが、女の客は來なかつたと云ふマダムの答へだつた。

春木は途方にくれてしまつた、が、あの時たえ子はお客と一緒に停車場の方へ行つたとあけみが云つたことを思ひかへすと、とにかく屋敷の外に出たことは確實だと思つて、その後島渡した心あたりまで一つものがさず探し廻つて見た。が、今もたえ子の姿は何處にも見あたらなかつた。

「さうだ、今度はお冬の方から探して見るより仕方がない」

春木は見附の停留場に呆然とイみながら獨り言を云つた。お冬の方から手がゝりを求めて行つた方が有望らしいと云ふことは、先程たえ子の實家を出た時にも考へたことであつたが、それにはまづ大山の屋敷へ行かればならなかつたので、無意識の嫌惡から後廻しにしておいたのだつた。でも、今はいよく大山の屋敷へ戻つて行かねばならぬと春木は決心した。

赤坂見附から電車に乘ると、お濠ばたの楓は松並木の間に紅く色づいて、秋の深くなつたことを知らせてゐた。車内の人には破れた洋服に帽子もつけずその上髮をふりみだした春木の姿を、うさんくさげに盜み見るのだつた。大山の屋敷の前につくと、春木は先づ遠くから正門の中をのぞいて見た。別に變つたこともなく、屋敷の中はしんと靜まりかへつてゐた。今度は先程の格鬪の跡へ行つて見た。とそのあたりの砂礫がひどく踏みあらされてゐて、如何に烈しく爭ひ合つたかを語つてゐた。春木は少時そこにイんでゐたが、決心して洋館の門の方に歩み出した。

夕暮が迫つてゐた。陽は既に落ちて夕燒けがしてゐるらしく、空がほんのりと紅く色づいてゐた。が、まだ夜には遠いのに、洋館の玄關はかたく閉ざされてゐた。

春木は二三度鐵の扉を叩いて見た。が、殆ど響きもしないほど、扉は堅かつた。仕方なく、闘をはなれて横の庭から、窓が開いてゐはしないかと覗つて見た。一階の窓は總て閉ざされてゐたが、その他の窓は皆開かれてゐた。春木は聲をはりあげておとづれたが、誰も出て來る樣子がなかつた。が、なほ頑強に聲をはりあげておとづれてゐると、一階の小窓のうしろで、

「旦那樣は御留守ですよ」

と女中らしい女の聲が答へた。春木は力を得て、

「剛太郎さんに逢ひに來たのぢやないのです」と其の窓に向つて叫んだ「お冬さんに……」

「え、お冬さん？」

「さうです」

「鳥渡待つて下さい」

と女中は家の奧に這入つて行つたが、暫くしてまた戻つて來るとためらひながら答へた。

「お冬さんもお留守ですわ」

「それは知つてますが、お冬さんの生家は何處なのか、それが訊きたいのです」

と春木は聲をはげまして云ふと一心に耳をすまして返事をまつたが、女中が答へない先に、彼は背後で己の名を呼ぶ思ひがけない人の聲を聞いた。

滿日臨時碁戰

一二三四五六七八九十十一十二十三十四十五十六十七十八十九

二段 泉善治氏
初段 井上太市氏

イロハニホヘトチリヌルヲワカヨタレソツ

【2】

●二一ロの三　○二二ニの四　●二三ロの五　○二四チの三
●二五リの三　○二六チの二　●二七リの四　○二八トの二
●二九ニの十四　○三〇ハの十三　●三一ハの十一　○三二ニの十三
●三三ホの十一　○三四ホの十四　●三五トの十一　○三六への八
●三七への六　○三八チの八　●三九チの六　○四〇ロの十七

▲岩本六段講評　黑卅一の打込は惡し（い）り掛り大場につくべき處である

大連　JQAK　十月十三日

▲午前六時三十分ラヂオ體操
▲午後六時十分ニユース
（以下内地中繼六時二十八分）
▲講演「國民と保健の改善に就て」　内務大臣安達謙藏
▲義太夫「繪本太功記尼ケ崎ノ段」　淨瑠璃竹本靜香、三味線鶴澤二三龍
▲小唄「もみぢ」「小室出て」「水の出ばな」「よいのくぜつ」「くいな」「ほのぼの」唄小唄幸兵衛、三味線小唄幸美榮、同小唄幸子
▲連續講談　鰯屋政談伊勢の初旅　第一席神田伯龍
（以下大連放送局より）
▲職業紹介事項
▲天氣豫報
▲ニユース
▲中國劇「打嚴嵩」連東倶樂部々員

慰問金寄附者芳名

▲金三十七圓也東亞印刷株式會社支店及社員▲金三十圓宛沙河口劇場、大連市君護婦會組合一同▲金二十五圓也大連產婆會▲金十五圓三十錢也（内十圓島根縣長尾藤市、金貳圓參拾錢旅順川合扱、金參圓篤志家）▲金拾貳圓貳拾四錢（飯田マツヨ、平岡ツネ子）▲金五拾圓宛城島商店、小島定七▲金五圓宛川井幸二郎、檜崎隆藏、中村伊勢、田中千吉、市立商工學校職員一同、同生徒一同▲金二圓宛（高田仙太郎、同ゆり子）高瀨道正、篤志家▲金一圓也中村一郎▲金五十錢宛江島茂子、池田富美子
累計金二百七圓五十四錢也

軍隊、警官慰問袋寄附者芳名

（自九月廿九日至十月八日）

六五五個大連寺日宗婦人會扱、三五三個日本メソヂスト大連協會扱、三五〇個大聖寺平和觀音婦人會扱、一五六個宏道流大日本群芳會第一支部扱、一三二個沙河口大德寺詠歌婦人會扱、一〇〇個御嶽教關東大教會扱、五五個中央看護婦會扱、四二個小野田セメント會社扱、三五個朝日尋常小學校扱、一九個西口讀書會扱、一一個大連婦人會扱、一〇個無名氏、同三田テル子外九名、同權谷承緒、八個聖公會扱、四個下藤尋常小學校扱、同沙河口尋常小學校扱、三個赤松富造外二名、三個無名氏、同堀三二、同濱浦信雄外二名、同無名氏、同大正尋常小學校扱、二個由井濱スガ子、同神田、同無名氏、同松本美代子、同明子、同粟原友三郎、同無名氏、同無名氏、同臼坂凱夫外一名、同山田ヨネ、同土井辰代、一個光永榮枝、同富本君代、同小笠原治、同杉浦兼吉、同　村龍子、同金光敎、同櫻庭號、同平野正人、同立石清子、同勝浦圭、同臼井文子、同佐藤君子、同渡邊正夫、同近藤篤子、同岸谷八重子、同河村愛子、同橋本淳子、同濱本房江、同吉富華子、同秋山久雄、同戸田琴子、累計二千十三個、煙草一箱一米國人、端書十枚岩崎幸子

滿洲日報　夕刊　十月十二日
大連市東公園町三十一番地　發行所　滿洲日報社

わが軍事行動は純然たる防禦的處置

日本には直接交渉の用意あり

帝國政府回答の要旨

【ジュネーヴ十一日發】支那の國際聯盟に提出せる日本軍撤退要求に對し日本政府は本日左の回答を聯盟に提出した

一、理事會の決議は十月十四日までに撤退完了を要求したるものに非ず

二、日本の軍事行動は日本軍より遙かに優勢なる支那軍が滿洲に在るため治安に對する脅威防止としての純然たる防禦的處置である

三、これ等支那軍の存在は日本が滿洲の治安維持に努めつゝある際極めて遺憾なる結果を惹起する虞れあり

四、日支兩國感情の緊張と衝突の危險漸次增大す

五、日本は時局に對する解決方法は日支直接交渉に在りと考へる、依つて責任ある支那代表あらば何時でも交渉をなす用意あり

治安上撤兵不可能

日本政府理事會に通告

【ジュネーヴ十一日發】日本政府は聯盟理事會に對し左の通り通告した

支那が在滿邦人の生命財産保護を保障し得ぬため日本軍當局は秩序維持機關の或地方を除いては一旦決定せる撤兵を當分差し控へるの餘儀なきに至つた、滿洲内多數の地方では日本人の生命財産の不安益々增大し日本軍無しには治安維持は困難である

同胞虐殺、排日は支那側の責任

重光公使特に警告

【南京十二日發】重光公使は李錦綸氏に抗議文を手交し滿洲における我同胞虐殺、南支一帶の排日等黨部の指導でやつてゐるが責任は一切支那側が負ふべきものなることを特に警告したるに李錦綸氏は國民政府と協議し回答する旨答へ三十分で會見を終つた

心盡しの慰問袋を配る日本勇士

南京政府は反駁回答

【上海特電十二日發】南京來電によれば特別外交委員會はわが抗議に對する支那側の態度決議のため十一日午前十時外交部に臨時會議を召集、戴天仇氏以下各委員出席し覺書の要點につき意見交換したが愛國運動は日本軍の暴行に憤激して民衆が立つたものであるが日本は事態擴大を防止せずして反つて愛國運動の制止を要求するのは國際信義に悖る又國府は事件以來被占據地以外の各地では嚴重に在留日本人の生命財産を保護し不慮の事變防止に努めてゐるとて日本の主張を論駁するに決し戴天仇、顧維鈞、顏惠慶三氏が案文起草に當ることになり五時散會した、回答文脫稿後更に委員會に提示の上發送、今明日中に蔣公使より日本に手交の筈

抗議書を蔣氏に手交

【南京十一日發】日本の抗議書を受取つた李錦綸氏は十一日午後一時蔣介石氏を訪ひこれを手交した

重光公使が蔣氏と意見交換

【南京十一日發】重光公使は十二日又は十三日蔣介石氏と會見し排日取締を要求すると共に時局に關して意見の交換をなし出來得れば國民政府の回答をも聞きたき意嚮

錦州事件の抗議と占據地接收の要求

南京政府公文を送達

【東京十二日發】在京中華民國公使館は南京政府の訓令に基き十一日午後一時外務省に對し左の如き二つの公文を送達した

第一公文　錦州事件に關する抗議

第二公文　日本軍の即時撤退と滿洲における支那側の統治權の回復を要求する第二次的通牒

右第一公文において爆擊によつて受けた莫大な損害に對しては即時賠償を要求すとの新抗議を提示し第二公文において占據されたる滿洲各地の即時接收を要求してゐる

解決大綱決定まで接收要求に應ぜず

わが外務當局の意嚮

【東京十二日發】國民政府は去る五日附帝國政府に對し日本政府において現地の陸軍當局に對し占據地を接收委員に即時引渡しを電訓されたい旨第一次通牒を提出し外務省は直に右に對し日本政府は今回事件解決の大綱に關して日支兩國間に公正なる諒解が出來ぬ限り撤兵は[illegible]において右解決大綱を決すべき商議を開始するの用意あることを示すまで本問題の審議を差控へる旨を回答したが、駐日支那公使館參事官江華本氏は十一日午前十時外務省に谷亞細亞局長を訪問し更に本問題に關し日本側の意向を質したところ谷局長は本問題に關する限り日本は飽くまで事件の解決大綱の決定を待つ必要ある旨を說き會見一時間にして江氏は辭去した、右に關し江華本參事官は語る

十一日午前十時外務省に谷亞細亞局長を訪ひ滿洲占領地接收要求につき意見を交換した、その際局長に本國から幣原外相に公文を傳達の訓令に接し居るので後刻送達する、外相に手交されたしと話して歸りました、公文は午後一時特使を以て外務省に送達しました

この上發砲せず平和的解決希望

米代理大使ネ氏意見を述ぶ

【東京十二日發】アメリカ代理大使ネヴィル氏は十一日午後四時半幣原外相を訪問し滿蒙問題に關する國務省の意見として大要左の如く述べた

アメリカ政府は滿洲問題に關する國際聯盟の見解に對し同感を表するものである、ワシントン政府は東京政府が滿洲における事態の重大化するを防止し得る事並びに日支兩國兵間に此上發砲する事なくして平和的解決に到達し得る事を信じ且つ希望するものである

なほ之と前後してフランス大使も幣原外相を訪問した

觀察者派遣交渉

國際聯盟から米國に

【ジュネーヴ十一日發】國際聯盟當局は來る十三日より日支問題に關する理事會の開催期間中米政府の同理事會における觀察者を任命する件につき目下交渉中である

滿洲事件調査の委員派遣を要求

支那代表、國際聯盟に

【ジュネーヴ十一日發】國際聯盟支那代表施肇基氏は十一日正式に國際聯盟に對して滿洲の眞相調査のため委員派遣方を要求した

の模樣である

顧維鈞氏入京

【南京特電十二日發】顧維鈞氏は蔣介石氏の招電により十一日午後一時飛行機で入京特別外交委員會に出席後午後八時蔣介石氏に面會對日問題につき協議する處あつた、尚顧氏は二、三日滯京後北上する[illegible]

我憲兵が支那兵に暴行され重傷

天津中央驛附近にて

【天津十一日發】我駐屯軍の竹内憲兵曹長が部下一名を從へ十日午後十時支那街中央停車場方面に赴けるところ、王樹常氏の衛隊三十名のため打つ蹴る踏むの大暴行を受け時計蟇口は强奪され僅かに死を逃れて歸つたが、兩名とも全身に全治二ケ月を要する重傷を負つた

駐屯軍嚴重に抗議

【天津十一日發】竹内憲兵曹長重傷事件につき我駐屯軍は十一日朝支那側に嚴重抗議し次で午後四時川本參謀は支那が今後如何なる行動に出づるやも知れぬので傳書鳩を携へ決死の覺悟で省政府に行き王樹常氏と會見し嚴重抗議せるところ王樹常氏は部下の非違を陳謝し圓滿解決を申出でたが我當局は事件を重大視し緊張してゐる

天津の排日激化す

平津方面は支那側官憲の彈壓よろしきを得てか表面頗る平穩であるが十二日天津より入港せる貴州丸にて來連の船客のもたらすところによると天津では十日支那側は急に對日態度を露骨に惡化し市内各支那紙は一樣に號外をもつて目下支那側は滿洲における日軍の即時撤退を要求しその返答は十四日迄に來る事になつてゐる、もし當日にいたつて回答なく撤兵が行はれずんば宣戰布告の上一戰を交へ、まづ天津在留邦人を虐殺すべしと大々的に宣傳を開始してゐるので我が香椎駐屯軍司令官も人心の動搖を防ぐ意味で十日午後居留民有力者を集め日本の軍隊はイザとなれば當然居留民を保護し得るだけの自信があるが一層自重されたいと警告を發するところあつた

尚聞するに南支より續々便衣隊が侵入して來てゐる由

施代表、錦州事件調査提議

【ジュネーヴ十一日發】施肇基氏は錦州事件に關し、聯盟理事會に報告すると共に十三日の理事會に出席する各國代表をして滿洲に在る各國領事、外交官をして錦州事件に關する詳報を蒐集せしめられたき旨提議した

獨領事報告

【ジュネーヴ十一日發】奉天ドイツ領事よりの日支紛爭事件に關する報告書は十一日ドイツ外務省より聯盟に移牒された

日本軍は時々憲兵隊と交替して駐警地に集合するが兵員數は變らない、日本軍は土匪や解隊支那兵討伐のため支那領土に討伐隊を派遣し居り飛行機は偵察をなし攻擊を受けた時爆彈を投下する

粤寧妥協の主要條件

【上海十一日發】陳銘樞、顧孟餘氏等は廣東より來滬、今夜南京に向つたが陳銘樞氏が當地に在る國民黨要人に語つたところによれば妥協條件の主眼點は

一、汪精衛が黨部を主宰す

二、蔣介石は國府主席、總司令を共に辭し別の名義で軍隊を總覽す

三、胡漢民を國府主席とす

四、宋子文を罷免下野せしむ

の四點で内第四が未だ決定してゐないと

東邊の治安維持

于鎭守使子息引受く

十一日朝東邊鎭守使于芷山氏の息子于某はわが軍司令部を訪問し、管内の治安維持に當り朝鮮人の保護を引受けたいと申出でた、目下わが軍が北大營の兵營に收容してゐる捕虜三百九十九名は十二日于某に引渡された【奉天電話】

上海邦人大會

排日解決を決議

【上海十一日發】當地在留邦人は本日午後居留民大會を開き討議の結果左の決議を滿場一致通過した

帝國政府は日支諸懸案の徹底的解決及び不法暴戾なる排日經濟絶交根絶のため速かに斷乎として强硬且つ有效なる手段を講ぜられたし右目的達成のためには我等は如何なる犧牲をも甘受するの覺悟を有す

原田男首相訪問

【東京十二日發】西園寺公秘書原田熊雄男は今朝九時若槻首相を官邸に訪ひ滿洲事變その後の狀勢並に聯盟對策等を聽取し同三十分辭去した

民政黨慰問使けふ午後來奉

滿洲軍並に在留民慰問のため派遣された民政黨代議士四名は十二日朝安東着、午前六時四十分安東發午後一時奉天着の豫定にて滿鐵本社からは一行案内のため土肥總務部庶務課長が十一日午前九時半發列車で安東に向つた

政局不安風說一掃策懇談

【東京十二日發】江木前鐵相、富田顧問等は十二日午前九時二十分又小泉遞相は同十時それぞれ若槻首相を官邸に訪ひ滿洲事變の經過聽取の上昨今政局不安の風說一掃策につき懇談した

日本軍並に歐米人暗殺陰謀暴露

奉軍が便衣隊を派遣

元東北憲兵司令部偵緝隊第二隊附大尉曾漢沈氏が秘そかに語るところによれば左の如き恐るべき陰謀を畫策してゐたことが暴露した、卽ち今回の事件突發直後張學良氏は奉天にあつた支那側要人を秘そかに北平に呼び寄せ連日軍事會議を開き日本軍の後方攪亂沿線の安寧破壞を畫策し殊に日本軍將卒の暗殺に力を入れ數百名の先發便衣隊を商人又は苦力に變裝せしめ奉天を中心として南滿沿線の要地に派遣したが、これらの便衣隊は遲くとも十月四日までにはそれぞれ目的地に到着してゐる筈である、日本軍暗殺には左の如き懸賞をかけてゐる

日本軍の將官大洋一萬元、將校三千元、兵卒一千元

以上の目的を達成するほかわが軍事機關官公署に使用されてゐる支那人を買收し日本側要人の動靜殊にその外出時間を確めこれを便衣隊に通報せしむるやう命じてゐたのみならず歐米人に對しても畫策せられ國際問題を惹き起さしめんとしてゐたものである【奉天電話】

時局後援會實行委員選任

十一日を以て成立せる在滿日本人時局後援會は當日直に各關係者集合して實行委員會を選任し十三日午後四時より更に今後の對策に關し實行委員會を開催する事となつたがその選任されたる實行委員は左の如くである（次第不同）

岩井勘六、大内成美、村井啓太郎、松山忠二郎、[illegible]、小澤太兵衞、井上輝夫、恩田熊[illegible]、今村貫一、高柳保太郎、山[illegible]、西村[illegible]郎、山崎元幹、永井準一郎、田邊敏行、古澤丈作、安田柾、築島信司、神成秀吉、田村羊三、藤田臣直、高田友吉、西一雄、武安福男、楊井勇三、津久井誠一郎、寺田虎次郎、高見三吉、山口啓三、篠崎嘉郎、瓜谷長造、福田顯四郎、榊谷仙次郎、金井章次、和田敬三、杉野耕三郎、中澤正治、桝田憲道、齋藤甕太郎、辻慶太郎、相生由太郎、奥田千之、佐藤至誠、貝瀬謹吾、村田懿麿、高岡又一郎、仙波久良、加茂貞次郎、岡野勇、吉川泰章、若月太郎、高橋猪兎喜、小島鉦太郎、雄本爲四郎、吉田親數、石本鏆太郎、小野實雄、相川米太郎、蔦井新助、野中秀次、石村誠一、脇屋次郎、小田斌、森宣次郎、松田清三郎、桂城門三郎、結城清太郎、高塚源一、淺野虎三郎

安達内相進言

【東京十二日發】安達内相は十一日午後五時三十分若槻首相を訪ひ十日櫻内、山道、中野、永井の民政黨幹部と協議したる結果を報告し

一、滿洲事變及經濟界の問題に關し政府が軍部にリードされつゝありとの說に對し若槻首相の强腰を要望す

一、政界の一部に政變來の不安一掃に努める

等につき進言し近く黨出身閣僚と與黨幹部の懇談會を開き聯絡を緊密にし政府の態度方針を國民一般に知らしめる方法を採ることにつき具體的協議を遂げた

大島中將首相訪問

【東京十一日發】滿洲に向ふ大島健一中將は午前八時若槻首相を訪問した

けふの市會

大連市では十二日午後二時から市會を開會、左記議案を上程すると

一、前市長へ感謝狀贈呈並に退職給與金支給の件

一、昭和六年度大連市歲入歲出追加豫算の件

塚本關東長官けさ赴奉

塚本關東長官は軍司令部訪問並に事變後の奉天視察のため室田秘書官、溝田屬帶同十二日午前八時官邸發大連に向ひ同九時發の急行で赴奉したが十四日午後八時大連着の急行で歸旅の筈、また中谷警務局長は十一日午後九時半の大連發の急行で赴奉した

人事

▲築島信司氏（國際運輸專務）奉天、四平街、長春方面へ出張中の所十一日歸連

▲津上善七氏（日滿通信社長）十二日朝九時大連發急行にて赴奉

蛇角

聯盟では滿洲獨立を色目鏡で見る、買かぶられるのもつらい。

◇

米國の愛國者は利廻りを考へる滿洲問題に對してもそろそろ利廻りを考へ出した、ウルサイ。

◇

軍部は政府の一部である、一部が全部を引き摺るなんてあり得ない、與黨も聯盟も氣にするに及ばす。

◇

政變來の噂、騷議も勝つたし、安達さん、もういゝな。

◇

不幸中の幸ひ、女學生の穴うめでなくてよかつた。

◇

秋、晴、空高く澄み、馬肥え、人やせ、失業者ふえ、遂に穴埋めとなる。

東亞の謎（118）

國枝史郎

插畫　伊藤順三

沙漠の古城（一）

「伯爵樣！」と小夜子は云つた。心の中で云つたのである。鷲が頭上を啼いて通つた。眼の下の廣場では兵士の一隊がなほ行つたり來たりしてゐた。

（また上海におゐでなさるのだらうか？）

自分がこんな沙漠の中の城に、攫へられてゐるといふことは、戀人伯には夢にも知らず、妾を探しておゐでなさるかもしれない。

「伯爵樣！」と小夜子は叫んだ。心の中で呼んだのである。

（それにしても何といふ變つた所へ、變つた境遇で來たのだらう）

ダットと武村とに連れられて、先づ上海から大連へ行き、大連から滿鐵で四平街へ行き、そこで汽車を乘り換へて、荒涼とした蒙古の野を、滿洲里へ込ひた騎り、そこで汽車を乘りすてゝ了ひ、自動車で幾日か沙漠を騎り、思ひもしなかつたこんな所の、こんな城中へ連れて來られた。

さういふ彼女の今の境遇は何うか？

王女であり寵姫であつた。

何んと、城中の人々が、小夜子を尊敬し大事にし、恭しく侍くことだらう！

小夜子の肌にある刺青が、蒙古青年國民黨の、いや喀爾喀蒙古人の、いや蒙古全體の、榮枯に關する程重大なものだ！さういふ重大な神意の刺青を、小夜子が肌に持つてゐるがために、さう待遇されてゐるのであつた。

光榮でもあれば幸福でもあるといはなければならないだらうが、一面から云ふ時は、彼女の今の身の上は、攫はれの王女そのものであつた。

自由が束縛されてゐる。美衣美食に充たされてはゐるが、それとて此方から要求しての、美衣美食では無いのであつた。

故國日本へは歸れさうもない、懷しい伯爵にも逢ふことが出來ない。

見える風景の殺風景のことよ！してゐる生活の異樣のことよ！彼女は將來どうなることかと、それを思へば眼の先あたりが、暗くなるやうに思はれるのであつた。

「小夜子樣、お部屋へお歸り遊ばせ」

その時背後に從いてゐた、侍女の一人が恭しく云つた。

「お風邪など召しては不可ませぬ」

背後には三人の侍女がゐた。

蒙古青年國民黨は、その兵制その文化施設、さういふものをサンタン以來—蒙古青年國民黨の、最初のリーダーたるヤポン、サンタン以來、日本に則つてゐたところから、今日も一切を日本に則り、この城中にも日本の軍人—豫備になつてゐる[illegible]が、教官として幾人か居り。支那浪人といふやうな、さういふ人間も幾人か居り、從つて日本の女もゐた。その女の中の三人が、小夜子の侍女として、彼女が此處へ來て以來、世話を見ることになつてゐた。お雪、お清、お島の三人が。

「さうれ、それではお部屋へ行きませう」

小夜子は三人の侍女を連れて、望樓から城内へ姿を消した。

と、この時沙漠の遠くから、喇叭の音が聞えて來た。

と、それに答へるやうに、少し手近の所から、喇叭の音が吹き起つた。

すると夫れに答へるやうに、更に手近の所から、喇叭の音が吹き起こり、直に斜面をなしてゐる、その沙漠の傾斜面を、傳令らしい騎馬の兵士が、城の方へ走つて來るのが見えた。

ITO

新築中の大建築物 責任者に嚴重警告
羽衣女學校崩壞事件に鑑みて けふ大連署に招致

新築中の羽衣女學校の崩壞事件は大連工業界未曾有の不祥事件として各方面に多大のショックを與へてゐるが、慘事の根本原因が不可抗力に基くものでなく工事上重大な缺陷があつたといふ點に關しては專門家も司法當局でも見解を同じうしてをり更に右慘事の據つて來るところの遠因は被請負者が懸賞などで工事を急がせること、結氷期を控へて施工主が工事を急ぐこと、請負工事費節減のため工事の手を省き粗惡な材料を使用したり或は技術劣等な苦力を多く使用すること、日本人監督者が支那人職人の監督不行屆き等が擧げられてゐる、近來一般土建界に於ても右の如き傾向顯著なるものがあるので大連署保安係では十二日午前十一時目下新築中の大連女子商業、大汽、中央館、演藝館、帝國館等の大衆を收容する大建築物の施工主及び設計監督者を本署に招致し嚴重警告を與へたが、同時に大連署建築係では右工事に對し監督の眼を光らすこととなつた

崩壞の現場を檢證
關東廳土木課技師が來連鑑定 關係者取調べも續行

池内檢察官は長沖書記を帶同十二日午前十一時から羽衣女學校崩壞現場に於て奉天より急遽歸連せる工事請負責任者今井行平氏を訊問し、關東廳土木課臼井技師が來て鑑定を行つてゐる、午後も引續き檢證と關係者の取調がある筈【寫眞は羽衣女學校崩壞後の實地檢證（右）池内檢察官（中央）三浦小崗子警察署長（左）猪股司法主任】

て來年四月の新入學期に大々的生徒募集を爲す手筈であつたがこれはこの度の不慮の災厄によつて豫定通りの擴張募集が出來ぬ模樣である

舊校舍を手入し 冬期の授業
羽衣女學校と大連語學校の 理事團で善後策協議

羽衣高等女學校及び大連語學校の理事團では、同校々舍崩壞に伴ふ善後措置に關し、十一日午後緊急理事會を開き、生徒の學業に關しては冬期を控へて舊校舍羽衣町跡の假校舍の暖房設備としてトタン屋根の張替へ、障子の修理改善等を行つて、更に新校舍竣成まで現在の狀態のまゝで學業を續けることゝしたが、新校舍竣成を期し

地下室に まだ生埋 引續き發掘中

羽衣女學校の崩壞現場はその後引き續き建築組合その他工事關係者によつて徹宵死體發掘、復舊作業を行つて居るが何分大建築物のこととて作業進まず、十二日正午までに漸く崩壞箇所の約三分の二を終り計十四名の慘死者を掘り出したがなほ地下室には數名居殘つ

今夜は御會式

十日現在の各 鐵道運轉狀況

十月十日現在における滿鐵社外線の旅客列車運轉狀況は左の如くで一部運轉回數を減らした鐵道はあるが目下不定期運轉の打通線を除いては大體平穩に運轉をつゞけてゐる

▲中東線三、四、十一、十二列車▲瀋海、吉海兩線（吉林營盤間）三、四列車▲吉長線一、二、三、四、五、六列車▲吉敦線一、二列車▲四洮線（四平街洮南間）一、二、三、四列車（鄭家屯通遼間）五、六、七、八列車▲洮昂線一、二、十一、十二列車▲北寧線（北平奉天間直通列車）百一、百二、百五、百六列車▲打通線不明

哈市吉林への 通話取扱ひ
昨日細目協定をなし けふから開始し申込み殺到

日本の電話と支那側主要都市の通話中繼問題は通話料金が長春、ハルビン間の料金を奉天、ハルビン間の料金へまた長春、吉林間の料金を奉天、吉林間の料金として支那側が支拂方を要求してゐた爲今日までその實現の運びに至らなかつたが、馬濠長春郵便局長が李長春郵政總長（電話課長兼任）との間に交渉の結果、最近大體の成案を得、更に十一日櫻井遞信局長と李總長と會見の結果、その細目協定を行ひ午前八時決定、十二日午前八時よりハルビン、吉林等の市外通話の取扱ひを開始することになつた、右に關し櫻井遞信局長は語る

今回の交渉は馬濠郵便局長に殆んど全部やつてもらつた、自分は昨日初めて支那側と會見した位だ、これは久しい間の懸案であつたがこれが解決するとなると吉林、ハルビンは勿論在滿邦人は非常に喜ぶであらう、通話呼出料金は當分の間支那側の制度でやるつもりだ

因に十二日午前八時から開通した市外電話は非常に申込みが殺到して長春、ハルビン間の如きは一時間に二十八通を受付ける程であつた、通話は日支兩語とも許されることになつてゐるので今後特に惠まれるであらう、なほ中繼線は長春電話局内に引込まれ今後長春ハルビン間の通話はこれによらざれば絶對不可能となつた【長春電話】

天龍を頭目として また營口襲擊計畫
我軍に敵對の馬賊團

盤山に居住する軍人出身で馬賊と深い關係のある李少白は去る一日張學良氏からの密使に接し三日天津方面に潛行したが、その用件は目下營口、盤山、牛莊、海城附近に地盤を有して橫行する馬賊團約千名を正規兵に改編し第十九旅の別働隊として日本軍攻擊の任につかしめるためであると、營口、盤山、海城、牛莊附近の馬賊團は何れも銃器彈藥を有する有力なるものでこれに十九旅の敗兵を加へると二千名を下らずその頭目は天龍と稱し事變直後前記各地を掠奪、放火、殺戮、暴行の暴虐の限りをつくしたものでこの中には公安隊の敗殘者も參加してゐる、過日行はれた牛莊滿鐵襲擊の被害は金塊十七斤、銀塊麻袋三袋、現大洋二箱、毛皮類馬車十臺、自動車七臺であるなほこれらの馬賊團は支那側で討伐せざる限り張學良氏の使嗾もかはつて被害も擴大する模樣で現に彼等は營口市街を攻擊すべく數名の便衣隊を潛入せしめ日本軍の守備狀態を窺つてゐる【奉天電話】

巡邏中の我兵に 便衣隊發砲
下士一名が貫通銃創

十一日夜十一時獨立第二中隊の下士伊藤三作氏は兵卒一名を連れて營口市内巡邏中暗闇から數名の便衣隊から突然發砲され大腿部に貫通銃創を受け直に應戰追跡したが便衣隊は逃走した【奉天電話】

佐藤氏慰靈は 未發表で研究

滿鐵の殉職社員追悼會は來る二十日午前十時より協和會館で滿鐵殉職者記念堂庭内において擧行することになつたは既報の如くであるが通遼驛寬城子で支那敗殘兵に慘殺された哈爾濱事務所員佐藤忠氏は屍體發見されざるため未だ公式に殉職を發表するに至らず二十日の追悼會で慰靈するか否か今日のところ決定せず目下人事課で研究中である

帝展第二部二 百點入選

【東京十二日發】帝展第二部洋畫の鑑別は十一日午後五時終了した搬入四千二百十二點中入選二百（新入選五十八點）昨年の入選二百五十九點に比し五十九點減といふ大減少振りである

坐礁した老虎 丸の作業開始

北樺太士威海岸に坐礁中の老虎丸より十二日當地本店への無電によればその後風浪靜まり離礁に好都合となつたので目下乘組員一同で離礁作業中一方救出作業依賴中だつた帝國サルベージの來島丸が十一日午後十二時現場に到着十二日

郷里仙臺に 戰死者遺骨着く
二輛の砲車で原隊へ

【仙臺十二日發】滿洲事變名譽の戰死者熊川少尉以下三十一名の遺骨は十一日午後四時三十八分仙臺着待ち受けた司令部附安田少將湯澤知事以下遺族市民等の歎の裡に二輛の砲車に乘せ原隊に歸還將校集會所に安置當夜は多數戰友の通夜が行はれた

仙石貢氏小康

【鎌倉十二日發】去る四日以來片瀨の別莊において腦病のため昏睡狀態にあつた仙石貢氏は十一日朝覺醒し容體小康を呈するに至つた

また汽船徵發 芝罘の劉珍年

芝罘において劉珍年軍がこの二三日來動きかけて居る事は既報の如くだが公利號の徵發に引續き十一日惠通行所有滄平號も同じく徵發メリケン粉らしきものを盛んに積込み龍口に向け出帆したと十二日入港福靖丸船長は語つてゐた

漁夫泥醉して 出刄庖丁で兇行
履物の行違ひから口論し 漁船の油差を刺す

十一日午後七時ごろ市内乃木町一四番地濱崎仁太郎方漁夫山下佐一（三）は强か酩酊して同町の鮮人金昌鎬方に至り勝手に暴言を吐いて引揚げる際、同宿人衞榮丸油差金仁吉（三〇）の履物と穿き違へて行かんとしたので金が注意を與へたことから口論となり逆上した山下は隣家の吉村信夫方から出刄庖丁を持ち出し、金仁吉の左肩に二ケ所突き刺しなほも暴れ狂ふのを駈つけた北公園派出所德田巡査に取押へられた、被害者は直に堀江病院に收容したが全治十日間の傷害である

誤解から 斬り付く
苦力が洗面中

十二日午前五時市内千代田町三〇番地埠頭苦力張岐山（二〇）は同輩の陶光耀（三〇）が洗面中背後から柴切庖丁で後頭部目がけて斬りつけ瀕死の重傷を負はせたが加害者は現場で千代田町派出所田平巡査に逮捕された

兇行原因は加害者張は顏面に吹出物があり同僚間で張と仕事するのを嫌ふ傾向があるので苦力頭朱福源が十一日附解雇したこれを加害者の張が日頃仲の惡

六十二名に 退學を申し渡す
士官學校支那留學生

【東京十二日發】滿洲事變以來士官學校留學中の支那學生は種々不穩の行動をなしてゐたが第二十四期生七十一名中六十二名に對し退學を申し渡した處彼等は歸國を決意し十二日午前陸軍省に出頭し貸與された銃劍軍刀等を返上した學生等は先日の紛擾に引き替へ至極穩かな中にもキビくした軍人態度で事を運び立會將校等も彼等の前途を思ひ遣つてゐる

青聯代表歸滿

青年聯盟第二回派遣代表一行は内地各地に於ける輿論統一のため大いに活躍し、全員關門に集合し最後の氣勢をあげ十二日門司出帆のうらる丸にて歸滿の途に就いた

蛇島に怯えて 苦力が駄々
燈臺建設の金州丸が 双島灣て薪炭を補給中に

當地海務局では頃日來西中島燈臺建設に努力をつゞけてゐたが、去る十日完了したので第二期工事として所謂蛇島の名をとつた小龍山島燈臺建設に取掛る事となり十一日作業船金州丸を小龍山島に航せしめ途中双島灣にて薪炭の補給をなさんとして入港したところ作業苦力約三十名は同灣に上陸したまゝ「蛇島に行くのは嫌だ祟りが恐ろしい」と駄々をこね出したので江原港務課長が驅けつけるやら大騷ぎとなり結局鎭撫して同日午後漸く納得せしめ小龍山島に向つたと、なほ海務當局としては學界その他研究家等に懇望されてゐる際とて燈臺建設箇所のみの極く一小部分を燒き拂ふだけで學者連の意見を尊重すると云つてゐる

四年續いて 帝展入選
福田義之助氏

發表された帝展第二部に滿洲洋畫研究會の指導者福田義之助氏作品の「カレニユの風景」が入選した福田氏は本年で連續四回入選の名譽を得特選候補に擧げられることになつたが福田氏は廣島洋畫研究所の出身で大正七年第八回文展に處女入選をなし大正二年來滿その

云はれてゐるが、十一日以來今夏にかけて急激に減少し既に平日に復した形で取締官憲もホッとしてゐるが、減少の原因は右流言は全く根も葉もない事で問題とされてゐた双十節も何の事もなく過ぎたのと我官憲の警戒が效を奏したものと見られてゐる

やつと落着いて 避難支那人減る
朝來埠頭は平日通り

奧地より避難して來た支那人や市中に流布された流言蜚語に惑はされた市中在住の無智な支那人は匆々として行李を纏め船によつて山東或ひは南支方面に避難せんとしこの數日來大連港における支那各港向船舶は押しあひへし合ひの光景を呈しその數は既に一萬近くと

南洋長官 逝去
横田郷助氏

【東京十二日發】豫てパラオにて病篤を傳へられてゐた横田南洋長官は今朝八時逝去した、後任は同廳書記官堀口滿貞氏を起用し追つて拓務省廢止後生駒管理局長を長官に任命することゝなつた【寫眞は逝去した横田長官】

機械體臺設置

日本機械體操の第一人者木間茂雄氏の來連に刺戟され滿鐵社員間に機械體操具の設置を希望するものあり滿鐵體育係では右希望にそひ體育奬勵を兼ねて社員俱樂部橫に機械體操具を一臺設置した

慈善草書展

九十三歳の高齡を以て社會慈善事業のため活動してゐる書家揚草仙翁は十五日から三日間文化協會にて慈善草書展覽會を開催しその純益は奉天において窮民救濟のために活動してゐる日華佛教聯盟に寄附すると

後佛蘭西に遊學し昨年までの帝展入選作は全部佛蘭西より送つたものである、昨年六月歸連し現在の連鎖街丸金アパートに滿洲洋畫研究會を開いたもので滿洲洋畫研究會では今回の福田氏の入選を記念すべく來る十七日より三日間大每館に於て會員の第一回研究發表會を催する

出所して脅迫

十一日午後六時四十分ごろ市内西通百十五番地デワーハウスこと大野秀夫方へ三十歳位の黑詰襟洋服を着た男が訪れ「昨日旅順刑務所を出所した者だが給料がないから貸して呉れ」と脅迫して立去つた目下大連署で嚴探中

轉宅中に盜む

市内沙河口黃金町一三六苦力潘鳳乾（二九）は十一日午前十一時ごろ市内聖德街五丁目土木建築請負業岡田末吉方の轉宅に雇はれ從事中家人の隙を窺ひ現金三百三十圓を窃取し腹痛と稱して歸宅し布團の中に隱匿して居るのを沙河口署々員に發見逮捕された

駿臺クラブ

明治大學々友會關東州支部では十三日正午より敷島町青年會食堂に於て駿臺クラブ例會を開催することとなつたが當番幹事は高木彌一（電二〇一三一三九）保科喜代次である

天氣豫報 十三日

南の風（晴）

各地溫度

	十二日午前十一時	十一日最高
大連	一七、六	一六、五
旅順	一八、四	一七、七
奉天	一七、四	一五、七
長春	一六、五	一五、七

滿潮（午前十一時五分　午後十一時廿五分）
干潮（午前五時五分　午後五時十分）

けふの小洋相場（正午）
金百圓は一三三六圓九五錢

謝告

今回弊組請負施行中の大連語學校羽衣女學校新築工事現場に於て大椿事出來致し誠に申譯無之候其際は早速御見舞下され深甚なる御同情を賜はり且つ死傷者の救援に對しては一方ならぬ御助力に預り御厚情の段深く感謝仕候過々小生旅行中にて今朝急遽歸連仕候に付不取敢乍略儀紙上を以て御禮申上候

昭和六年十月十二日

大連市霧島町
今井組主 今井行平

暗流阿修羅館 (213)

生田蝶介
挿畫 藤井耕達

月夜の夢(五)

「まあ」

目隱しの女はびつくりして聲をあげた。

が、一方の女は、それにも係はらず言葉をつづけた。

「目をつぶつて、田沼の云ふまゝに、成すまゝに任せた。地獄の針の莚に坐つてゐる樣な思ひで、美しい、そしてきたない寢床の中に横つてゐた。きつと。きつと、義兄上と姉上の敵を討つて見せるごうです、ちがひましたか」

「いゝえ」

目隱しの女は、消え入るやうに云ふと、つゞいて泣きはじめた。はじめは啜り泣きであつたが、だんだん聲がたかくなつた。しまひにはつッぷしてしまつた。一人の方の女は、膝で、その女の方にすり寄つて行つて肩に手をかけて、

「泣くことはありません」

靜かに背をさすつた。

「よく、あなたのお心もちは私にわかります。口惜しいでせう」

「しかし、私は、いまは、私自身の心もちがわからなくなつてしまつてゐるのです」

目隱しの女は幽かに云つた。

「それほどにしてゐた決心が、だんだん鈍つてくる。その心もちもよくわかります。そしてそれが、すべて女の優しさ、私さから來るのです。わけてもあなたは人並よりも優しいお心をもつておいでゞすから」

「でも、さうした中で、幾度、今宵こそ討ち果さうと試みたのですが、それはたゞ、何ものかに濟まないといふ詫び心で、形式だけでしてゐるやうにしか思はれないのです、そして、この頃では、もうたゞ女らしい女として、殿樣につかへてゐるだけの無氣力な、あるがまゝのものとなつてしまひました。このやうになつた自分の心が不思議でなりません」

「でも、あなたは、時々、さうなつたご自分を責めておいでゝせう」

「一人でゐる時はよく泣いて居ります」

「それで、田沼の殿は、そのことについて、あなたのお心の中はなんにも氣取つては居られないのですか」

「安心し切つてゐる樣です。私のすることを何でも、子供のやうに喜んでおいでゝすから……それに安心する譯があります。といふのは、あの私の母と云つてゐるお良久といふ女を私の本當の母とおもつてゐるからです。そして、佐野の姉と間違ひだと信じてゐるのです」

「すると、あのお良久といふお方は?」

「あれは、私の乳母でした」

「だれでも本當の母上樣だとおもつてゐるやうです」

「敵を討つためには、さう信じさせておくことが一番都合がよいので、さうしておいたのです」

「それでは、私が、お力ぞへをして、この敵を討つてあげませう」

「え」

「討つ時が來ました」

「それで、話は別ですが、あなたのところで丸八の蚊遣香を焚きましたか」

「はい、毎日のやうに焚きました」

「それは、殿の方からとゞけて來たのですか」

「丸八から屆けて來たのです」

「それで、線香を焚いて、何ともなかつたのですか」

「?」

目隱しの女の口のあたりの表情には、相手の心を讀み切れないもどかしさがあつた。

「別に、氣分が惡くなるやうなことはなかつたですか」

「いゝえ、なんとも……」

それは何を意味するかわからぬので、訝りながら答へた。

清元喜代見太夫稽古開始

滿蒙永住の目的で來連し星ケ浦觀月に滯在中だつた清元喜代見太夫は此程市内信濃町木村アパートの二階三號室に稽古場を設け十三日から稽古を開始するとになり既に新舘の大檢番妓十數名が入門した

嗚呼中村大尉に白熱的人氣集る
大入滿員續の大日活

全市の白熱的人氣を集中した本社主催の大日活に於ける「嗚呼中村大尉」映畫會はいよいよ盛況を呈し十、十一日の土曜日から日曜日にかけて滿場感激の觀衆で埋まり愛國心を煽つて拍手喝采の大好評を博してゐる、會期は最初今十二日までの豫定であつたが、初日以來大入滿員續きのため來る十四日まで更に二日間日延べしたから、この機を逸せず本紙刷込の讀者割引券を利用して觀覽されたい

日活新入社

日活現代劇部に田村道美、平山清夫の兩君が新入社した、既に田村道美君は目下村田實監督撮影中である大佛次郎氏原作になる「白い姉」の主役中田正夫に扮してゐる田村君は往年市村座を本據に羅列の大御所と謳はれた田村成義氏の孫にあたり、昭和二年に慶應經濟學部を卒業した本年三十歲の青年である、身長五尺六寸、なほ入社に際して文壇の大御所菊池寬、久米正雄兩氏の推薦によつて入社したものである、また平山清夫君は大衆文藝陣の將平山蘆江氏の息であり、明治四十三年五月二十九日東京市牛込區に生れ私立開成中學校を卒業後、法政大學豫科を昭和六年三月卒業、昭和六年九月日活現代劇部に入社したものである、身長五尺五寸一分、趣味は舞踏、嗜好甘いもの、なほ學生時代は競泳選手部にあつて活躍した【寫眞は田村平山兩君】

ききやう

……けふから寶館で「一太郎やあい」を上映、在郷軍人會後援で氣勢をあげる▲十三、四日の夜本社講堂で滿鐵弘報係撮影の滿洲事變映畫を映寫するが▲滿洲最初のザアイスの耐光スクリーンを使用することとなり、テストの結果は好成績だつた▲時局柄鳴りを鎭めてゐるのだと思つたら北村席の勘奈津師匠は健康すぐれず病臥療養中だと藤間舞踊團の花形美いちやんが放送

ペーブメント

連鎖街に對抗して大連のカフエーが續々改築し、櫻カフエーが麗人會館となつて大連カフエー界草分けの名も時代と共に消えて行つたその昔華やかに謳はれたリリーカフエーもユニオンビールとタイアップの宣傳からユニオンと改名し、いよいよ古いものが忘れられる時が來た、改築したうちで案外大きくなつたのはロンドン、幾松が改築して、目先の變つたサービスガールの名を列記して宣傳に努めてゐる、夏子といふものは岡田嘉子の一座にゐた大林夏子だと宣傳してゐるが、一層のことダイリシカシで宣傳しないのか、嘉子と一座してゐたのが實物になるのならミス・ダイレンに秋子がゐる、小川席の百合香もマキノ、東亞出身と名乘つてサービスガールに鞍替したらよからう。

冬木心中スナップ

額田六福の名戲曲「冬木心中」を片岡千惠藏主演で日活が應援して映畫化した、寫眞はそのスナップで右から辻吉郎監督と許嫁お菊の山田五十鈴さん、登龍平太郎の片岡千惠藏

滿洲日報
明治四十一年十一月五日第三種郵便物認可

錦州の我軍行動は國際法上適法だ

わが陸軍當局の説明

【東京特電十一日發】錦州事件に關し陸軍當局は全く自衛上の應戰なりとして我軍の行動は國際法上適法にして正當の處置を執れるものなりとし左の如く説明してゐる

一、今回の事變は素より戰爭に非らざるも滿洲の治安を紊し我軍に敵對行爲を爲すものは交戰法規と見做す

二、一九二二年華府會議の六國委員は交戰法規を作成したが、右は未だ各國の採用するに至らずと雖も此際有力なる參考資料とする事が出來る

これによつても我が爆擊機の爆彈投下は支那軍の射擊に對する適法なる自衛的行爲として當然の處置である

萬氏手兵の給與に窮す

北平における萬福麟氏は目下手兵一箇旅を率ゐて居るが今回の事變で手兵の給與に窮し再三送金方をチチハルの萬國賓氏に打電して居る、十日夜も更に二ケ月分の軍費六十萬元の急送方を電命したと【奉天電話】

米政府聯盟を激勵

日支の行動制御を希望

【ワシントン十一日發】アメリカ國務省は日支紛爭に關し九日聯盟に對し激勵通牒を送つたがその要旨左の如し(十一日公表)

聯盟が益々警戒を緩めず且つ適切な壓力を以て日支の行動を制御せん事はアメリカ政府の希望する處である、アメリカは此點につき飽く迄聯盟を支援せんとするもので且つアメリカは不戰條約及び九ケ國條約における係爭者の義務について決して忘れてはゐない、從つて今後若し必要となれば右二條約を適用し得るであらう

滿洲事變防止出來ねば軍縮會議は無意味

聯盟側、理事會に注目

【ジユネーヴ十日發】十三日再開の理事會に關し聯盟側では同理事會が日支紛爭を防止し得ざれば結局明年二月開催の軍縮會議の召集は無意味となるべしとの意見を持して居る、即ち日支紛爭は聯盟參加國間の戰爭防止に關する聯盟の能力に對するよき試金石で、若し聯盟がこれに失敗せば聯盟の力により各國の安全を共同保障せんとする佛の主張も遂に無效となり、各國はその安全保障のためそれぞれ國防充實を圖る要ある事を聯盟が認めざるを得ない結果に逢着するものとして重視して居る

幣原外相首相訪問

錦州事件打合

【東京十一日發】幣原外相は十一日午前九時若槻首相を訪ひ錦州事件對聯盟聲明につき打合せた

永井次官ら聲明書發表打合

【東京十一日發】永井外務次官は十一日川崎輸長を訪ひ錦州事件に關する聲明書發表につき打合せた

湯玉麟氏日本と一戰すると揚言

熱河軍を錦州方面に集中し

熱河の湯玉麟氏は十三日の國際聯盟理事會の結果依然支那を支持せざるときは已むを得ず日本軍と一戰すると放言き熱河一帶の軍隊を大虎山、大凌河に集中すると揚言してゐる【奉天電話】

果して成功するか滿洲獨立運動

風雲に乘ずる人々の横顔……(下の二)

奉天にて 前田特派員

熙洽氏

今次の事變に因る東北舊政權の解消後一番早く而も手際よく獨立政權を纏めたのは吉林の熙洽氏である、廿一日わが第二師團吉林占領前後彼の善處振はまことに鮮かなものであつた、吉林邊防司令兼省政府主席張作相氏は事變前から錦州に歸省してゐたので熙氏は張氏を代理して軍政兩方面の中心となり事變勃發後省内の動搖を押へてわが軍との折衝にも巧妙な外交手腕を示し省軍の一部分の武裝を解除してわが軍に恭順の意を表し他の大部隊は彼の意圖に出るにせよ出でざるにせよ無事奥地に退散せしめて省城の安定を得るや直に省政府の改組を斷行して自ら長官となり表面的には張作相氏の舊政權と隔絕した獨立政府の樹立に成功した、而も此の間一發の銃聲を聞かなかつたのである、これといふのはわが軍に反抗の氣勢を示した有力部隊がわが軍の威力に恐れて奥地に逃走したあとに少數乍ら彼自身の手兵を以て省城の治安を維持し得たゝめであつて此點は奉天の袁金鎧氏と違つて武力を持つ者の强味である

熙氏は奉天の人で滿洲旗人であるといふだけで彼の思想がどんなものであるかは容易に推知出來る、昨今の復辟派の滿蒙帝國建設策謀には熙氏は有力なる對象となつてゐることであらう、彼は日本士官學校第八期騎兵科の卒業生で歸國後黑龍江督軍朱慶瀾氏の幕僚となり後奉天や熱河を轉々して大正十三年張作相氏が吉林督辦となるやその參謀長に拔擢されて今日に及んだものである

熙氏の新省政府は今のところ大體安定してゐる、彼の威令が全省に及んでゐるか否かは甚だ疑問であるが反對勢力があつても今は鋒を潜めてゐる、しかし彼の實力といふのは僅に八百の衞兵のみであつてその後相當擴充を謀つてはゐやうが彼として第一に採るべき途は今のうちに雄厚な武力を形成し日本軍撤退後も動かざる基礎を造ることであらう

張景惠氏

ハルビンの張景惠氏が獨立を宣和したといふ説は事變直後盛んに傳へられたが正式に張學良氏と絕緣して新政權を組織した譯ではない、從來通り東省特別區行政長官として管内を引締めて形勢の推移に善處してゐるといふだけである、尤も東北政權が解消した今日においては彼の地位は事實上ハルビンを中心とする東支沿線における獨立政府の首班となつてゐるとも觀られないこともない、若し張學良氏の復活不可能となつてその勢力が東北から一掃されるとも見極めを付けたら彼のことであるから本式に獨立して或は吉林、黑龍江を合せて北滿の執權者たらんと野心を持たぬものとも限らない

張氏は遼寧省臺安縣の人で古い奉天講武學堂の出身である、前淸末巡防隊營長となり張作霖氏に從つて鄭家屯、洮南等の守備の治安維持に任じ第一革命の際は奉天省城に任じ第一革命の際は奉天省城に任じ第一革命の際は奉天省城に任じ第一革命の際は奉天省城に任じ第一革命の際は奉天省城に任じ第一革命の際は奉天省城に任じ第一革命の際は奉天省城に任じ第一革命の際は奉天省城に任じ第一革命の際は奉天省城に任じ第一革命の際は奉天省城に任じ第一革命の際は奉天省城に任じ第一革命の際は奉天省城に任じ第一革命の際は奉天省城に任じ第一革命の際は奉天省城に任じ第一革命の際は奉天省城に任じ第一革命の際は奉天省城に任じ第一革命の際は奉天省城に任じ第一革命の際は奉天省城に任じ

張海鵬氏

遼寧省盤山縣の人でもう六十三四歳の老武人である、卒伍から身を起し累進して大正元年第二十八師歩兵五十五旅長、八年奉天陸軍第四混成旅長、九年東支鐵道護路軍哈滿司令、十四年洮遼鎭守使となり今日に及んでゐる

日本には以前から好感を持つて居た彼の地盤の直ぐお隣の興安屯墾督辦鄒作華が學良氏の信任を笠に着て兎角此の老先輩を無視するので兎角折合がよくなかつたが滿洲事變の近因を爲した中村大尉虐殺事件が鄒の興安屯墾軍の手で行はれ事變後屯墾軍の解決に張氏が當ることになつたのも面白い廻合せである

現在洮南で獨立して自ら邊防司令となり屯墾軍の歸順部隊を合せて二萬近くの兵力を有し目下黑龍江の政權を手中に收むべく積極的行動を開始してゐる

恭親王

大正六年張勳の復辟失敗後香として消息を絕つた宗社黨が十數年振りに世間に現はれたのは滿石の參謀が滿蒙だからである、宣統帝の宣統を擁して滿蒙に明光大帝國を建設するといふ話は一寸時代離れがしてゐるやうだが滿洲だけのことゝするとも全く實現性が無いと斷定する譯にも行くまい

升允死し肅親王亡き今同復辟派の中心となるべき人は恭親王を措いて他にはない、大連亡命十餘年間門外一歩を出なかつた恭親王が奉天に來たといふだけでも非常な驚異とされてゐる

復辟運動は今のところ宣傳時代に過ぎないが數ある獨立運動中最も大きな興味を掛られてゐる恭親王は滿朝の宗室で肅王家と並稱せられ英邁の資と目せられ民國成立後靑島に隱棲し日本が靑島を還附した時大連に移居した、年はもう五十に近い

郭道甫氏

本名はメルセといふ海拉爾生れの蒙古人で本年三十五歳、一昨年露支紛爭に乘じ呼倫貝爾靑年黨を率ゐて活躍したが張學良氏に威壓懷柔されて歸順し邊防長官公署諮議の職を與へられ奉天蒙旗師範學校教授となつたが今度の事變が起るや逸早く呼倫貝爾に歸り靑年黨を指揮して活動してゐる

支那側の第二次抗議に回答必要を認めず

わが外務當局の意嚮

【東京十二日發】十一日蔣公使が幣原外相に手交した國民政府第二次通牒に對しては外務當局は九日附對支抗議文により日本の眞意は十分諒解が附く筈だから更に回答を發する要なしとの意嚮を持して居る

支那の第二次要求一蹴のほかなし

わが外務當局の談

【東京十一日發】ジユネーヴ來電支那の第二次通牒を執りつゝありとの報道につき外務當局は語る

蔣公使が最後通牒的要求を提出すべしとの報道は初耳だ、外務省には何等それにつき公電なきも支那がかゝる態度に出る事は想像に難くない、たとひ支那が如何なる要求を提示し來たるとも我軍の卽時撤退は不可能であり、さる要求あらばこれを一蹴し去る外ない

支那の第二次通牒要旨

【東京十二日發】蔣作賓公使が十一日幣原外相に手交した第二次通牒要旨は左の如くである

國民政府は滿洲治安再建の責任を執るため張作相、王樹翰を接收委員に任命する旨通告せるも何等回答なし本公使は事態急迫に鑑み

一、日本は今週中に支那の引繼ぐべき地方を速報ありたい

二、出動軍長官に電命し接收打合せ方開始されたい

の二項の通牒を日本政府に對しなした

日本への回答保留

國民政府申合せ

【南京十二日發】日本の抗議を受けた國民政府は十一日夜臨時外交委員會を開き協會の結果わが抗議に對しては當分回答を保留し十三日開會の聯盟理事會の形勢を見た上態度を決定する事を申合せた

傳達すべき旨の訓令に接した

陸相内府訪問

【東京十一日發】南陸相は十一日午前十時牧野内府を官舍に訪問し滿洲事變殊に錦州事件その他につき詳細報告諒解を求めた

萬福麟氏の辭意

最近萬國賓氏に打電

北平の萬福麟氏はチチハルの萬國賓氏に對し最近左の要旨の打電をなした

省治茲に三年に及ぶも自分は敎育並に實業方面に若干の經營をなせる外治績擧らず最近入關を命ぜられて既に五ケ月を經過すこの間省治が漸く弛みその矢先今回の滿洲事件が突發して遼省(黑龍江省)は謠言により全く攪亂せられたと聞く、余は北平において張學良氏との間は昨今全く氷の如き關係となつてしまつた、老父子は今や中途において已むに至る誠に慚愧の至りである自分は北平において辭職の意を表明す汝省内一般の民衆殊に黨部の要人に余の裏情を傳へよ=寫眞は萬氏=【奉天電話】

聯盟への通牒

陸軍首腦部承認

【東京十二日發】陸軍では十二日午前十一時より陸相官邸において南陸相、杉山次官、小磯軍務局長

萬氏辭職通告

【ハルビン特電十二日發】萬福麟氏は十日附にて萬國賓氏を通じて辭職通告を黑龍江省當局に寄せて來た

講武堂學生報復決意

續々錦州へ向ふ

營盤より歸來した或る支那人の語るところによると營盤に逃走した講武堂學生數百名は張學良氏の命により毎日數名宛團體をなして錦州に集合すべく九月末からそれぞれ便服に着替へて奉天通過錦州に向ひつゝあり彼等のうち家族を奉天に置いてゐるものは秘そかに自宅に歸つて永盃をなして「今度こそは滿山軍隊がゐるから必ず勝つ萬一不幸にして負けた時はわが家の門を潜らぬ」と決意を示してゐたと【奉天電話】

鄕團を組織我軍に當る

前奉天公安隊長趙夢周は今回の事件で逃れて錦州にあり同地で公安隊長となり各縣長に鄕團の編成を强制して居るが法庫門では既に四千四、五百の編成を終へ殺敵黃布の腕章を配付して居ると趙隊長に報告あり、各地における募兵は卽

正々堂々たる我軍の行動

國際公法に明るい大島高精氏來る

今回の事變に對し我軍司令部においてはその善後處置につき列國環視のうちにあるので今後の行動に對し愼重な態度で進むは勿論であるがこれが具體的の方策として各方面夫々の權威者を軍司令部顧問と云ふ形で招聘する事になつたが十一日入港はるびん丸にて國際公法に對し明るく陸軍省とは切つても切れない關係にある大島高精氏が軍よりの依頼によつて赴奉の途來連したが甲板上語る

今度の事變に對し我軍のとつた行動は實に正々堂々たるもので あるが國際聯盟なんてものや列國はとかくこれを色眼鏡で見たがるものだからどうしてもこれを突つかれたとき堂々の云ひ開きをすると共に說破する必要があるのでそんな事の必要から頼まれて國際公法につき意見を述べに來たそして滿蒙における我特殊權益と云ふものを大いに强調する必要があると思ふ、一日滯泊してすぐ赴奉、本庄軍司令官に面會し出來れば廿二日の船で歸京の豫定で居る【寫眞は大島氏】

青聯第四回議會

日程及び出席者決定

滿洲靑年聯盟の最高決議機關である靑年議會は既に第一回を大連に第二回を奉天に、第三回を長春に開催したが來る十七日その第四回を撫順にて開催することになつた今回は特に滿洲事變後の滿蒙根本解決策に重點を置いて論議討究の筈、因に日程及各支部選出議員等は左の如くである

▲十六日午後六時 交涉委員會開會、於撫順實業協會樓上

▲十七日午前九時 議會開會午後五時閉會、於撫順女學校講堂、午後六時半第二回派遣代表報並時局演說會、於撫順公會堂

▲十八日午前十時 懇親會開會、午前十一時五十分撫順發一同奉天行、午後二時より時局...る軍部の意見及事變の...午後六時より奉天支部...

▲各支部選出議員氏名

△旅順支部 中川壽雄、萬代啓吉、奥村莊...連支部 仙波淸、高須...橋一晴、安藤武、藤森...尾陽、保科喜代治、齋...甲斐文雄、山崎藤作△沙...傳、久保田廣治、梅川...山路德松、月吳正平、...庄垣內正一、月輪太次郎...金州支部 兒玉資一、...部 新井麟作、牛島芳...△瓦房店支部 高橋能...新藏△營口支部 伊藤...木宗雄 加藤正雄△鞍山支部 ...紫屋田醇一、藤津直一、池尻半太郎△撫順支部 紀伊一、西川淸兵、岡田登三治、川村芳男、瀨田修逸、月野一齊、竹內善太郎、岩根元三、馬場駒雄、安田勇造△奉天支部 鯉沼志、小川萬次郞、谷戶通滋、大沼幹三郎久田明、福本貞雄、工藤毅雄、尾形幸吉、加藤光雄、石原貢、荒川海太郎△四平街支部 高附榮次郎、千代野甚五郎、富田開助、上野市郞△公主嶺支部 望月正人△長春支部 小澤開策、濱崎實芳、藤田藤助、河西忠香竹下國雄、南部法傳△安東支部伊藤辰藏、淸水義雄、永江亮二綿貫秀藏、吉岡正隆△鷄冠山支部 西村幸七、谷口彌平△本溪湖支部 野原正一、河野止一、後藤森三郎、小原良介

錦州政府移轉要請

張學良氏不承認

錦州に在る榮臻氏は左の如く張學良に要求してゐる

邊防署司令部の職員は今回の日本飛行隊の爆擊で恐慌甚しく仕事も碌々出來ず張學良氏の命により錦州臨時邊防署司令部を秘中又は山海關に移すやうに命ぜられたい

これに對し張學良氏は日本の飛行機が來る虞ある時は速かに穴を穿つてその中に這入つて居れと回答したとまた增兵方を張學良氏に宛てて要求したが學良氏は之に對し必要であれば于學忠軍の一部を山海關まで送ると回答したと【奉天電話】

...換の結果大體外務省案を容認するに決し正午過ぎ散會した

...ちこの編成のためであつた該編成は專ら實力を養成、時機を見て我軍に當らんとするものである【奉天電話】

支那側への賣掛代金

支那側官公衙に對する邦商の賣掛け代金請求は奉天商議において一括して市政公所に依頼するため第一回九月三十日までの分を提出したが十日の締切りまでに提出せるものは三十六口、その金額二百三萬八千圓、現大洋二十五萬六千餘元、これを總計すると實に四百十三萬三千餘圓、現大洋二百八十萬元の多額に達して居ると【奉天電話】

第二の反抗 (56)

三宅やす子

阿部金剛畫

家出の後(五)

「かず江さんは仕合せだわれえ」

こゝでは、喜美は、かず江さといふ名で呼ばれて居た。

女給の中で年かさな、えみ子といふのが、時々、歎息の中からこんなことをいふ。

「なあに、えみ子さん。あたしなんか、ちつとも仕合せな筈ないわ。いろんな厭な事情が一ぱいあるんですもの」

喜美が答へると

「さうかしら、さう見えないけど――それや、人つて、いろんな苦勞があるにはあるもんれ、でも、若いんだし、それに、こんなこと云つちや、何だけど、あんたの評判はそれや、大したものよ。來るお客さん、來るお客さんが、みんな、あんたのこと、大騒ぎして評

けれど、うちには病氣の亭主が居るのよ」

「あら、御心配れえ」

「もう心配なんてこと、とうに通り越してるの。お醫者はあと一月は保たないつて云ふの。でもそれは隨分前からの話で、あと一月、あと一月つて、まだれてるのよ。とてもお金ばかりつかつて、あたし、身體も何も臺なしに、働ききつちまつたわ」

えみ子はものうさうに、おくれ毛を、やけに搔き上げ乍ら

「それや、こうしてれや、好いたらしい人だつて、無いことは無いのよ。でも病氣で明日をも知れないつても、亭主が居るんだから――それで、あたしはつひ此間も、とても辛ひおもひをして、好きな人と別れちやつたの。あたし、折角親切に云つて下さるのに、あた

くんですもの」

「アラ、そんな」

喜美は少し擽くなつた。

「いゝえ、ほんと――それや熱心な方があるのよ。みんな羨ましがつてるわ。來る匆々に、隨分いゝわれえつて、それや嬉半分に云ふ人もあるんだけど――あたしは、最初からさう思つてるの、いまにあんたは、きつと、仕合せなことが舞ひ込んで來るわよ」

そんなことを云はれても、喜美はちつとも嬉しくなかつた。

「不幸な生れつきのものは一生不幸なのよ、それでいゝのよ。あたしは諦めてますわ」

「イゝエ、そんなことを云ふもんぢやないわよ、それや、あたしみたいになつた女の云ふことなのよ、あたしなんか」

まだ客の來るには早い午後三時店の片隅でえみ子は語り出すのである。

「こんなこと云へば愚痴で恥しい

社説

金輸出再禁説の擡頭　―（其の必要）―

[illegible]……止を斷行した。いふまでもな……元は英蘭銀行の兌換停止に……る。隨つて我國では最近再び金の輸出を禁止すべしとの論が擡頭し、相當に有力のやうに見えるが、吾人は尤もの次第として之に贊成するに躊躇しないものである。

◇

元來金本位は何の爲めに必要であるか。曩に濱口内閣が、金の輸出解禁を斷行して以來、世間は甚だしく不景氣となつた。農民も商工業者も悉く生活に苦しむに至つた。啻に國民全體が之が爲めに生活難を訴ふるに至つたのみならず、政府自身も甚しき苦境に立たざるを得なくなつた。不景氣の爲めに歳入は減る一方であるに拘らず、官吏の月給は左程減ぜぬ。公債の利子は固より少しも減ぜぬ、其の結果歳計は毎年毎月赤字が續出するのみである。之れも畢竟曩に濱口内閣が金の輸出を解禁した結果に外ならぬ。濱口内閣は固より金解禁の結果、若干の困難を覺悟してゐたであらうが、恐らくは國家及び國民がこゝまで甚しく困らうとは豫期しなかつたに相違ない。勿論金解禁は、金本位制を維持せんがためである。但し政府と國民は何故斯程までの困難を耐え忍んでも、是非とも金本位を維持するの必要があるか。金本位制は何故左程有り難きものであるか。吾人は先づ此の點から、研究するの必要がある。

◇

なるほど過去に在りては金本位制は有り難きものと考へられてゐた。國家としては、萬難を排しても、是非とも金本位を維持せねばならぬものと考へられてゐた。之れは何の爲めであるか。畢竟金は其の性質上價格の變動が少く、隨つて物價測定の尺度としても、又長期に亘る債權債務の公平を維持する上から云ふても、金を本位とすることが最も必要と考へられてゐたからである。金は過去に於ては、或は此職分を盡くしたかも知れぬ。多少買被ぶられてゐたかも知れぬが、兎に角此點に於て金は比較的適當してゐた。然るに近來は如何。金は果して此の特質を今尚有してゐるか。過去十年間に於て、金貨國の物價は約二分の一に下落した。即ち金の價格が夫れだけ變動してゐることを示すものである。夫れのみならず、過日來吾人が本欄に於て一再論述した如く、最近の金本位は大に債權債務の關係を紊るに至つた。全國民が負擔する約二百億圓の借金は、最近十年間に於て事實上四百億以上となつた。其の利子支拂額も正に之に比例して激增した。隨つて全國の債權者は、爲めに意外の利益を得て、歡喜してゐる間に、債務者は、不景氣と生活難とに泣かされざるを得ないのである。全國の農民が塗炭の苦に陷つてゐるのも、又商工業者が破產の苦境に沈んでゐるのも、悉く此の金本位貨の價格激變の結果である。

[illegible]……如く危……暴戻……寧ろ……有害のも……有害な……數々の……國は何……るか。……ざる點……て全然

之を排除することは出來ぬ。蓋し現今の世界では、假りに金を排除するも、之に代つて本位貨幣とすべき適當のものが、他に見當らない。矢張り金が比較的弊害少き本位貨幣として用ひられればならぬ。されど近年の如く金の價格の激動する間は、暫く之が本位貨幣としての使用を見合せ、其の價格の稍落着くを待つて更に其の職分を盡くさしむるのは、寧ろ必要ではあるまいか。乃ち吾人が金再輸出禁止に贊成する所以である。

井上藏相は日本銀行の準備金が今尚豐富であるから、金輸出禁止の必要がないと公言してゐるが、豐富であると否とは問ふ所ではない。今金本位を維持することが、甚しき弊害があるから、其の落ち着くまで暫く之を抛棄せよといふのである。而して其上で新平價を制定するも可なりといふのである。

今後は支那人同様　鮮人を取扱ふ

眺望絶佳の長官公署において　熙吉林新長官と語る

吉林省長官熙洽氏を訪問すべく記者（南里特派員）は十一日朝八時卅五分發列車で赴吉、十一時半吉林着と共に先づ天野旅團長を訪問敬意を拂ひ、更に民會を訪ふて懇談の辭を述べたのち午後一時五十分松花江岸に面した眺望絶佳の長官公署に新長官を訪問した、舊政府時代の會議室兼應接室に待たされること十五分、午後二時五分より同四十分まで三十五分間の會見劉秘書の通譯にて左の問答を試みたが、新政府組織早々で陣容も大體整つたとはいへ、未だなほ多忙な日を送つてゐる關係からかいくらかの面窶れを見せてゐた

記者　新政府樹立早々で未だ落着かないでせう

熙　イヤ有難う

記者　新政府の人事は任命翌日から相當大異動を見た樣だが、今後もなほあゝいつた異動ありや

熙　内部的には少しはやるかも知れぬが大體落着いた

記者　新政府は軍隊の編成をやるか

熙　現在はまだやつてゐないが、いろ〳〵困難な事情もあるから今直ぐやるとは云へないが將來はやる

記者　逃亡中の敗殘兵は吉林へ歸る見込みはあるか

熙　多少歸來する見込みはある

記者　目下敗殘兵の所在は何處か

熙　烏拉街、樺甸にゐる

記者　敗殘兵の數は凡そどれ位か

熙　六千名位はある

記者　舊政府の各機關の首腦者はどうしてゐるのか

熙　省政府に關係のある者は元のまゝだが、その間多少の更迭はしてゐる、然し省長官公署には新人物も任命してゐる

記者　張作相氏の私財は吉林にあるか

熙　相當ある

記者　送つて呉れとの依賴はないか

熙　別にない、假りに送つて呉れと依賴して來ても送付する機關が現在ではない

記者　新政府に對して張作相氏の命令などは來ないか

熙　別に來ない、通信機關もないから

記者　東部線にゐる旅長で獨立宣言した者はないか

熙　具體的に宣言はしてゐない軍費の徵收等をしてやつてゐる者があることは聞いてゐる

記者　從來軍費は送つてゐたか

熙　送つてゐたが時局以來送つてゐない

記者　吉林のみならず一帶に支那の軍費は頗る多かつたのだが、今後の對策はどうする考か

熙　吉林省としては從來とも軍費はそんなに多くはなかつた、然し今後はより節約する考へだ、徵稅額も他と比較して少ないがこれも更に善處するつもりだ

記者　今後管内の鮮人に對する取扱はどうするつもりか

熙　支那人と同樣に何等の區別なく取扱つて行くつもりである

記者　敗殘兵が吉林へ歸つて來た場合どうするか

熙　歸つて來る者も決して多くはない事と思ふがその中から善良なものを軍隊として採用する考へだ

記者　新に軍隊を編成したといふが如何

熙　衞隊として今度新らしく一衞（五百三十餘名）を編成した、更に工兵一中隊、憲兵一中隊も近く編成するつもりである

記者　今後大々的に編成することはないか

熙　治安維持に差支へない程度に編成する

記者　獨立宣言を率先して日本と交渉する準備及び意思はないか

熙　目下のところまだそこ迄は行つてゐない

記者　宣言は南京政府の意思ではないのか

熙　左樣ではない

記者　永衡官銀號の整理については如何

熙　地方的の習慣があつて右から左への整理は困難だ然し漸次改善する意思は持つてゐる

記者　日本との從來の懸案に對しては如何

熙　當然やるべきものはやる

記者　鐵道問題は如何

熙　契約に從つて實行する考へだ

記者　長春の出先官憲の更迭はどうするか

熙　市政籌備處長に金璧東（肅親王の遺兒）を推し、吉敦、吉長兩鐵路局々長を兼任せしめるつもりだ、公安局長には孫仁軒（寛城子で負傷した前寛城子稽査處長）を任命した

この殘虐を見よ！

刑に處し、その上晒し物にした上海抗日會の暴狀を見よ

日貨を取扱つた故を以て同國人を私

鮮人に危害せば　飛行機で討伐す

熙長官、敗殘兵に通告

事變發生以來吉林附近の部落において耕作に從事してゐた鮮農は敗殘兵の掠奪暴行を恐れて一時吉林に避難しその數五百四、五十名に上つてゐたが、これら鮮農は穫入を恐れる餘りまだ今年の收穫もしてゐないので、天野旅團長は鮮農保護のため熙洽長官を通じて離散せる敗殘兵に對し、鮮人に對して危害を及ぼす際は飛行機討伐を行ふ旨を傳へ、熙長官は十日夜幹部會議の結果、この旨使者を派して敗殘兵に傳へ鮮農保護を約したので、鮮農はこれに力を得て廿三日中にそれ〴〵耕作地に歸り收穫を終ることゝなつた【吉林電話】

失業公債發行

五六千萬圓見當

【東京十二日發】行政整理の骨拔きにより明年度豫算編成暗礁に乘りしため井上藏相は財政整理だけは原案通りに實現したい、整理案がうまく行かなければ共倒れとなる外ない此邊は閣僚も諒解して呉れやうとこぼしてゐる、陸軍省の如き二千七百萬圓の節約要求に對し容認額は一千三、四百萬圓に過ぎず明年度歳入歳出のバランスは辻褄が合はず失業公債增發の外なく既に各省の失業公債計畫は内務省六千萬圓、農林省二千五百萬圓等あり結局歳入缺陷補塡のための失業公債は五、六千萬圓を下る事はないだらうと見られてゐる

滿洲事變に關し　中外に聲明す

滿鐵社員會發表（二）

支那は日本に對して如何なる態度を採つたか

然るに蔣介石立ちて張學良と提攜するや、その歴史と現實とを無視し、善隣の好誼と條約の明文とを蹂躪し、國民が正當に保留する權利を根底より覆へさんとするに至つた、吾人は深き考案が次の事實[illegible]……來に於[illegible]……に對する[illegible]……少年に教ふるは列強並に日本に對する重大なる敵意を示し將來東洋の危機を釀成するものでなくて何か、人道を蹂躪し人類を茶毒し國際信義を蹂躪するものでなくて何か、他日我頸に加ふべき刃を磨く隣人を有して我等は果して晏如たり得るか

に向けられんことを念む

一、吾人が最も寒心に堪へざるは支那政府の編纂に係る國民教科書が、排外記事に依つて充滿せる事實である、吾人の蒐集する所によれば支那教科書中の排外記事五百章、英米佛日各國の侵略を記述し特に其半以上を割いて排日思想の涵養に努めてゐる支那が斯る教材を以て無垢の青少年を教育するは列強並に日本に對する重大なる敵意を示し將來東洋の危機を釀成する

二、特に人類の向上幸福の上より見て吾人の遺憾に堪えざるは滿蒙の地に於ける純粹なる科學的研究、即ち地質學、考古學、土俗學等の學術的探査、神一なる人道的動機に出づる學校圖書館等の教育施設、病院の設立、防疫、施療（如何に此の地の居住者が衞生觀念に乏しく支那自身の手によるそれらの施設の貧弱幼稚なるかを想像せよ）等の公衆衞生的助力を迄彼等は目する に文化的侵略を以てし、教育者地方官憲に對し窃かに訓令を發して或は學校を閉鎖し或は學生の通學を禁止し、或は學術的探査を阻止妨碍せしむる等非人道的行動の目に餘るものあることである、此れは決して日本のみが現に味ひつゝある不幸なる經驗には非ずして曾つて英米佛等の文化的活動もまた同樣に恩を報ゆるに仇を以てせられたるの事實は記憶に新たなる所である隣邦の識者は口を開けば科學の王國には國境なしといふ、然も彼等は自ら此の世界にまで國境を築いてゐるのである、此れは獨り支那民衆のみの損失ばかりとして冷然拱手傍觀すべく餘りに重大なる人道問題である

三、吾人の憤懣に堪えざるは蔣主席、王外交部長其他要路の者が公會の席上に打倒日本を叫び白晝我國に向つて侮辱的言辭を弄し、東北官憲亦排日的法令布告の類を連發し公然挑戰的態度を取つて憚らざりし事實である、政府首腦者の態度既に然り、政府小國民教育の方針既に然り、政及國民黨機關が公然排日的言動をなし、反日會なる團體が公然非合法的排日貨運動に從事することも怪しむに足らず、我國民が政府當局の公然の指導に依る之等排日を以て我國に對する挑戰なりと解しつゝ然かも隱忍自重の態度を持せるの事實は、此の事態を熟知せる歐米の識者をして驚ろ嘆の嘆を發せしめたであらう、今回の事變勃發に際して發表せられたる廣東政府鐵道部長孫科の聲明を聞け、彼は今回の事變が南京政府の首腦蔣介石及東北政權の首腦張學良の極端且不謹愼なる排日的言動が其責に任ずべきものなることを告げて明白に我等の言を裏書するのである

聲明

滿洲及全支那に於ける日支兩國竝に居住日支人間の狀勢に鑑み下名在滿言論機關は左記の共同聲明をなす

一、速かに日支兩國間に於ける一切の懸案を解決し日支共存共榮の實現を期す

二、滿洲事變後に於ける支那敗殘兵匪、土匪等の横行跳梁に依る内外各國居住民の被害恐怖に鑑み之が萬全の保護を期す

三、全支に亘る排日狀勢を根絶し日支兩國々交激化の原因除去を期す

四、滿蒙に於ける日支兩國間の條約、權益及び現狀を中外に闡明し一切の誤解、曲說、誹謗の一掃を期す

五、對支外交に關する國論一致を期す

昭和六年十月十三日

哈爾賓日日新聞社　哈爾賓通信社　日滿通信社
奉天每日新聞社　奉天新聞社　奉天日日新聞社
奉天公報社　奉天電報通信社　北滿日報社
東省日報社　長春實業新聞社　遼鞍每日新聞社
遼東タイムス社　開東報社　開原新報社
開原實業時報社　大連新聞社　泰東日報社
大北新報社　滿洲日報社　滿洲報社
マンチユリヤ・デーリー・ニユウス社　滿洲新報社　滿洲通信社
撫順新報社　國境每日新聞社　鐵嶺時報社
安東新報社　安奉每日新聞社　松江新聞社
四洮新聞社　盛京時報社
（イロハ順）

18―3

滿鐵軍振ひ　旅順工大敗る

十一日のラグビー戰

大連滿鐵對旅順工大ラグビー戰は十一日午後二時より大連運動場に於て渡邊（主審）金川、西澤（線審）三氏審判のもとに工大先蹴で開始、ビッグゲームと期待されて居たが滿鐵六トライ、工大一トライ十八對三で滿鐵大勝す

滿鐵（12―0／6―3）工大

前半　滿鐵トスに勝ち風上（プール側）に陣し工大キックオフ一分工大FWドリブルで敵陣廿五碼内に攻入り優勢となる二分滿鐵陣ルーズの球森高好パンドしてこれを得て突進し星名これに續き星名に渡りゴール前に迫りトライチヤンスと見えたがドロツプアウトとなり後滿鐵右左し攻め立てたが工大大いに防ぐ

工大HB太田の奮戰でもり返へして敵陣十碼内に攻め入り大澤得て突進したが右二十五碼フラッグ附近でタッチとなる十分ハ一フライン附近のルーズの球滿鐵に出で大石好パンドしたが、工大FB長谷好守してもり返へし十二分ルーズの球長谷川、浦野、田中と渡り右タッチに沿ふて突進、工大FB長谷タックルして止め續いて中央ルーズの球滿鐵に出で浦野森高星名田中と右に流れ右フラッグ寄りに最初のトライを與ぐ（十四分）▲十八分ハーフライン上のルーズの球滿鐵に出で浦野森高星名田中と右に流れたが、工大長谷タックルし後右十碼前タイトの球田中星名と左に流れ更に森高と渡りポスト左クラッグ中間にトライす▲中央小競合後大石ドリブルで右敵陣に攻め入つたが工大西森よく防ぎ浦野この球を得て好ダズル森高に渡り右ポスト寄りにトライす▲滿鐵直ちに攻入る十二分ハーフライン附近ルーズ滿鐵の球浦野得て左タッチに沿ふて出で右オープンにキック森高、關田、これを追ふて突進工大樋口ポスト前でこれをつかみキックせんとしたがしそこなひ、關田すばやくこれを得て右に出で右フラッグポスト間にトライす（二十七分）▲後工大大いに挽回に努めたがハーフタイムとなる

後半　二分三十秒長谷川のキックで敵陣左深く攻入つたが工大よくこれを防ぎ五分中央ルーズの球滿鐵に出でTB線右に流れるを太田インターセプトしてこれを得ドリブルしてよく攻入るも成らず七分滿鐵陣右ラインアウトの球浦野得て長驅して敵陣深く攻め入つたが、工大長谷タックルしてこれを防いだが九分右ゴールライン前五碼タイトより滿鐵に出でたる球長谷川、田中と渡り田中右隅にトライ▲工大優勢となつて敵陣右深く攻入る十三分滿鐵自陣左ルーズの球關田得左タッチにそふて長驅ハ一フラインまで挽回したが工大TB、好くこれを得今福の長蹴で再びもり返へして敵陣二十五碼内に攻入り左五碼附近ラインアウトの球FW下押し切つてドリブル木内これを得て左クラッグ寄りに工大最初のトライを擧ぐ（十五分）▲十三分工大中央よりFWドリブルでよく攻め入り左五碼まで進み再びチヤンスと見える二十一分滿鐵陣二十五碼内ルーズの球田中得て左に拔さ工大これをタックルしたる星名ドリブルし後森高中原とTBが工大太田これを得てキック、球は突進中の滿鐵土井に當り轉々とするを土井とび込んでトライ▲工大TB、滿鐵FWの疲れに乘じてTBドリブルで攻入るも二十六分滿鐵よくこれを防ぎ滿鐵陣左十碼附近のルーズ球を關田得て右に大石、田中と渡り田中これを得て長驅右クラッグ寄りに突進したが疲れて寸前で津田にタックルさる工大挽回大いに努めたが遂に僅かに一トライを得たのみで十八對三で敗れる

（滿鐵）
FW　原岡原邊谷石井田川野中名高原尾
HB　日松柏渡
TB　西大土關長浦田星森中
FB　峰谷

（工大）
FW　内田田地田澤盛藤
HB　中田林
TB　福島口谷
FB　木福岡菊津大小伊田大栗今寺樋長

投書歡迎　五十行以内　中隔はさらす

鮮人たちを救へ

S生

◇今回の事變に際し支那敗兵の暴虐なる行動の爲め父母を失ひ兄弟と別れ妻子を見捨てた氣の毒な避難朝鮮人が多數當滿洲の一角に存在する事を在滿内地人否全内地人は忘れてゐるのではなからうか、忘れてはゐなくとも少くとも冷淡の樣に見受けられる

◇いゝ加減ひどい目にあはされてゐる支那人には聲を大にして水害救濟等と騷ぎ、最も目前にこれらの人々に對する救濟運動が社會の表面に現はれぬのはどうしたことか、彼等の困憊窮迫は日々の新聞紙上多々見受けられよく判明してゐるにも拘らず、一般に冷淡なのは實に不思議に思はれる。

◇一部僅少な思想鮮人或は生活資獲得の爲めのエセ思想鮮人の妄動の爲に吾人は今回の被害者達を見捨てゝ好い譯はない、新聞紙或は公共機關がこの問題に未だ殆ど觸れることをしないのは實に訝しい次第だ。

◇先般支那より受領を拒絶された水害慰問品等を差當りこの方面に使用することに何故社會の公器たる新聞紙は叫ばないのか、困窮せる陛下の赤子、捨て置いてよい筈はないではないか、それともこの問題は差迫つた緊急な問題でないと云ふのか。

◇吾國現今の内治方面にありて內鮮融和は對外的にもその他あらゆる方面にも重要なる一問題であることは敢て縷々細述する要もあるまいと思ふ、とに角私はこの救濟運動をして朝鮮人の歡心を買ひ、內鮮融和の動具に使はうと云ふ心ではないが、少くとも窮迫せる同胞の爲に溫かい同情と救濟の熱心があつてもよいと思ふものである、敢てこの問題を社會に問ふ。

◇**お答へ**　遭難鮮人の救濟については目下二、三の團體によつて高唱され運動が始められてゐます、本社でもこれらの運動には出來るだけ助力するやうに努めてゐます（本社事業部）

倉本少佐の後任

【東京十二日發】曩に南嶺にて戰死を遂げた倉本茂少佐の後任は十二日左の如く發表された

歩兵第一聯隊中隊長　歩兵大尉　平賀又男

近衛歩兵第一聯隊附　補獨立守備隊第一大隊中隊長　歩兵中尉　淺井猪一郎

補獨立守備隊第一大隊附

南洋長官任命

【東京十二日發】本日の持ち廻り閣議で左の如く決定した

南洋廳書記官　堀口滿貞

任南洋廳長官（二等）

本門佛立教會

市内若狭町の本門佛立教會滿洲支部では本年が日蓮聖人の六百五十年忌に相當するので十一日法要を營み十二日夜は信者が集つて萬燈行列をなした

うらる丸の船客

【門司特電十二日發】十四日大連入港豫定のうらる丸主な船客諸氏

小山勝清、村上三千穂、鹿餘三山本政雄、籔内讓平

大觀小觀

羽衣女學校新築校舍の崩壞はまことに稀有の大椿事だ▲これが若し既に建築完成し學生の授業中であつたら何うだらう▲慘事は一層大なるべく花の如き處女の幾人が犧牲になつたことかと思ふだに身慄ひを禁じ得ない▲崩壞の原因はいづれ專門家の手により調査判明するであらうが工事の取急ぎ、或は粗悪材料等此場合考へさせられることが多い▲この二三年來銀安で建築物が盛んに殖える、而も地震の少いのを幸ひに煉瓦積みの亂雜さ、セメント塗りの粗惡さなどが隨所に眼に觸れる▲また監督金を附して工事を取急ぐと云ふ例なども よく聞く話だ▲不正工事云々の問題は別としてもそれが若し今回の慘禍を生じた原因だとするとき▲今後のこともある建築物取締り上何か適當の措置を講ずる必要はないか「萬紅葉ちぎれしまゝや崖崩れ―邪道句子」▲米國が愈々滿洲事件調停について乘出しの氣配▲名は調停でも一方を抑へやうと云ふ調停ならば停が調停にはならない▲國際聯盟と云ひ米國と云ひ下手に動けば却つて當事國を刺戟し、事件の解決を紛糾せしむるやうなことにならう▲「消えがてにまたも風あり落葉焚き―邪道句子」

市況（十二日）

株式

内地ボンヤリ　當市保合

内地主力株の大引ボンヤリを入れて當市の東新は三五十錢安とダレ地場株は保合つた

後場

◇延取引（單位十錢）

銘柄	寄値	高値	安値	大引
五品	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新豆	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
錢鈔	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

特產

人氣引立ず　一齊軟調

後場の定期は人氣引立ず大豆豆油高粱共一齊に軟調を辿り場面も閑散であつた

◇定期後場（last）

▲大豆（軟調）單位屯

限月	寄付	高値	安値	大引
十月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　百七十八車

▲普通大豆（出來不申）

▲豆粕（弱保合）單位枚

限月	寄付	高値	安値	大引
十月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　一萬九千枚

▲豆油（軟調）單位箱

限月	寄付	高値	安値	大引
十一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　七千五百箱

▲高粱（軟調）單位屯

限月	寄付	高値	安値	大引
十月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

錢鈔

◇現物後場（銀建）

銘柄	寄付	大引
混保大豆（袋込）	五二四〇	五二二〇
普通大豆（袋物）	五一五〇	五一二〇
豆粕	一七五〇	一七五〇
豆油	一二五〇	一三四〇
高粱	出來不申	
包米	出來不申	

出來高：混保大豆 二十車、普通大豆 十車、豆粕 一萬枚、豆油 六百箱、包米 十二車

標金強調　當市續落

上海標金の強保合を眺めて當市更に引緩んだ

◇定期取引（單位錢）

限月	寄付	高値	安値	大引
近期	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
遠期	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高（近期・遠期）二百四十八萬圓

◇現物取引（單位錢）

時刻	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　銀對金 二萬一千圓　銀對洋 二萬二千圓

商品

麻袋見送り　綿糸も閑散

綿糸　大阪三品大引は前場寄に比し三四十錢安とボンヤリを入れ當市は氣迷ひ見送つた

麻袋（出來不申）

市場電報

神戸特產

銘柄	後場寄	後場引
大豆現物	[illegible]	三八〇
先物	[illegible]	二七〇
豆粕現物	[illegible]	九八
先物	[illegible]	二〇二
滿洲小麥	[illegible]	二〇〇
豆油現物	[illegible]	一五二〇

東京株式（長期）

銘柄	後場寄	後場引
東株	一〇九二〇	一〇九〇〇
東新	[illegible]	[illegible]

東京株式（短期）・**大阪株式**・**大阪期米**・**神戸期米**・**東京期米**・**大阪綿糸**・**横濱生糸**

[illegible]

家庭

秋の襟巻に窺ふ 現代女性の嗜好

デザインは斷然派手で大膽です お値段は……一割半方安い

＝秋風の＝ [illegible]

＝この秋＝ [illegible]

＝黒地や＝ [illegible]

＝一部に＝ [illegible] ……て日本趣味の優美な模樣は……ルから全然姿をかくしまし……反對に洋裝の襟元に卷く纖……ョールは日本式の美しい草……傾がますます有勢であるさい……面白い傾向ではありません……値段は昨年よりなほ一割五分……落でレーヨンや友禪物なら……四圓位から、シルクさウールの交織の斷然すばらしいもので二十圓前後まで

＝洋服用＝のショールは二圓五十錢から四圓ごまりです、シヨールにふさはしい薄手のセーム地や正絹の手袋もフランス物で今年は一圓から二圓五十錢位までの安値で手に入ります、手袋は洋裝の時のキットの手袋に倣つて一般に手口がひろがつて止め金がなくなりました、かざりは同色の濃淡の配色がお上品ですが、若向にはリボンアートやフランス刺繍の派手なものもよろこばれてゐます折返しだけに變つたリボンをつけたり同色の稍濃い目の毛皮をとり合せたりしたのもごく

＝新しい＝趣向です、シイクな洋裝のマダムならきものにキットの革手袋もわるくありません、値段は三圓五十錢から七圓ごまりです。一般に内地製の手袋はフランス物より一二割方やすいのですが、フランス物に比してごうも指や全體の恰好が均整がされてゐないやうです（濱華洋行調）

毛や絹の靴下 洗ひ方が大切

これなら間違ひない

秋から冬にかけての靴下としては毛が一等ですが、毛の靴下は洗ひ方を心得ませんさひどく縮んで用に立たなくなつたりすぐに破れたり、毛がバサ〳〵に肌ざはりは勿論非常に不體裁になつたりいたします、これを上手に洗ふには微溫湯一升にアムモニア水盃半杯、リスリン四五滴を混ぜた液に十分間浸して置きます、この場合湯が熱かつたりするさひどく縮んでしまひますから必ずぬるま湯を用ひねばなりません、十分間たつたらよく揉み洗ひをして後マルセル石鹸を盃三杯を加へ更によく揉み洗ひをします、後を微溫湯で二三回濯ぎ、そのあさを清水で充分濯ぎ上げて最後の濯ぎ水にリスリン四五滴さ食酢四五滴さを混ぜてその中に十分間浸して水を切つて乾かします

◇

婦人方には今でも絹の靴下を用ひる方が多いやうですがこれも洗ひ方がわるければたつた一度ですつかり艶がなくなつたり破れ易くなつたりします、すべてアルカリ分の多い石鹸は禁物で、マルセル石鹸かラックスのやうなアルカリの弱い良質の石鹸を選ばねばなりません、先づ右のやうな石鹸を微溫湯に溶かした中に靴下をしばらく浸しておき洗濯板や手でもんだりしないで揉み洗ひにするか平な板の上で叩くか、それでも落ちない場合は輕くブラシをかけて汚れを除きます、汚れが落ちたら毛の靴下さ同樣によく濯ぎ最後の濯ぎ水に醋酸又は食酢を四五滴落してその中に十五分ほど浸しよく濯いで押へしぼりにして乾かします

うまいサンドウイッチ 發明者は英國の貴族です

名前をその儘取つた發明品色々

何か一つの嶄新な發明品が出た時その發明品に對して發明者の名前を冠した名稱をつけるのは英國ではあまり聞かないやうですが歐米諸國ではかなり昔から行はれてゐます、今その例をさつて見ますと皆さんのよく御承知のツェッペリンはドイツのフエルヂナンド・フォン・ツェッペリン伯が發明した航空船であり今では殆んど航空船全體を代表するほど口に膾炙した名稱となつてゐます

お花見に、海水浴に、秋の行樂に皆さんによろこばれるあのサンドウイッチはイギリスの貴族であつたサンドウイッチ卿がボーカーに熱心なあまりに賭博しながら食べられるやうに案出したものがいつかサンドウイッチと呼ばれるやうになつてから卿の名がこの食物の上に冠せられたのださいひます、これが世間に廣く用ひられる有名なクルップ砲はベルタークルップさいふ人の發明したものであり今日では立派な固有名詞さなつてゐます、この他大砲で有名なマキシムやビーカース又その特別に偉力の大きいのを以て

誰にも知られてゐるブローニング銃なども皆その發明者の名前がその發明品の名稱となつてゐます、其他コルト・モーゼル・ウキンチエスターさいふやうな拳銃もみなその發明者を表して居ります。チキスさいふ人の發明品であります近い所で私共が日常使つてゐるホッチキスさいふ紙綴器もまたホッチキスさいふ人の發明品であります、これ等は何れも別に發明者自身が故意に命名したのではなく、世人が何時の間にか便宜上發明者の名を冠してその發明品をよぶやうになつたのです、しかし一口にこれを以て歐米に於ける習慣的な名稱のつけ方であるとは斷言することが出來ません

あの幾百はおろか千にも餘る澤山の發明をなじたエヂソンの發明品にエヂソンさいふ名稱が一つもないのを見てもこれがわかりませう、たゞ一つエヂソンの場合ではエヂソンが拵へた書き取り機械にエヂフォーンさいふものがありますがこれは矢張り發明者の名をその發明品に冠したものと見なければなりますまい、この他皆さんによく知られたものではベンソリー・ベセマー氏のベセマー鎔鑛爐がありませう、ブンセン・バーナーはR・W・ブンセンの發明品として有名でありデービー燈がハンフリ・デービッドの發明であることも世間周知の事實です

醫學界に其他に大きな貢獻をなしてゐるレントゲン・レイはW・K・レントゲン教授の發見したもので恐らく永久につたへられる名稱でせう、ルドルフ・ディーゼル博士によつて發明されたディーゼルエンヂンやジョン・ルードン・マカダムによつて創案されたマカダム道路なども亦永くその人の名を記念するでせう、フランス革命以來もつともおそろしいものゝ一つに數へられるギロチンが千七百年代の昔ジョセフ・ギローチン博士の發明したものである事もあまりに知られた居りヂョーヂ・エル・ブルマンの發明品であるブルマン・カーも既に有名であります、これほど澤山の

例を擧げて見ましたが日本の實例ではその發明者の氏名が直にその發明品の名稱となり一般人々に膾炙されるさいふ樣な例はごく稀であの高峰博士のタカヂアスターゼ以外には一寸見當らぬやうです、しかし發明者の恩惠を受けることの極めて大きいものに對して發明者の名譽のためにその氏名を發明品の上に冠するさいふことは誠に結構な事でこの點外國に學びたいものではありませんか

漏斗替りに洋封筒

強硫酸を一つの瓶から他の瓶に移しかへやうさする時だの、或はモビールをタンクの中に入れやうさする時だの漏斗が無いために困る場合がありませう、この時最も簡單な臨機の處置として、普通の洋封筒がありましたらその一隅をちよつさちぎつて穴を開け封筒の入口から液體を注ぎますさ結構漏斗代りになります、封筒がなければ稍厚手の洋紙を縱横二つ折りにして折り目の角を少しちぎり、これを瓶の口にさし込んで上をひろげて漏斗代りにしても立派に用を足すことが出來ます

教育漫談（8）

大貫正

[illegible]

……てもつさ意外なのはこの學校に學んだ生徒が成長して村會議員等になつて村治に關係する頃になりました所がこの提灯學校長は他に轉出せねばならなくなつたのであります、罪の何れにあるかはしばらく論外さいたしまして、この事實が何を私達に物語るのでございませうか

◆

後までかゝつて作つた蠟燭の効は、無理遣りに押し込んだ其の知識は？これ等は勿論特殊の例でありませうが、見せるがための教育の末路が如何に悲しいものであるかを如實に物語るものであります、もしもこれだけの力を合理的な教育の基礎の上に立て唯兒童を中心さして注いだならば名實共に天下の模範校さなることが出來たのでありましたらうに、惜いかな徒らに浮つぺらな功名心に煽られた教……悲慘なことを痛感せずにはをられないのであります、日が暮れて家へ歸る、日曜も休日も出勤して蠟燭の整理や、特別學業をなすこの獻身的奮鬪には私達は無限の感謝さ敬意さを表すものでありますがその覗ひ所の誤つてゐたことはかへすぐも遺憾に思ふ所であります、以上述べた樣なことは特殊の例でありまして、我が滿洲教育界のやうに生氣充滿、各々眞使命に向つて獻身的努力をなしてゐる人達には想像も及ばぬ所でありますが他山の石とも考へまして書いたのに過ぎないのであります

◆

それから話しを前に戻しまして渡邊先生のことで、もう一つ述べて見たいのであります、それは渡邊先生の部下の一教師が隣村の坂本村の小學校長として赴任する時のことでありました、その送別の……修養し、勉強して檢定試驗等を受けて偉くなることが少しでも快よく感ずることが出來ない時はもう校長の資格はないのだ、又部下の教師達が相互に集つたり或は往復するさいふやうなことを見て氣にかゝり出したならば、校長をやめて歸つて來い」この言葉をわきで聞いてゐた私達はいたく感動いたしました、そして未だに忘れないのであります、教育の仕事は結局人の問題であります、教育者その人の人格に歸納されるのであります、校長を中心さして多くの教師が同心一體即ち家庭的の雰圍氣中に包まれてゐる時に初めて眞の教育をなすことが出來るのであります、然るを反目、嫉妬、狹量、讒誣、讒謗等が教師間に醸されるやうなことがありましたならば、全く教育の破滅であります、學校の……その基準は校舍の美でもありません、生徒數の多いのでもありません、唯其の校舍内に働く教師の人格によるのであります、迎合主義、阿諛主義、宣傳主義、糊塗主義、便利主義こんな心が微塵でもあつて、この尊い教育のことが行はれたさしたならば、たさひ一時的には評判がよくても提灯學校の二の舞を踏むことは明かであります、今や國民は思想問題に、經濟問題に脅威を感じながら、生活戰線の迷路に立つてゐるのであります、この時に當りまして一世を指導し國民生活の根本を救ふものは教育の力をおいて他に何物も無いのであります、よろしく天下の教育者は眼前の小利や意味無き名譽心等に惑はされず、自己の天職を眞に自覺して、燃ゆるやうな愛さ、誠さ、正義さをもつて健實なる歩みを續けられん事を切望して止まないのであります（をはり）

婦人病の話

牧野千代藏述

私は公衆衛生を基礎さし家庭の圓滿を計るを目的さし御婦人方の永い間御苦みになつて居られます婦人病の事を御土産話しに貽して置きたいと思ひまして本紙の紙面を本社に御願ひして茲に聊か述べたいと思ひまして御婦人方に於かれても御困りの御方は家庭醫の御方さ御相談の上本療法を試みられたいと思ひます、本療法をなされますさ根本的に極めて速かに御治りになります

子宮内膜炎

本病の病原體は九十%迄は「ゴノーコッケン」でありまして此「ゴノーコッケン」を化學的に滅殺し本菌のために荒された病的變化の部分を治癒せしむれば完全に治ります幾年さなく御苦みの御婦人方が夜の明けた樣に御成りになります、下腹部の痛み、出血、白帶下、腰の痛み、頭重、頭痛、全身倦怠、精神不快、體量が減じて衰弱が加はり、不眠症、ヒステリー症等數多き症狀が僅かの期間で治ります

其治療法

治療法を御話申しますから家庭の御方と御相談の上早速御治療なさいませ、永年の御苦るしみが一ケ月足らずで全治致します、其治療法は沃度を無害にして多量の靜脈注入を致します、沃度は「ゴノーコッケン」を化學的に速かに滅殺します、此「ゴノーコッケン」は膣内粘膜、子宮内膜の表面計りに繁殖する者ではありません、即ち粘膜内層、甚だしきは組織内に潜入し其繁殖をなす者なれば掻把手術位では全治せぬ者が多いのであります、此無害沃度を多量に靜脈注入致しますさ、膣粘膜、子宮内膜は勿論粘膜下層及組織内に潜入して居ります「ゴノーコッケン」を悉く征伐する事が出來ます、之れでなくては全治不可能です、又沃度を體内に注入しますさ直に新陳代謝機能が旺盛しますから「ゴノーコッケン」の爲めに荒された粘膜及び組織も新生機能旺盛さなるにより完全に治癒致します、其藥劑は第三ユキヨヂンの靜脈注入を致します、其分量は體量五十基瓦に付四百五十瓦の割合にて靜脈管内注入を致します、其回數は每日一回づゝ行ひまして二十回内外の靜脈注入にて全治致します、又獨り本病が治る許りでなく之れに伴ふ總ての御不快な症狀が忽ち去ります

子宮實質炎

子宮實質炎は婦人病中最も急性にして病苦の猛烈なる症であります主なる病狀は下腹部の劇痛、發熱、出血、出血性白帶下、膿性白帶下等の症狀ありて病者の衰弱頓に加はり苦惱甚だしきを常とす

本病の病原體は「ゴノーコッケン」葡萄狀球菌、連鎖狀球菌の混合傳染菌の作用に基因するものにして突發性のものは殆ど稀にして子宮内膜炎に併發するものであります即ち子宮内膜炎に罹り「ゴノーコッケン」の爲めに荒された粘膜の腐爛面に葡萄狀球菌及び連鎖狀球菌が浸入し混合傳染菌さなりて此二菌又は三菌が働くのでありまして最も猛烈なる炎性作用をなすものであります

其治療法

子宮實質炎は極めて猛烈なる症狀を以て突發する事が多いのであります、本症に對する「ゴノーコッケン」葡萄狀球菌、連鎖狀球菌を化學的に滅殺する方法を取ります、速かに其苦惱を去る事が出來ます、本病の場合は家庭醫の御方さ御相談になりまして其御醫者に治療を乞はるゝさ直治ります、本病の病原體三種の菌を速かに滅殺し加之同時に消炎吸收の目的を達せしむる藥物は無害の沃度を多量に靜脈注入をなす外に途はありません、私は第三マキヨヂンの靜脈注入を致します、其分量は體量五十基瓦に付第三マキヨヂン四百五十瓦の割合にて靜脈注射を每日一回づゝ致します、然るときは三回乃至五回にて頓挫的に諸症狀が消散致します、尚出血性帶下又は膿樣白帶下が全く無くなる迄第三マキヨヂンの靜脈注入を續行致します其回數は二十回内外で白帶下も無くなります、又本病突然前の永い間の子宮内膜炎も其他の全身症狀も悉く全治する者であります

喇叭管炎 卵巣炎

喇叭管炎及卵巣炎も上述さ大同小異で其治療法も亦同一であります本二病は子宮内膜炎の合併症でありますから、以上の治療法で速かに治します

産褥熱

産褥熱は御産後に突發する極めて危險なる疾患でありまして、不幸の轉歸を取られる方が澤山ありますが故に皆さんの御參考にならうさ思ひまして今日茲に御述べして置きます

産褥熱の病原菌は葡萄狀球菌、連鎖狀球菌の混合傳染が主なる者でありまして、御産直後に於て陰門及膣内、子宮内の創面が治らない内に上述の黴菌が浸入して發病する者でありまして、化膿性炎のために高熱を發し次で全身病狀を續發する者であります、此病原菌を速かに滅殺し加之御産後の創面の治癒を促進する方法を講ぜなくてはなりません、其化學的療法に應用する藥物は無害の沃度を多量に體内に注入するを最良さします、沃度は化學的に此二菌を速かに滅殺し加之創面を速かに治します、私は第三マキヨヂンの靜脈注入を致します、其分量は體量五十基瓦に付五百瓦の割合にて靜脈注入を行ひます、然るさきは病勢頓に挫折し數時間の後に於て輕快致します、本病には每日一回づゝ靜脈注入をなし二三回にて治ります

妊娠中に起る疾病

妊娠中に起る病氣は多種ありますが妊娠中の御病氣に就て御苦みの御方が澤山ありますから、聊か述べて御參考に致します

妊娠惡阻

妊娠なされますさ生理的の變調が參ります、故に健康の不平均を取りますから妊婦の御方は種々症狀が突發致します、其主なる者は惡心嘔吐、全身倦怠、頭重頭痛、不眠不安、嘔逆症、體量の減量、甚だしきは衰弱極度に加はり重態さなることもあります、此場合は新陳代謝機の變調でありますから御妊婦をなされましたら豫防法さしては「マキサムト」の内服其分量は每朝マキサムト第十號膠囊入五個づゝ御内服なされますさ健康の平均を保ちますから豫防されます、諸症狀が發病の後は第三マキヨヂン靜脈注入を致します其分量は小[illegible]瓦づゝ靜脈注入をなされますさ直治ります

妊娠脚氣

妊娠脚氣は所謂生理的變調でありまして健康の平均さへ取れば治ります、私は此場合には血壓體量の平均を取らしめます然るさきはすぐ治ります、藥物は第三マキヨヂンの靜脈注入を致します其分量は體量五十基瓦に付第三マキヨヂン三百五十瓦の割合にて靜脈注入致します

其他妊娠中に起る疾病には家庭醫の御方さ御相談になりまして參酌して治療なさいますさ直治ります

ヒステリー

ヒステリー症は御婦人方の生殖器病が其原因をなす事が多いのであります、又月經閉止の前後に最も起る者でありまして此場合は上述の方法により生殖器の疾患を治し且血壓さ體量の平均を失ふて居られますさきは牧野式健康法により血壓體量の平均を取られますれば婦人ヒステリー症は直に治ります

梅毒の話

梅毒の病原體は「スペロヘータ」即ち螺旋狀菌であります、本病原體は人から人に傳染致します、梅毒に第一期、第二期、第三期の別がありまして第一期外傷期には外科的治療で創面は治癒致しますが九十%は第二期に入り第三期に移行しまして全身梅毒に變遷し不幸の轉歸を取る事が多いのであります、第二第三期に起る症狀も列擧しますれば

發疹、橫痃、關節痛、脊髓炎、角膜護膜腫、骨膜炎、網膜炎、角膜潰瘍、血管や膜炎、麻痺狂、梅毒性痴忘症、梅毒性腦溢血、内臟梅毒、腦梅毒、脊髓癆等であります、其治療法は山の如しで未だ完全無缺の治療法はありません、就中六〇六號の靜脈注入ありさ雖も孤躰梅毒には有效なるも第三期梅毒には無効です

述者は第一期、第二期、第三期、梅毒に必ず有効の藥物を御紹介致します、古へより沃度は第三期梅毒の特効藥なりさ汎く知られて居りますが此沃度なる者は梅毒の病原體「スペロヘータ」を化學的に滅殺し加之梅毒の創面變性産物ゴム腫血管「アテローマ」變性、皮膚發疹の如き者を悉く吸收し去る者であります、故に第一期、第二期、第三期、梅毒に向つて速かに全治の効を奏する者であります、夫故に無害の沃度を多量に靜脈注入をなすのでありまして述者は第三マキヨヂンの多量注射を致します其分量體量五十基瓦に付五百瓦の靜脈注射を致します、然るさきは如何なる梅毒も全治致します

淋病の話

淋病は其病原體「ゴノーコッケン」でありまして婦人の子宮内膜炎の病原菌と同一であります、此淋病は公衆衛生上充分なる注意を要する者でありまして人から人に傳染致します、本病を有する方も澤山ありまして幾年さなく御苦るしみになつて居らるゝ方が澤山あり、淋病の藥 山なす藥にありませんが要するに根治回難の症さなされねばなりません

述者は此淋病に向ふて根治方法を御紹介致します、何故に淋病が根治せぬかさ申ますさ此病原體「ゴノーコッケン」は尿道粘膜にのみ附着して生存して居る者ではありません、尿道粘膜の下層に潜入して生存して居りますから内服藥位では「ゴノーコッケン」を悉く滅殺する事は困難であります、要するに此奥地に潜入して城壁を築いて居る敵に向ふては強彈を以て落城し敵を鏖殺せねばなりません

述者は多量の無害なる沃度を靜脈管内に注射致します然るさきは「ゴノーコッケン」は悉く鏖殺せられます、此「ゴノーコッケン」の征伐方法は之れより他に取るべき方法はありません、其藥劑は第三マキヨヂンの靜脈注入を致します其分量は體量五十基瓦に付五百瓦の多量靜脈注入を致します

本病は御家庭不和の一大原因をなす忌むべき疾患でありますから特に御注意になりまして家庭醫の御方と御相談の下御治しなさいませ又公衆衛生上にも極めて惡い疾病であります

急性、慢性、盲腸炎の話

盲腸炎に急性症、慢性症の二種あります比急性、慢性の盲腸炎を最も迅速に治す方法を御紹介致します

急性盲腸炎

急性盲腸炎は其病原體葡萄狀球菌連鎖狀球菌の混合傳染が最も多く間には此一菌每に本病を起す事があります、局部症狀さして右腸骨窩に膿瘍を生じ疼痛劇烈にして堪へ難く高度の熱發あり患者は輾々反側して苦惱甚だし、本病の化學的療法は病原體を迅速に滅殺し消炎吸收直に作す方法を取るを第一の急務です、述者は化學的殺菌藥兼備の消炎吸收藥さして無害沃度の多量を靜脈注入をなす其藥物は第三マキヨヂンの靜脈注入を行ふ其分量は體量五十基瓦に付第三マキヨヂン五百瓦の割合なり、每日一回靜脈注入をなすさきは二日乃至五日間で全治すべし、疼痛の如きは靜脈注射後僅か數時間にて去り次で體溫下降し腫瘍速かに減退致します、幾日を出でずして其跡を止め全治致します

慢性盲腸炎

慢性盲腸炎は急性盲腸炎より轉症せしものあり又慢性症さして現はるゝものあり、結核性に移行し或は結核性さして發病する者あり共に幾年さなく陰見出沒荏苒治せず本病に御惱りの御方は非常に憐まれて居られます、本病の治療法を御紹介致します

慢性盲腸炎も單に慢性盲腸炎さし急性症より移行し慢性に轉じたる者も發病したる者も同一の治療法にて速かに全治致します、其方法は無害沃度の靜脈注入を致します

述者は第三マキヨヂンの靜脈注入を行ふ其分量は體量五十基瓦に付第三マキヨヂン四百五十瓦の割合にて每日一回靜脈注射を施します然るさきは一ケ月前後にて彼の慢性症が全治致します

此沃度は潜伏しつゝある球菌族にせよ、結核菌の如き桿菌族にせよ、化學的に滅殺致します加之沃度持得の作用により血管擴張を起し血管の新生消炎病的組織の吸收をなすにより速かに全治するものであります

以上數種の疾患に就て大體の御土産話しを致して在滿同胞諸賢諸姉の御參考に供し併せて御注意を促し諸種の疾病に御惱みの御方の慰安さ御健康の快復を祈る次第であります、何卒家庭醫の御方と御相談の上御懼病の方は一日も速かに全治せられまして國家將來の今日に於て内外相呼應して國家の爲め雄飛せられん事切に希望して止まざる所なり（終り）

滿日各地版

宗法制度を基礎に 撫順に人民自治制 十月十一日より實施

【撫順】[illegible]……理想郷は玆に現出されたのである而して數千の民衆は同日午後右自治會創設の宣言ビラを撒布支那街一帶を遊行した、右自治會創立宣言の布告次の如し

布告

撫順縣人民自治會は民衆の痛苦を救ひ人民の生存權を確保するため玆に本日軍事獨裁權の地方制度たる縣政を廢止し新に中國社會の傳統たる宗族制度を基礎さする人民自治制を布き地方政府を執行す右布告す

中華民國二十年十月十一日

撫順人民自治會委員長夏宣

次に同自治會創立さ共に委員が選の結果左の如く決定す

△委員長夏宣△副委員長劉漢卿△執行委員唐秩明△顧問山口文雄、辻賈漢卿、賀錫琢、孫振魁△執行

撫順人民自治會章程次の如し

章程

一、精神　平等博愛

二、目的　合理組織を創設して人類の爲公平安定の生活を圖る

三、方針　人民本位地方單位の人民自治會を自發的に組織し各地に於て人民の生存權を行使す

四、綱領　1人民各自の生存權の保有及生存權の相互承認、2信教言論の自由及人類全體の責任保有、3人民の自治參政權平等保有、4人民は即日惡政府惡勢力さ關係を斷つべし、5人民は中國の宗族的社會傳統を承認すべし

五、組織　1本會設置地域內在住人民を以て是を組織す(細則省略)

六、自治政綱民國以來の軍事的惡制度を廢し中國の傳統的宗族制度を復興す

七、機關　1縣自治會に執行委員會を設く、2縣執行委員會に自治局及び人民自治軍を設く

八、執行委員の責務　1大會の決定原則に從ひ生存權に關する一切の任務を行使す、2自治軍の統制、3臨時に縣政府行政財政司法保安を代行す、4大會の召集事務

九、縣自治局　1縣自治局は執行委員會に隷屬す、2縣自治局は臨時に一切縣政務事項を執行す3縣自治局は臨時に一切縣政務事項を執行す、4縣自治局の組織執務章程は執行委員是を定む5自治局に行政部、財政部、司法部、教育部、警務部、總務部監察部を置く

遼寧省自治會 宣言を發表 委員の一部を變更

【鐵嶺】去る九日突如として從來の鐵嶺縣政府を廢して遼寧省自治會の看板を掲げたる鐵嶺では即時城內官民有力者を召集し自治會機關組織に着手するさ共に左の如き宣言文を發表した

宣言

本自治會は民衆福祉の爲めに舊軍閥の統制機關たる縣政府を廢止し中國傳統の自治制を復活するを旨さし玆に宣言す

十月九日　遼寧省自治會

而して既報の自治會委員一部を變更し左の顔觸れを選任した

委員長　榮厚(前縣長副委員長)委員于泮張祖蔭(前公安局長)石吉魁(前農會副會長)常郊棟(前商務會長)鄭祿(前教育局長)林樹枝(前外交秘書)傳文華(福民醫院長)曾慶臣(有力者)吳桂八(前電話局長)石之璸(有力者)姚東閣(商務會委員)王者貴(有力者)楊暄(前財政局長)胡世興(前救養所長)邵士仁(教育會委員)方佐輝(商務會委員)王玉衡(同)張旭東(同)楊春華(教育局委員)鄭士張(有力者)曾昭田(同)黃恩厚(同)吳常安(同)

而して右二十四名中より執行委員長俞榮厚、委員張祖蔭、常郊棟、于泮、鄭祿、林樹枝、傳文華、石之璸、楊暄、胡世興、邵士仁、吳常安の十二名を擧げ愈々新政府樹立に着手した

新政策決議

【鐵嶺】遼寧省自治會執行委員會は十一日午後一時より會議を開き自治會の政務遂行の圓滑を圖る爲め日本側より顧問を招聘すべく諮議の結果紀藤義也(商議會)頭西尾信(民會長)末廣榮二(滿鐵地方委員會副議長)山田林藏(商議副會頭)佐藤福次郎(特產商)の五氏を推薦滿場一致可決し新政府の政策さして先づ善政を普及すべく左記各項を決議した

一、自治局の職制其他は臨時舊職制により無用の課局を廢合すること

一、自治軍章程を近く定む

一、自治軍の募集は在鐵幹部をして奔走せしむ

一、警察補助機關さして在鐵壯丁を徵發して保衛隊を組織す

一、村落に對して自治設定の通告を發すること

一、臨時執行委員會は左の決議を

鐵嶺城內は 俄かに活況

なす

(イ)從來軍閥が民衆より搾取したる一切の稅を廢す

(ロ)舊制地方賦課稅を標準さして自治稅及自衞費を新設す

(ハ)稅捐廢止の範圍は外國さの條約に牴觸せざることとす

一、自治制の設定は救民革命たることを宣傳せしむること

【鐵嶺】鐵嶺獨立新政府組織に就て城內各階級の意見を綜合するに支那側では何れも從來東北軍閥の爲めに虐げられ特に最近は金融梗塞奉票の暴落等に因して商況頗る疲弊し閉鎖商舖續出の有樣なるにも拘らず軍閥政府は各種の名目で新稅を多くし市民をして益々窮地に陷らしめたる爲め縣政治上に支障を來し遂に九日縣公署に縣長以下公安隊長等主腦部會合し當面の事務を處理する爲め自治會を組織する事を協議したるに滿場一致を以て可決したので近く看板を塗り替へ復縣自治會と稱する事となつた

しては呪咀怨恨の聲喧しき折柄今回の日支事變さなり局面は一轉して軍閥政權潰し更に鐵嶺縣下は舊軍閥の手を離れて純然たる民衆政治を布き民衆福祉のため中國傳統の自治制を復活するさいふ主義主張を發表したので意氣相投ずる者多く城內は俄に活氣を呈したやうに思はれるが支那側一般には新政府樹立さ同時に舊來の軍閥によつて培はれたる日支間の惡感情を一掃し極力提攜眞に力ある日支親善を切望しつゝあり新政府組織さ共に日本側より五名の顧問を招聘したるも此意義に外ならず全鐵嶺日本側の贊助指導を切に希望してゐるやうである

縣長に誠意なく 遼陽に不安漲る 要人の家族北平に避難

【遼陽】楊遼陽縣長は時局以來我官憲に數十回足を運び叩頭百拜身を以て誠意の限りを盡す故武裝解除や保障占領を見合して呉れさ哀訴歎願せる爲め我官憲に於ても彼の立場さ惡意なき農商民に同情を寄せ今日に及んで表面事なきを得て居るもの、昨今縣長の態度に頗る疑惑の點を發見する

に至つた、即ち其の直屬部下たる趙公安局長は時局以來匪賊討伐さ稱して隊員百餘名を率ゐて城西劉二堡に出張し同地駐剳軍隊さ協同動作をなしつゝありて今尚歸遂せず公安隊が日毎に憎まされた頭目三勝も部下八十餘名を數日前解散して腹心の部下數名さ共に遠く黑山縣に逃走したさの情報あり今や附近は殆ど平靜に歸し居るさの事實がある、また王稅捐局長さ警察官長は家族さ共に家財は一兩日前北平に送致したさ云はれて居る錦州に臨時遼寧省政府を設置した張東北邊防司令官からは一日以降の

公翰

さ徵收せる稅金は全部同地に送付せよさの命令に接した楊縣長は一時其の去就に惑へるもの、如くであつたが或信ずべき方面の消息によれば王稅捐局長が密かに稅金を錦州に送付したさ云はれて居るのみならず時局勃發後も附屬地の邦人から營業稅を徵しつゝあり、奉天に財政廳もなく送金先なき稅金を徵しては稅捐局長は如何に處置するか錦州に送つて學良氏に誠忠を盡すか着服して身の安全を圖る爲め家財や家族を北平に送れるや楊縣長が與り知らずさ抗辯せんも若しありさせば餘りに我官憲に誠意なきものである

縣長

の聲明する如く身を以て城內居住邦人の保護は云ふ迄もなく接續地邦人にも累を及ぼさざるや甚だ疑問さ云はればならぬ畢竟するに我官憲の態度が餘りにも善隣主義に禍ひされることになりはせぬか先んずれば人を制す今や四圍の情勢に鑑み一日も早く自治委員組織に改め在遼五千の邦人さ縣內一萬有餘の邦人を安堵せしむる手段を講ぜしめざれば悔いを後日に殘すに至るべしさの說が在住者間に漸く濃厚さなつて來た

安東治安維持

【安東】安東支那街は時局以來日本軍の處置宜しきを得たる爲め治安の維持については最も良好なる成績を納めて居り他地に見られざる平穩の狀態を續けて居り殊に公安局員も新局長就任以來日本軍部さ一體さなり治安の維持について は全力をつくして居る等の關係から最早何等憂ふるが如き事態もなくなつたので愈々必要限度の銃器を公安局に還附する事さなり九日拳銃四十四挺、長銃二十挺に彈丸を添へ還附した

安東治安維持 會成立

【安東】安東支那街に於ける治安維持會成立に就いては連日協議が進められて居たが十日午前十時より最終の會議を開催し午後に至つて愈々成立を見るに至つた

歩哨に抵抗した 便衣將校を射殺 我軍狀偵察中の汪某

【奉天】去る七日午後八時半頃城內鉄鐵附近に於て擧動怪しい一人の支那人が步哨の附近を徘徊してゐたのを步哨が發見直に取押へ身體檢査をなさんとするや彼は突然步哨の銃を奪はんさし我步哨は奪はれまいさ玆に大爭鬪さなつたが他の步哨が應援に來り銃劍で突き刺さんさするや彼は必死さなりそこを逃れんさした、二名の步哨は直に之を追跡し七十米突に近づき遂に射殺した憲兵隊から憲兵現場に赴き立合の上身體檢査をなすると該支那人は上の便衣一枚さるさ下には古い將校の服さズボンに短靴を穿いてゐた所持品には懷中金時計一個王玉堂さ彫刻せる印鑑さ汪鑑恩に第二回東北講武學堂高等軍事研究班卒業さ肩書のある名刺があつたので講武學堂卒業生の名簿を調べて見るさ本人の名前が出てゐる

汪は以前昌圖にあつて第二十旅の參謀をしてゐた先般石友三討伐のため關內に出動したが石友三討伐後は昌圖に歸り間もなく今回の事件に出會し奉天附近に於て我軍の狀況を密かに搜査してゐた便衣隊であつたさ

巡警を射つ

【奉天】十日午後十時頃第三分局の巡警が通天街胡同を巡邏中擧動不審な一支那人を發見したので誰何するや矢庭に拳銃を放ち一名の巡警の腹部に貫通銃創を負はせ闇に乘じて逃走した他の巡警は時を移さず大搜査したが遂に判明するに至らなかつた負傷の巡警は目下應急手當中であるが生命には別條ないさ

便衣隊を射殺

【長春】南嶺の激戰跡を視察する向は日を逐ふて增加したが九日夕方便衣隊が潛入わが戰利品の武器を盜み出さんさしたのを發見逮捕され取調べの結果銃殺された

守備隊出動

【開原】十日朝滿井西方約一邦里吳家屯に於て匪賊約五十名朝食中同地自警團十三名が賊を見がけて遠方より一齊射擊した處賊團は日本軍の來襲さ狼狽逃走八家子に來り始めて日本兵でなかつたことを知り激怒自警團に報復すべく南下中さの報に開原守備隊では近藤中尉以下三十名機關銃を携帶急遽現地に向け臨時列車で出發した

匪賊團の暴虐

【開原】通江口より來開した某邦人の語る處に依れば昌圖縣通江口の東地方約二邦里兩家子附近に樂天、天樂を頭目さする匪賊約百名及占東、占北を頭目さする約八十名の匪賊團昨九日朝侵入し各戶毎に金品強奪放火、強姦を恣にし全く賊のなすがまゝにしてゐたさ

八十名の敗走兵 驛の倉庫を襲ふ 六百餘圓のものを掠奪

【撫順】既に安全地帶なりさ言はれてゐた撫海線撫順驛構內倉庫を破壞便衣敗殘兵の指揮する暴民八十名押入り金換算六百九十一圓のものを掠奪し去つた事件が十日午後六時突發した右時刻前記八十名が同驛倉庫に格納しある聚興店所有の支那酒二百斤(時價金二十圓)時價百二十三圓の支那ソーメン十五袋、久和公司の粳三十四袋(時價百四十圓)高粱六袋二十六圓亞和祥の粟二十六俵二百六十圓亞西亞公司の石油百七十罐百二十二圓計前記六百九十一圓のものを掠奪し去つたので同驛關係の運送業者等は今や大恐慌を來し再び日本官憲の派遣を熱望してゐる

本溪縣にも治安維持會

【本溪湖】事變突發以來本溪湖地方に於ける形勢は大體平穩を維持して來てゐるが東北政府崩壞せるため金融機關は全然活動を停止し又各種行政方面も一向に圓滑に進行せずあまつさへ公安局員の如きは武裝を解除され給料はもらへず全く匪賊等に對する警備も十分に行きさゝかぬ狀態にあり、かくては本溪縣の治安も徐々に崩壞せんとも限らない有樣なので、近來舊々軍部にても腹を決めたらしく去る八日縣公署に於いて支那側有志及び軍部の會合を催し本溪縣下にも治安維持會を組織すべく協議したが、近く本溪縣治安維持會の創立を見る模樣である

復縣に自治制

【瓦房店】復縣政府は袁縣長を始めさし時局以來兎も角平穩を表し

現大洋票の 受領を拒否

【安東】事變突發以來軍事行動の一段落さなるに從つて滿洲財界の中樞機關たりし奉天官銀號の內容が徐々に暴露され市場人に知れると共に奉天官銀號は一時最早開店の望みなしさ迄謂はれるに至つた爲め最近現大洋票の價値が暴落した、其れさ同時に安東支那街に於ても從來各官公署さも現大洋票の受入れを爲しつゝあつた處奉天官銀號の內容縱上の如き絕望的悲觀說が傳へられた爲め現大洋票の受領を拒否する向きも出で一般市場も現大洋票の取引を拒否するもの續出した、傳へらるゝが如く官銀號本店にして開店の見込なしさせば奉票、現大洋票に依り支持されつゝあつた滿洲支那側財界は一大恐慌を來し收拾困難さ迄謂はれ各關係方面より重大視されて居る

競馬の純益を 慰問金に充當

【安東】新義州國境競馬俱樂部の臨時競馬は盛況裡に終了したが同俱樂部では今回更に在滿軍隊慰問資金調達の爲め十日、十一日の兩日に亘り臨時競馬大會を開催する事さなつたが兩日間の純益金は總べて慰問金に充當す筈である

軍隊に慰問袋

【安東】新義州より出動中の守備兵を始め安東守備隊並に安東憲兵隊さも現在の戰時狀態の儘冬營を爲す事さなり目下それ〴〵準備を進めて居るが時局の一段落を見る迄は各兵士さもいづれも手不足の爲め日夜の不眠不休を續け連日戰時武裝のまゝ活躍してゐるにも拘らず一般市民が奥地軍隊の苦心に察しながら地場軍隊の苦心に聊ゆる點が甚だ稀薄であるさ目下これが有志方面に於いて協議が進められてゐる模樣である、殊に一般兵士の何よりも樂しみにする慰問袋の如きも安東守備隊は大連より一回屆いただけであり安東憲兵隊は大石橋より一回屆いたのみで安東出動中の新義州守備隊に對しては地場よりも他地よりも一回の慰問袋も送らないのは餘りに冷淡であるから先づ其の計畫さして當地駐屯中の兩守備隊並に憲兵隊に對し第一次計畫さして慰問袋送呈の議が進められて居る

病死兵告別式

【開原】去月十九日鐵嶺衞戍病院において病死した故陸軍步兵上等兵佐藤小太郎氏の告別式は九日午前十時から開原守備隊に於て執行されたが參列者小學生及び官民約二百名に達し定刻に到るや飯田守備隊長開式を告げ、續いて僧侶の讀經の後田所第五大隊長(代理於保少佐)飯田守備隊長、市瀨在鄉軍人分會長、前田警察署長、佐藤地方委員代表千々和區長代表、米原神職弔辭を述べ最後に飯田守備隊長遺族代理さして挨拶を爲し同十一時式を終つた

繃帶の傳達式

【鐵嶺】畏くも今回の日支事變に負傷せる將卒に對し皇后陛下より御下賜相成りたる繃帶は過般鐵嶺衞戍病院長木下軍醫正が拜受し十一日午前十時より院內に於て嚴かなる傳達式が執行された

倉本少佐遺骨

【奉天】長春に於て名譽の戰死を遂げた公安嶺守備隊長故倉本少佐の遺骨は十日廿二時半着奉安寺綫に移し廿二時五十五分發列車にて一路鄉里に向つたが驛には關東軍司令部各將校各部隊代表在鄉軍人その他官民多數の出迎へ燒香をなし弔意を表した

鮮農被害調査

【撫順】兵匪に掠奪された縣下鮮農の被害狀調査の爲撫順署倉田警部補、横畑、翟兩特務、中川鮮事等十名は機關銃長銃等の武裝準備を整へ十一日午前撫順背後地に向つた今回の視察地區は最も被害の多かつたさ傳へられてゐる葛布街、孤家子、演刀灣、石牌山、馬牛莊、黃旗堡子、大柳河子、小柳河子等々でその報告は相當重要視されてゐる

塚本長官日程

【奉天】駐奉軍隊慰問を兼挨拶のため來奉する塚本關東長官の日程は左の通りである

十二日十五時半奉天驛着ヤマトホテルに入り軍司令部を訪問十八時半よりホテルにて招宴、十三日九時北大營城內飛行場視察十三時半總領事館訪問十五時衞戍病院に傷病兵慰問十五時半一般有志會見十八時半總領事館招宴、十四日九時一般有志會見十三時廿六分發急行にて歸旅

警察官の異動

【旅順】旅順署員にて高等科生に入所中の鈴木民之部長神生灝之助巡查は奉天へ、菅沼正風巡查は長春へ、肥後滕助巡查は開原へ勤務さなり同安東署の齋藤義馬巡查は旅順署勤務を命ぜられた

沿線往來

▲森守備隊司令官　十日來奉

▲築島國際運輸專務　十日過奉赴連

▲田中翰愛國博士　十日夜長春より過奉安奉線にて內地へ

▲張學成氏夫妻　十日夜歸遼

▲セミョノフ將軍　十日夜長春へ

吉林

居留民大會

吉林居留民大會開催は既報の如く九日午後一時三十分より民會樓上に於て開催し定刻既に二百數十名の參集あり民會長を座長に推した事も事故不在の爲め三ケ島副會長座長に推され議事を進行し次の希望條項及決議文を決定し六名の辯士交々立ちて時局に對する演説を試み同五時三十分終了した

▲希望條項
一、吉林駐屯我軍の現狀維持
二、滿蒙問題に關する他國の干涉絕對拒否
三、滿蒙在住民族による自治機關の完成
四、滿蒙に於ける居住、往來、學業の自由
五、吉長、吉敦、吉海鐵道管理經營
六、吉會鐵道の完成
七、排日行爲の絕對禁止
八、在滿鮮人の徹底的保護
九、滿蒙における森林、鑛山の開放
一〇、不當課稅の廢除

▲決議文
滿蒙問題根本解決を告げ居留民生命財產の安固を確保せらるゝ迄吉林駐屯我軍の現狀維持を期す

以上を各要路に打電又はパンフレツトとして配布するに決定した、尚右大會は飽く迄貫徹を期する爲め引續き第二回三回を繼續する筈である

開原

戰歿者慰靈祭

滿洲事變戰歿將士の慰靈祭は十一日午前十時より中央公園忠魂碑前にて神佛兩式により執行されたが參列者は官民約三百名、小學校、普通學校、婦人會等で定刻に至るや末原神職の祓式降神行事祝詞奏上後、小川地方事務所長、飯田守備隊長、市瀨在鄉軍人分會長、前田警察署長、佐藤地方議副議長、千々和區長代表の弔辭あり引續き小川所長の內田滿鐵總裁の弔電朗讀各代表の玉串奉奠次に佛式に移り四奉讀、讀經の後各代表の燒香ありて盛大裡に十一時式を終つた

巡警等に腕章

開原城內の治安維持に當る公安隊員並に巡警に開原憲兵隊並に開原縣政府の印章押捺の白腕章を左腕に附けしむる事となつた

公安隊長復職

滿洲事變突發以來姿をくらました開原縣公安隊長韓德生は其の後依然として消息判明せず多分匪賊團の群に身を投じたものと思慮されてゐるが一昨日開原城に姿を現したので開原縣長は飯田守備隊長の諒解を得て舊職に就かしむることゝなつた、同人は西豐方面に避難してゐたと

鐵嶺

地方委員選擧

時局の爲め延期となつてゐた鐵嶺滿鐵地方委員選擧は來る十一月五日に施行することに確定發表されたが時局の爲め未だ一般に氣乘り薄である

今日の案內(十三日)

今日の案內十三日午後七時より商品館に於て全鐵嶺緊急市民大會あり時局柄多數の辯士出演するにつき多數の來聽を希望すると入場無料

撫順

地方委員選擧

時局の爲延び延びになつてゐた撫順地方委員改選日は十一月五日と決定した、經濟界不況に禍ひされ何れも運動に金を使はぬ算段で炭礦側の如きは頗る氣乘りのしない狀態で炭礦側出の現委員土方、磯崎、飯村の各氏等は出馬せずと傳へられ新顏として古城子の高妻猛夫氏が立候補を宣言したるのみ一方町側は新顏として金森貫一、中原祥光氏等始め現議員寺西奎之、伊東熊次郎、蜂谷文平、緒田寅一、川瀨留一、伴久雄、宮崎重助、坂本吉三郎氏等々出馬決定改選日も漸く決定したる今日二十日頃より何れにしても猛運動が展開される如くである

屠畜場畜魂祭

撲殺して寄鍋等にして喰つておきながら極樂に行くやうに祈るべく「畜魂祭」を來る十月廿一日撫順屠畜場で行ふ人間以上の偉いものがあつて人間を敲き殺して喰はれた上お祭りをして貰つて果して嬉しいかどうかその邊は判らぬが本年四月から九月末日まで同屠殺場で二つとない命を人間と云ふ生物の爲喰はるべく撲殺された牛馬豚數は三千七百三十四頭その內譯豚が最も多く二千二百五十五頭牛の六百六十七頭馬五十五頭騾馬十六頭驢馬十六頭羊百十九頭等である

炭礦雇員試驗

昨十二日午前八時より炭礦中央事務所に於て四十二名につき雇員試驗を行つた

本溪湖

拳銃射擊大會

本溪湖在鄉軍人分會主催、本溪湖警察署後援の市民拳銃射擊大會は十一日午前八時より神社山グラウンドにて盛大に擧行された、折からの秋晴れに惠まれた各射手は現役、一般、婦人の三班に分れ各自の銃を使用する者も貸與を受けた者も共に一朝有事の際に備ふべく熱心に指導を受けつゝ射擊を試みた

慰靈祭擧行

本溪湖に於ける滿洲事變戰死者慰靈祭は市民一般の主催として十一日午後一時から小學校々庭に於て執行されたが參列者多數にていづれも國家の爲殪れた忠勇なる我が將卒の靈を慰ろに慰める所あつた

安東

施療診察開始

安東支那街に對する日本側の施療診察は既報の通り九日午後一時より開始されたが施療には安東衛戍病院竹內軍醫が赤十字社安東支部の共力にて專ら之れに當り此後毎週二回宛市內各方面に亘り施療を爲すことになつたが支那細民階級が日本軍醫の診斷を受けられることになつたのでいづれも感激し日本軍の恩威に對して深甚の感謝の意を表してゐる、なほ今回の施療については經費支拂について安東警察署長並に安東競馬俱樂部の助力によるものであると

修養團記念碑

安東修養團支部は故瀨沼傳喜氏の創立に依り且つ滿洲修養團の發祥地にして爾來今日に至つたものであるが恰度本年は創立十周年に相當するので今回安東支部では同氏を表彰すると共に十周年記念として二百餘圓を投じ鎭江山運動場の上方に石造の高さ一丈一尺の記念碑を建立することゝなつたが碑文は修養團本部主幹蓮沼門三氏の揮毫「聽火炎上の聖地」なる文字を彫し裏面には井上聯合支部長撰毫の文字を刻む事になつて居ると、尚竣工は十一月末の豫定であると

遼陽

慰問袋に謝電

遼陽在住者から出動部隊に過般慰問袋を贈呈せるに對し天野第十五旅團長から十日左の電報を寄せた

貴地在住邦人一同の慰問品昨九日當地着夫々分配せしに將士一同の感激措く能はず茲に謹んで御禮申上ぐ在住邦人御一同樣が貴紙を通じ宜敷御傳達を乞ふ

鞍山

地方委員改選

十月一日を以て滿期となれる地方委員の改選も時局の爲延期中の所十日附滿鐵本社より當地々方事務所入電に依れば來る十一月五日に執行する旨決定した、これに依り今日迄自重して居た各候補者も數日中には一齊に名乘りを擧ぐべく漸く選擧氣分が現れて來た

苦力轢死さる

十日午前五時頃製鐵所選鑛工場構內線に支人の轢死體あるを通行人が發見屆出たので鞍山署員出張檢視を遂げたるに附近工事中の臨時苦力にて全く過失の爲と判明、原籍氏名其他一切不詳

普蘭店

落花生は豐作

本年落花生の作柄は誠に良好で昨年に比し約三割の增收だ其の豫想高は約十萬噸と註せらる然し時局の爲め荷動きが遲く隨つて値段下押であるが目下の處支那桝一石小洋七圓前後の模樣である

第三回の輸出

關東州出果組合にては今回第三回目出果を行ふ事となつたが普蘭店の責任個數は紅玉、倭錦の二種にて各三百二十個(四貫入)の由にて目下準備中だ

養蠶講習生

關東廳農業試驗場にては去る四月より講習生を養成中なりしが六ケ月の期間を修了する事となつたが普蘭店管內よりは隋忠厚、張天富の二氏である

瓦房店

警備員解散式

既報の如く瓦房店自警團にては時局も小康を得たので一時警備員を解散する事となり其の式を十一日午前十一時より警察署前庭にて施行した定刻板橋團長は警備員解散の挨拶を述べ次で佐藤署長、松井守備隊長、小野寺地方事務所長等より縷々勤勞と感謝の挨拶ありて式を閉ぢたる後記念の撮影をなし茶菓の饗應ありて各自退散した

莊嚴な追悼會

瓦房店在住官民主催の下に十一日午前十時より驛前大廣場に於て今回の時變で壯烈なる戰死を遂げた倉本少佐以下の追悼會を行つた定刻一同着席大國神官の修祓及祭文あり次で小野寺委員長の弔詞及滿鐵總裁關東長官關東廳警務局長よりの弔電朗讀ありて順次玉串を捧げ十一時莊嚴裡に終了した、此日秋晴れの天候で參拜者無慮千名に達し戰死者の靈を慰めた

地委選擧日

瓦房店地方委員は十月一日を以て改選の筈であつたが時局の爲め無期延期となり今日に至りたるも愈々十一月五日選擧を行ふ事に決定した

金州

慰問袋に應募

さきに我社婦人團に於て第一回の慰問袋を募集した結果應募者殺到して豫想以上の成績を收めたことは既報の通りであるが、其の後を繼いで再び帝國在鄉軍人會金州分會で募集を開始した處が又復申込殺到、各申込所では袋の補足注文を爲すと云ふ素晴らしい熱狂振りである、後十日にして締切る筈であるも其の時迄には相當の數に達するものと見られてゐる

遺族に弔慰金

金州婦人會では今回の日支衝突戰死者遺族に對し弔慰金として金五十圓を贈呈すると

水道鐵管掃除

金州民政署水道係では來る十四日より十六日迄の間に於て左記の通り上水道の鐵管掃除を行ふ筈であるが時々濁水又は斷水するから各需用者は注意せられたしと

△新市街一圓の送水管及配水管十四日十五日の兩日間各午前八時より午後三時迄の間に於て
△城內及東門外、南門外、南門外屯の送水管並に配水管十四日、十六日の兩日間各午前八時より午後三時迄の間に於て

支那語講習會

金州民政署では去る五日より毎週月水金の三回に亘り午後七時より同署樓上に於て陳德安氏及牛島譯生を講師として支那語の講習會を行つてゐるが增田民政署長を始め講習者は二十五名の多きに達してゐる

菊花を分讓

菊花もいよ〳〵本格的な開花期に入らんとし同好者の多い金州では寄々觀賞會の催等しも計畫されてゐる模樣であるが、此の觀賞を各家庭に延長せしむる意味に於て金州驛前の森田氏は丹精に造り上げた愛花約百鉢を極安で分讓すると

農作物の作況

金州民政署では九月末における管內の農作物作況を發表したが左の通りである

△普通作物　好天に惠まれ包米高粱粟等何れも收穫を了し目下調製乾燥中であるが包米は稔實良好にして平年作に比し一割內外の增收、高粱は黑穗病に罹りたるも差したる被害なく平年作、粟は夜盜蟲の被害を蒙り約二割の減收、荳類は概して生育不良下旬より收穫を開始したるも作柄例年に比し稍劣り間作大豆小豆は一割減綠豆は二割減收の豫想である蕎麥は目下稔實中にして平年作の豫想なり小麥は九月下旬播種を開始す

△蔬菜　一般に生育旺盛病害虫の被害少なく特に白菜の生育良好大根は蚜虫の害を蒙むつたものがあるけれ共差したる被害なく共に豐作を豫想さる茄子番茄荳類等は收穫を了し葱は發育良好にして土寄中である、芥菜人參等又生育佳良にして甘藷は平年作以上の豫想百斤(銀)一圓八十錢內外にして菠陵草葱等は上旬播種し目下約二寸位に伸長す

△水稻　灌漑水豐富なりし結果後の天候良好なりし結果生育頗良好なり上旬浮塵子に襲はれたるも被害少なく下旬より刈取りを開始す增收の見込である

△特用作物　一棉花　氣象狀況良好なりし結果生育至極良好なるも開絮稍遲れたる結果今後に於ける降霜の早晚に依り豐凶は決定さるゝ

二、落花生　生育至極良好にして二割乃至三割增收の見込收穫も例年より早く目下掘取を開始せるものあり

三、麻類　收穫調製完了す成績概して良好

果樹の作況

金州民政署管內に於ける九月中の果樹の作況及び收穫狀況は左の通りである

△病害蟲發生狀況　苹果紅玉及新紅玉は黑點病の發生を見たるも驅除に努めたる結果被害僅少

△採取狀況　晩熟種を除き他は殆ど採取を了す下旬より苹果紅玉の採取中なるも盛果園にありては一般に前年に比し良好ならず何れも二割內外の減收

△取引狀況　日支事件と銀安の關係上奧地との取引絕無にして主として大連市場と地場に於て取引せらる

地場取引は庭先渡苹果紅玉百斤銀十三圓內外の相場である

增田署長招待

增田金州民政署長は十日正午より在金州中國人紳士十餘名を幽谷響水寺に招待した

閻氏招待會

金州城內の舊家にして大連市會議員たる閻傳紱氏は來月一日亡父十周年忌を控へ世話人八十名を十一日正午城內復興園に招待した

舊會長招待

增田金州民政署長は勳勞の意味において過般勇退せし紳二十里堡會長、趙小孤山會長(文老虎山會長は病氣の爲め不參)を八日午後六時より城內復興園に招待した

旅順

全旅庭球大會

全旅順アマチユアー庭球大會は十一日午前九時から市內文榮堂主催の下に博物館コートに於て開始されたが、初めての試みにも拘らず出場者廿四組の多數に上り絕好の天氣に惠まれて試合はアマチユアー戰にも似ず白熱振りを演じ豫想外の盛況を呈し午後五時漸く閉會優勝カツプは關東廳財務課村山、南方組の手に歸した

準々決勝戰

劉、于 4―1 秋山、大森
渡邊、井上 4―0 島田、志田
兵頭、勝尾 4―1 岡野、駒澤
村山、南方 4―2 濱砂、笠

準決勝戰

渡邊、井上 4―0 劉、于
村山、南方 4―2 兵頭、勝尾

決勝戰

村山、南方 12―10 渡邊、井上

一小の同窓會

旅順第一小學校同窓會にては十一日午前九時から母校講堂に於て創立二十五周年記念總會を盛大に開催、當日は第一回卒業生を始め數百名の同窓生一堂に會して中川校長の挨拶其他會務に關する會議を行つたる後午後は會員の餘興などもあり一同は小學校時代の思ひ出に秋の一日を有意義に暮して夕刻閉會夫々家路についたが當日は既報の如く十年以上の永年勤續職員の七氏に夫々記念銀杯を贈り又歷代會長たりし倉島丑太郎、野間雅人、越智末一郎、高橋司、佐藤勇太郎、伊藤儀右衛門、內野恩三郎、皆島敏、森次照雄、堀江さみよ、明星すゞ四氏には置時計一個を贈り謝恩の意を表した

新發賣
極上白絞油
四三詰
此度揚物、製菓用としてサラダ油姉妹品極上白絞油を格安値段で發賣致しました、品も値段も斯界の驚嘆でありまず　是非一度御試用願ひます
尙御用の節は特約店へ御引合下さいませ大口御得意様には特に勉强致します
日清製油株式會社

緊縮時代!!
味覚の秋!!
只今景品付賣出中
西通り
池田大連支店

高級天津絨毯
期此好,絶
御註文今！直グ！
大連品川洋行……
遼東百貨店家具部
落暴銀

ワニスエナメルペイント
満洲ペイント株式會社
大連・上海

羽衣女學校崩壞の椿事

起重機まで動かし 發掘の難作業

十一日午後十二時迄に重傷者十二 壓死者八名を掘出す

新築中の大連羽衣女學校の崩壞慘事は大連工事界初めての出來事として各方面に非常なショックを與へ、十一日午後は急を聞いて馳つけた現業員組合其他工事關係者の手で死體の掘出しと復舊作業に從事してゐる、何分大建築物二棟も崩壞してゐることゝて作業意の如くならず埠頭のクレーン二基を動かして岩石や木材を搬出し、アセチリンガスで鐵筋を燒き切るなど大童の作業振りで復舊作業の完了は夜に入つた、午後十二時迄に判明した死傷者は死者八名、重傷者十二名、輕傷者約二十名に達し、未だ埋沒せるもの數名と見られてゐるが、おそらく絶命は免れないであらう、現場附近は日曜のことゝて黑山の如き見物人で取りまかれ、小崗子署員が聲をからして整理する有樣、工事場裏からは死者三名の遺族が慘死體に取りすがりアイヤ〳〵と泣き叫ぶ聲が痛ましく響き見物人の同情を誘ふてゐた

無我夢中で這出す

生埋めとなり奇蹟的に助かった 邦人老左官職語る

生埋めとなり奇蹟的にも微傷すら負はず助かつた市內監部通り六番地左官職田村重太郎（五七）さんは土埃にまみれた顏に喜びの色を湛えて語る

地下室で仕事してゐると頭の上でガラ〳〵ッと大音響がしたと思つた瞬間私の視界は眞ッ暗となり、二三分間は遠くに誘ひ込まれるやうな夢心地でした、やがて身體の上を被ふた土瓦の重味に苦しさを覺えてハッと氣を取り直し、無我夢中で土瓦を搔き分けるとやがて仄かな光がさして來たのに元氣づき一生懸命の力で這ひ出たのです、その時は全く蘇生の思ひで命拾ひをしたといふ喜び以外に何物もありませんでした、次の瞬間傷を受けてゐないかと氣づき自分の身體に就いて調べましたが御覽の通り傷らしい傷もなく只身體の節々が少し痛むだけです、餘りの奇蹟的に何んだか夢のやうです

聖上陛下 帝展行幸

皇后陛下と御とも〴〵

【東京特電十一日發】美術シーズンに入り各展覽會が相ついで開催され上野の秋を賑はしてゐるが、天皇、皇后兩陛下におかせられては十五日御揃ひで帝展へ行幸啓遊ばされる旨仰出された

博愛醫院に 負傷者收容

一方崩壞現場では直に構內假小屋に事務所を設け土建協會常務理事小黑隆太郎氏を總指揮とする葬儀委員、其他工事、救助作業等の役割を定め應急策を講ずると共に刻々として掘り出される負傷者は現場に出張中の赤十字醫員の應急手當を受け、重傷者は直にカンフル注射のうへ消防自動車にて小崗子博愛病院に收容したが、同醫院では崩壞と同時に小崗子署よりの急報によつて病室三十餘室の準備を加へたうへ傷者に片つ端から手當を加へたうへ病室に收容するなど、同院は宛然戰場の如き有樣である

盤へ孟院長外數名の醫員が運び込まれた

けふ改めて 檢證

大連檢察局から現場檢證のため池內檢察官、小崗子署から三浦署長、牛田建築係官など出張したが日沒に至るも復舊作業完了せぬので當日は簡單な檢證で終り十二日關東廳土木課技師の出張を俟つて大々的檢證に取り掛ることゝなつた、司法當局では崩壞原因を探究し責任者の歸趨を明かにせねばならぬので設計、工事兩方面から專門的研究を續けるものと見られてゐるが、目下崩壞の第一原因として擧げられてゐる二點卽ち工事を急いだ爲めコンクリート及びモルタルが乾燥してゐない上に煉瓦を積み上げたのでその重量に耐えなかつたといふ點、設計の不完全から土壁にたるみを生じたといふ點に重きを置いて取調べを進めることゝなつた、なほ其他煉瓦を積上げるコンクリートに粘着力がなかつたといふ點は業務上過失か不正かの重大な分岐點となるので、檢察當局では崩壞せるコンクリート及びモルタルを採取、關東廳土木課に鑑定を依賴する模樣である

設計監督の責任者 宗像氏につき取調

十一日夜五時間に亘り

羽衣高女校舍崩壞事件につき崩壞場所を實地檢證した池內檢察官は今野書記を帶同午後七時より紅葉町派出所に赴き同所を假調所として校舍建築設計者、並に監督責任者である市內連鎖街廣小路宗像建築事務所主宗像主一氏（三九）を召喚午後十一時迄前後五時間の長時間に亘つて嚴重訊問したが、崩壞した校舍は現場の有樣より見て一見素人眼にも不完全であることが看破され得るほど粗雜なものであり果して本建築物が當該所轄警察署及び關東廳土木課の建築許可をなしたもの又同一仕樣書通りに築造されたものなりや否やに疑はしき點あり、この點に關して檢察局としては相當疑惑を有つてゐるものゝ如く、殊に設計監督者としてかゝる粗雜な工事、不完全な建築をなした點につき直接工事請負の任に當つた今井組との間にも何等かのデリケートな問題が伏在せるものゝ如く取沙汰されてもゐる折柄檢察局としては苟くも多數人員を收容し、その完全と否とが直に多數者の生命に關する重要な大建築物の崩壞については治安上忽せにすべからざる事案だとの見解を有してゐるから宗像氏の取調をきつかけに多數の關係者に對して嚴重な取調が續けられる模樣である

全滿文化サービス

來る十五日から十一月十日迄 『改造社』の半價提供

雜誌「改造」の發行所として將又わが出版界に彗星のやうに光輝ある歷史を持つ「改造社」では、全滿洲における會社出版物の愛讀者への奉仕として滿洲書籍商組合並に本社の後援の下に、來る十五日から十一月十日迄の間全滿一齊に「全滿洲文化サービス」を行ひ、會社出版に係る單行本、全集物定價の均一半價提供を行ふことゝなつた、現代日本の讀書界における雜誌「改造」の文化的役割、その指導的、啓蒙的な

立場 は敢くこれを問はず、この月刊雜誌を通じて全世界に幾百萬讀書子との智識的なつながりをもつ「改造社」は、出版界に進出して以來、旣に十餘年間を閱しその發行に係る各部間に亘る單行本は孰も我國の現段階における文化過程においていろ〳〵に重要な役割を果し、それ〴〵の讀書子に綜識を浴びたことは旣にその歷史に光輝を與へてゐる、殊に我國における最近出版界の主流を作つた所謂「圓本」は實に改造社の創意に係り、良書のチーフエディションとして、その選擇の嚴選さ

廉價 なことにおいて破天荒の壯擧として夙く一般の驚異となつたものである、改造社が今回「全滿文化サービス」を行つて、全滿讀書界へ貢獻せんとする所謂會社が雜誌「改造」及び會社の出版物によつて直接、間接の關係を有する全滿の讀書子に、更に一層親み深く呼びかけスローガンとして高く揭げる「良書を安價に！」の趣旨を一層實現化させ、以て各層の大衆に浸潤してゐる讀書慾を更に擴大化し、決定的な廉價によつて讀者層を潤さんとする文化奉仕の意圖によつてなされたもので、サービス期間中に販賣される書籍は硏究、趣味、娛樂のあらゆる

種類 を網羅し、一本、一冊いづれも昔出版界を震撼し驚異せしめた名篇、珠玉のみばかりで送料を要せず、定價の半額賣を斷行するのであるが、中秋凉爽の讀書シーズンに際してこの劃期的な催しは必ずや全滿讀書界の嗜向に投じ、その推稱を博することゝ大いに期待されてゐる

滿洲事變映畫會の 期日と會場變更

十九日夜協和會館で

滿洲事變映畫及び講演會は十三、四日の兩夜滿日講堂で開催の豫定であつたが、都合により十九日午後六時半から協和會館に延期變更いたします

主催 滿洲日報社

塔灣の鮮人部落を 敗殘兵千名が襲擊

奉天の軍隊警官出動

十二日午後一時奉天西北方一里半の塔灣の鮮人部落を約一千名の敗殘兵襲擊せりとの情報に接し、我軍では直に一個小隊の兵を派しまた領事館警察よりも倉迫警部補巡查十名を引具して現地へ急行した【奉天電話】

世界野球入場料 百三萬餘弗

【セントルイス十日發】七日間にわたつて行はれたワールドシリーズの入場料總額は百三萬七百廿三弗で左の如く分配する事となつた
▲アメリカ選手三十二萬三百三弗▲アチ軍へそれ〴〵十五萬六千四百十二弗▲ナショナル、アメリカン兩リーグへそれ〴〵十五萬七千四百十二弗▲顧問へ十五萬四千六百八弗

上海で日支人 大亂鬪を演ず

英人巡査の邦人毆打がもとで

【上海十一日發】共同租界警察の取締り緩漫に租界內は排日ビラで埋まるに至り、これに憤慨した邦人數十名は午後三時北四川路筋のビラはぎを行つたところ文路角で工部局英人巡査がこれを阻止し邦人を毆打したゝめ大亂鬪となり、支那人彌次馬が短刀を拔き放つてなぐり出るなど形勢急を告げ日支人警官等約十名負傷した、急を聞き我陸戰隊トラックで驅つけ漸く群衆を追ひちらしたがこの騷ぎに北四川路筋の日支人は睨み合の形となり陸戰隊は警戒中、工部局の排日運動擁護に傾く奇怪な態度は邦人を憤慨させてゐる

我海軍集會所に 放火の暴擧

宜昌の抗日熱つのる

【宜昌十一日發】排日團の狂暴は益々募り九日暴徒の一團は我海軍集會所を襲ひ書記一名は辛くも他へ避難したが、十一日午前一時再び襲來した暴徒は集會所に火を放ち陸戰隊の鎭火效なく本館を燒き他は全部燒却した

天理教美談

蛇蝎のやうに恐れられた兇暴無類の大親分が、一念懺悔、遂に殉教の救世主となつた感激物語、富士十一月號で非常な評判です

山梨事件控訴公判

【東京十二日發】山梨事件控訴公判は十二日午前十時半より東京控訴院で續開川崎德之助に對する補充訊問あり次いで證人調をなし零時閉廷した、次回は三十一日

戰死の地に 標識

南嶺戰鬪において戰死したわが將卒の戰死場所たる血染の地上に對しては第四聯隊も獨立守備隊もそれ〴〵何々戰死の地といふ標識を建てつゝあつたが、第四聯隊では十日を以て終了、戰跡視察者は各自線香持參で墓標に香を焚き附近の野邊に富んだ草花をたむけ禮拜に弔ひ戰死墓標廻りをして、地下の靈を慰めてゐる、殊に倉本少佐を中心として五名のかたまつた墓標及び曲射砲隊の陣地に敵の巨彈が落下全滅した五勇士の墓標等には見る人の涙を誘はぬ者はない程である【長春電話】

我長春飛行隊 冬籠りの仕度

長春飛行隊では最近氣候が頗る冷下したため飛行機の格納庫を建築すべく十日より約五百名餘の苦力を入れ格納庫建築場の土木工事及び材木の搬入を開始したが、これに關聯して事務室、休憩室、銃器倉庫その他も完備される模樣である【長春電話】

六大學リーグ戰

5A―2 立教捷つ

對明大一回戰

【東京十一日發】明立野球第一回戰は十一日午後二時より明大先攻にて開始結局五A對二で立教勝つ閉戰三時五十五分得點は

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
明大	0	0	0	2	0	0	0	0	0	2
立大	2	0	0	0	0	0	0	3	A	5A

バッテリー明大（田部、八十川小野川）立教（辻、百瀨）

盜んでは遊興

市內葭浦町七六昌光硝子會社販賣係員鎌田可一郎（二五）は去る二十九日午後三時ごろ市內沙河口巴町八九下宿屋廣島館に止宿中の藤原篤男の友人と稱し同人の不在中篤男所有のトンビ、銘仙その他衣類三點（價格五十圓）を窃盜した外一日午前八時ごろ市內聯鎖街四丁目仁日膳一夫方より現金二十圓を窃取しカフエーその他で遊興に費消して居るのを沙河口署員が探知し十一日午前十一時ごろ逮捕し目下餘罪について取調べ中

7―1 本社長カップ 滿鐵軍が獲得

練習不足の實業軍

本社主催、大連實業對大連滿鐵のヴエタラン對抗硬球試合は十一日午後よりも引續き彌生町三井物產テニスコートに於て續行された、市中側午前中のシングルスの不振をダブルスで挽回せんと力戰大いに力めたがダブルスも遂に滿鐵側に名を成さしめ七對一で滿鐵チームの雪辱成り本社々長盃を獲得した、閉戰午後四時十分

ダブルス

滿鐵　實業

三浦（6―0）金原
田中（6―4）木村

▲第一セット 實業組のサーブに始まり滿鐵難なく一ゲームを取り續く五ゲームも三浦、田中の好コンビネイションに6―0で第一セットを終る
▲第二セット 實業組盛んにロビングを揚げ三浦のフオアー田中のバックを透れ四オールとしたが滿鐵の逆襲にこれを防ぎ得ず第二セットを終る

木暮（0―6）吉河
夏江（6―0）
（7―5）宮野

▲第一セット 實業組滿鐵のコンビネイションの整はざる隙に乘じ輕く六ゲームを奪ふ
▲第二セット 滿鐵漸くコンビネイション整へヴオレー、スマッシユともに極り反對に6―0と取つてセットオールとなる
▲第三セット 滿實ともに美技續出して觀衆を喜ばしめ互にゲームオールを繰り返したが遂に7―5の接戰で滿鐵點をなす

阿部（8―10）渡邊
岐阜（6―4）河
（6―4）飯

▲第一セット 最初の豫想通り好取組のことゝて一球每に觀衆手に汗を握る
▲第一セット 實業組5―2とリードしたるに滿鐵組頑强に抵抗し五ゲームオールにし6―5と形勢逆轉實業組力戰6―6にもり返し再び滿鐵7―6とリード、7オール、8オールと繰り返へしたが遂に10―8で實業先づ一セットを得
▲第二セット 滿鐵作戰を變へ一擧に敵を倒さんとしたが老勇飯河よくこれをこなし6―4で滿鐵リードしセットオールとなる
▲第三セット 最初双方共にエースを續けつゝあつたが、滿鐵4―2とリードせるとき實業飯河足を痛め棄權の止むなきに至り滿鐵の勝ちとなる

總計滿鐵七對實業一で滿鐵の大勝するところとなつたが各組のゲームはスコアーが示す如くシーソーゲームが多く近來稀な好試合であつた、實業側はナンバー、ワンの渡邊君（三井）をのぞく以外は總じて練習不足で只突然本年度より出場せる小笠原君（國際）は全くダークホースで滿鐵ヴエタランのシングルスプレヤーの第一人者三浦君（社事部）も可なりの苦戰をした滿鐵の木暮君（ホテル）のプレーは同君多年在米中のことゝて仲々ファインされたものであつた、實業渡邊君（三井）はシングルスプレヤーとして申分なくポイント每に

白球

實にプレーを進めて行く遣口は實にナンバー、ワンの貫祿を充分に示すものであつた、また滿鐵側のナンバーワン阿部君（鐵道部）は往年をしのぶのに充分でシングルスのセカンド、セットは5―2とリードされ、最早さ思はれたがグン〳〵もり返し遂にセットオールとなし、續く第三セットを物の見事に奪ふなど正選手時代の面影躍如として現はれて居た滿鐵田中君（鐵道部）はシングルスでは可成り苦戰をしたがダブルスでは斷然光り、これまたヴエタラン第一人者としての貫祿を示した、勝敗は第二として斯界のヴエタランが、フレンドリーマッチとして斯界のために貢獻することは決して無意味なことではない

滿鐵の十河理事何しろ年額七百萬噸からの撫順炭を地元滿洲外內地とそれ〴〵の市場に捌いて行くといふ大滿鐵の米櫃を預かる仕事だから鐵安だの滿洲における通貨の變動、各地の排日貨運動等々相踵いで起る不良材料に一時はすつかり氣を腐らしてゐたが

……◇……

此頃は「靜かなること林の如く」納まり返つてゐるのでさては何か前途に非常な樂觀材料でも發見、自信ができたのかとお伺ひを立てると

……◇……

ナアニ、君、俺の所ばかりぢやない、不景氣は世界的なんだかられ、時節の惡いのはちつと辛抱してゐるより仕方がない、恰度熱い湯に入つたやうな氣持だれ、動くとなほ更熱くなるし、飛び出すと風邪をひいたりするので、詰り「不景氣は熱い湯の如し」って譯さ

曙の鐘 (77)

倉田潮
河野想多畫

大都會の暗黑面(七)

春木正雄は赤坂見附の前で立ち止つた。

彼は今朝大山の屋敷の門前で大勢の男を對手に格鬪して、たえ子を逃がしてやつたのであるが、そのたえ子の行方をたづねて見ても何處にも見つからないのだつた。

淺草のOKチヤリネにも行つて見たが、よもぎがねぼけ眼で出て來て春木の話に驚いて聞きふけるだけだつた。たえ子の實家では春木がたえ子を救ひ出した話をすると寧ろ不快な色を浮べた。母親はたえ子が壯三と結婚するとを非常に希望してゐて、そこに多少の無理があつても不服には思はない肚らしかつた。春木の下宿には眞先にかけつけたのだが、女の客は來なかつたと云ふマダムの答へだつた。

春木は途方にくれてしまつた。が、あの時たえ子はお客と一緒に停車場の方へ行つたとあけみが云つたことを思ひかへすと、とにかく屋敷の外に出たことは確實だと思つて、その後鳥渡した心あたりまで一つ一つものがさず探し廻つて見た。が、今もたえ子の姿は何處にも見あたらなかつた。

「さうだ、今度はお冬の方から探して見るより仕方がない」

春木は見附の停留場に呆然と佇みながら獨り言を云つた。お冬の方から手がゝりを求めて行つた方が有望らしいと云ふことは、先程たえ子の實家を出た時にも考へたことであつたが、それにはまづ大山の屋敷へ行かなければならなかつたので、無意識の嫌惡から後廻しにしておいたのだつた。でも、今はいよいよ大山の屋敷へ戻つて行かなければならぬと春木は決心した。

赤坂見附から電車に乘ると、お濠ばたの楓は松並木の間に紅く色づいて、秋の深くなつたことを知らせてゐた。車内の人には破れた洋服に帽子もつけずその上髮をふりみだした春木の姿を、うさんくさげに盜み見るのだつた。

大山の屋敷の前につくと、春木は先づ遠くから正門の中をのぞいて見た。別に變つたこともなく、屋敷の中はしんと靜まりかへつてゐた。今度は先程の格鬪の跡へ行つて見た。そのあたりの砂礫がひどく踏みあらされてゐて、如何に烈しく爭ひ合つたかを語つてゐた。春木は少時そこに佇んでゐたが、決心して洋館の門の方に歩み出した。

夕暮が迫つてゐた。陽は既におちて夕燒けがしてゐるらしく、空がほんのりと紅く色づいてゐた。が、まだ夜には遠いのに、洋館の玄關はかたく閉ざされてゐた。

春木は二三度鐵の扉を叩いて見た。が、殆ど響きもしないほど、扉は堅かつた。仕方なく、玄關をはなれて横の庭から、窓が開いてゐはしないかと覗つて見た。一階の窓は總て閉ざされてゐたが、その他の窓は皆開かれてゐた。春木は聲をはりあげておとづれたが、誰も出て來る樣子がなかつた。が、なほ頑強に聲をはりあげておとづれてゐると、一階の小窓のうしろで、

「旦那樣は御留守ですよ」

と女中らしい女の聲が答へた。

春木は力を得て、

「剛太郎さんに逢ひに來たのぢやないのです」と其の窓に向つて叫んだ「お冬さんに……」

「え、お冬さん?」

「さうです」

「鳥渡待つて下さい」

と女中は家の奥に這入つて行つたが、暫くしてまた戻つて來るとためらひながら答へた。

「お冬さんもお留守ですわ」

「それは知つてますが、お冬さんの生家は何處なのか、それが訊きたいのです」

と春木は聲をはげまして云ふと、一心に耳をすまして返事をまつたが、女中が答へない先に、彼は背後で己の名を呼ぶ思ひがけない人の聲を聞いた。

滿日臨時碁戰

二段 泉 善治氏
初段 井上 太市氏

●二一ロの三 ○二二ニの四
●二三ロの五 ○二四チの三
●二五リの三 ○二六チの二
●二七リの四 ○二八トの二
●二九ニの十四 ○三〇ハの十三
●三一ハの十一 ○三二ニの十三
●三三ホの十一 ○三四ホの十四
●三五トの十一 ○三六ヘの八
●三七ヘの六 ○三八チの八
●三九チの六 ○四〇ロの十七

▲岩本六段講評 黑卅一の打込は過ぎ(い)の掛り大場につくべき處である

—【2】—

大連 JQAK 十月十三日

▲午前六時三十分ラヂオ體操
▲午後六時十分ニユース
(以下内地中繼六時二十八分)
▲講演「國民と保健の改善に就て」內務大臣安達謙藏
▲義太夫「繪本太功記尼ケ崎ノ段」淨瑠璃竹本靜香、三味線鶴澤二三龍
▲小唄「もみぢ」「小室出て」「水の出ばな」「よいのくぜつ」「くいな」「ほのぼの」唄小唄幸兵衛、三味線小唄幸美葉、同小唄幸子
▲連續講談「鰯屋政談伊勢の初旅」第一席神田伯龍
(以下大連放送局より)
▲職業紹介事項
▲天氣豫報
▲ニユース
▲中國劇「打嚴嵩」演東倶樂部々員

慰問金寄附者芳名

▲金三十七圓也東亞印刷株式會社支店及社員▲金三十圓宛沙河口劇場、大連市看護婦會組合一同▲金二十五圓也大連産婆會▲金十五圓三十錢也(内十圓島根縣長尾藤市、金貳圓參拾錢旅順川合扱、金參圓篤志家)▲金拾貳圓貳拾四錢(飯田マツヨ、平岡ツネ子)▲金五拾圓宛城島商店、小島定七▲金五圓宛川井幸二郎、檜崎隆藏、中村伊勢、田中千吉、市立商工學校職員一同、同生徒一同▲金二圓宛(高田仙太郎、同ゆり子)高瀨道正、篤志家▲金一圓也中村一郎▲金五十錢宛江島茂子、池田富美子
累計金二百七圓五十四錢也

軍隊、警官慰問袋寄附者芳名

(自九月廿九日至十月八日)

六五五個大連寺日宗婦人會扱、三五三個日本メソヂスト大連協會扱、三五〇個大聖寺平和觀音婦人會扱、一五六個宏道流大日本群芳會第一支部扱、一三二個沙河口大德寺詠歌婦人會扱、一〇〇個御嶽教關東大教會扱、五五個中央看護婦會扱、四二個小野田セメント會社扱、三五個朝日尋常小學校扱、一九個西崗讀書會扱、一一個大連婦人會扱、一〇個無名氏、同三田テル子外名、同櫃谷承緒、八個聖公會扱、四個下藤尋常小學校扱、同沙河口尋常小學校扱、三個赤松富造外名、三個無名氏、同堀三二、同清信雄外二名、同無名氏、同大尋常小學校扱、二個由井濱スガ、同沖田、同無名氏、同松本美代、同明子、同栗原友三郎、同無名氏、同無名氏、同臼坂凱夫外一名、同杉浦兼吉、同　村龍子、同金山田ヨネ、同土井辰代、一個光榮枝、同富本君代、同小笠原治敎、同櫻庭號、同平野正人、同石濱子、同勝浦圭、同臼井文子、同佐藤君子、同渡邊正夫、同近篤子、同岸谷八重子、同河村愛華子、同秋山久雄、同戸田琴子、同橋本淳子、同濱本房江、同吉
累計二千十三個、煙草一箱一米國人、端書十枚岩崎幸子